四月十七日發行

發行人　鈴木昇
編輯人　橋本代治
印刷人　本村武盛
大連市東公園町卅一番地
發行所　株式會社滿洲日報社

滿鐵の給與改善
合理化の準備に着手
愈よ本年六月頃實現か

滿鐵の給與改善の聲は一昨年來社內に高くなつて來たが、社員會はいよ〳〵來月の評議員會において烽火を揚げることゝなり、又關係當局たる人事課も給與合理化の準備に着手したので今年六月ごろまでには實現疑ひなしと見られるに至つた滿鐵の給與改正はサラリー・マンの多い滿洲に異常のショックを與へるであらう

在勤手當・住宅料と
人事課の基本材料作成

滿鐵人事課では昨年來給與制度改正の必要を認めて調査資料の蒐集につさめてゐたが、當時所報のごとく三月下旬より人事課調査係員を總動員して沿線外の各地に派遣し物價騰貴の狀況その他の條件を調査せしむるところがあつた、この調査員は順次歸社しほゞ揃つたので既に蒐集ずみの關東州內および附屬地の調査資料と照應して基本材料を作成し、これに基いて新在勤手當率をつくり、重役會議に提出することになつて居る、しかして現在までの資料によれば

在勤手當　一割引下げを敢行した昭和六年八月に比して物價指數は州內二割、附屬地內三割の騰貴を示して居るので、物價騰貴による打擊は州內外を通じてほゞ變りない、たゞ在勤地手當は物價以外に「我慢料」といはれる一種の邊陬手當をふくんでゐるので、事變後交通機關や治安狀況の變化により在勤地手當計算の基準が著るしく變つて居り從つて全體としてはほゞ增率となるが土地によつては多少の低下を見るところもあるべく、極めて合理的に改正される模樣である、第二に

住宅料問題　は社宅新築さ代用社宅增加により著るしく緩和されたとはいへ、なほ散宿者が相當あり、昨年の各地の家賃値上げに惱んでゐるために起つたもので目下人事課にて立案してゐる新住宅料制度は從來のごとき一定率を俸給に掛けるごとき一率制を廢し給與によつて段階を設けんとするものである、從つて大多數の者は現在より增額されるが、中には多少の低下を見るものもあるべく全體として著るしく合理化される、殊に今度の改正において注目すべき點は小住宅の家賃値上げの傾向の顯著なるに鑑みて「下に厚く上に薄く」の方針をとらうとしてゐる事である、第三の

家族手當　は昭和六年當時において全廢論さへあつた程であるからこれを今度復舊することは困難らしいと、又社員會內部に問題となつてゐるハルビン及び新京在勤者へ補給金を今年も支給することは昨年は特殊の事情に依つたものだからこれまた實現は困難さ見られて居る

社員全般の意見
社員會評議員會に上程せん

滿鐵が張學良軍閥の包圍政策と銀安の打擊を受けて赤字を出し、遂に社員給與制度を低下したのは昭和六年八月、卽ち事變直前のことであつた、しかるに事變後は滿洲景氣と金圓高とで物價騰貴を來し且つ滿洲國その他の給與制度が著るしく良いために、滿鐵社內に改善論がやかましくなり、又株主配當が八分になつた事と相まつて社員ボーナスも昨年から事變前同樣に復舊した、しかし在勤手當、住宅手當および家族手當等は大體において低下されたまゝとなつて居るので、これを舊に復せといふのが社員全般の意見で、五月十二日に開かるべき社員會評議員會への議題を各支部聯合會に徵したところ、殆ど全部が給與改正を叫んで來る有樣で、昨年の評議員會では幹部の取なしで持ち越された本案は今年こそは上程可決されることは疑ひない形勢となつた、なほ昨年秋ハルビン及び新京には補給費の名目で最高の臨時手當を支給したが、社員よりはこれを本年度も支給されたき旨の議題も來てゐるので當然評議員會に出る模樣である

給與改正の必要を認む
土肥人事課長談

給與改正問題について土肥人事課長は語る

社の財政が困難だといふ理由で昭和六年に給與低下を行つたのだから、社業が好轉して來た今日は元の點まで戾すのは當然だと思へて目下研究してゐる、しかし事變後の新情勢に應じてそれに適合した制度を設ければならぬから一律に舊制に復活するやうなことはなく、要するに合理的改正をしたいと思つてゐる給與は實に複雜な問題で一、二の土地だけに急場の制度を設けるわけに行かず全體として考慮せねばならず、殊に滿鐵社員は滿洲で最大多數を占めるので社外に對する影響も大きいので愼重を要する例へば住宅料などを引上げると忽ち家賃値上げの風說が起り徒らに家主を肥やすだけで、社外の月給生活者を苦しめるやうな結果を起しやすいからこれを防止することも考へればならず、簡單に片づけるわけに行かぬ

船舶安全法打合せ會

船舶安全法を關係聯合會は既報の如く十七日…にて開催、海運關係者、船舶…利害關係を有する官民約五十餘名參集、渡邊海務局…逐條審議により案の檢討…に入り、正午一まづ休憩…き會議を續行することゝなつた（寫眞は會場）

內政會議を復活し
政策更新に邁進
文相專任は日和見

【東京十七日發國通】政府は林陸相の辭任問題も政府の期待通りに飜意留任することになつたので、愈々政策更新に一路邁進する方針で、近く內政閣僚會議を復活せしめる外、根本的米穀對策確立のため內閣直屬の調査會を設け米穀國策の研究に着手する豫定であり、財制稅制の整理刷新を圖り赤字財政の建直しに努力する等內閣の自力更新に精進することになつてゐるが、準備工作において失敗しその儘懸案となつてゐる專任文相の補充問題は齋藤首相得意のスローモーションで當分補充することなく、首相兼攝のまゝで進み、政友會の情勢が好轉するのを待つことになつてゐるから政府が再び文相補充問題に着手するのは早くて六七月の頃となる模樣である

民政對政府態度
意外に强硬
若槻總裁の懷く意見

【東京十七日發國通】若槻民政黨總裁は十六日午後丸の內會館における黨員懇談會席上大要左の如き演說をなした

この議會に政府の施設は殆んど全部協贊されたが、何となく多數のものは衷心より滿足してゐない樣にみえる、卽ち米穀問題で臨時議會召集決議を附帶させたは不滿の意を表したものだ、赤字財政で政府の施設が國民の期待に副はなかつたのは自ら不滿を生ぜしめた所以、又議會で政府が言明したものを實行したか如何かについて遺憾の點もある民政黨は…相の懇望で組閣の初めより…して來たが、國民の信頼…政府の適當なる計畫及び…遂行に當る熱意如何によ…右さる、從つて我黨の…件の伴つてなることなく、我々はこの件…れるや否やを考慮…らぬ事を希望する…以上の演說は對政府態度…强硬なるを示すもので…は直接間接に民政黨の…に影響するものと觀ら…

鄭特使一行
十七日別府着

【別府十七日發國通】…は十七日午前六時商船…府入港市民多數の出迎…ノ井ホテルに投宿した…日滯在長途の旅の疲れ…十日午前九時發宮崎に…

熙財相の朝鮮訪問日程

內蒙古自治政府
愈よ來る廿三日成立

【北平十六日發國通】內蒙自治政府は二十三日成立に內定した、これがため白雲梯、克興額は本日午後來平の豫定である

岡村參謀副長けさ入京

電々會社辭令

遼陽工務所鞍山出張所　技手　松尾…
奉天工務所鞍山出張所主任を命ず
新京城內工務所　技手　伊藤長太郎
新京工務所新京城內出張所主任を命ず

滿鐵重役會議

滿鐵重役會議は十七日午前十時半より開始されたが、正副總裁、山西、山崎、河本各理事、地方部より多田地方、神守庶務課長、計畫部根橋部長出席し、地方部所管の土地登記問題及び計畫部の起案重要事項について協議午後零時半終了した

村上滿鐵理事
十九日東…

滿鐵正副總裁
新京行の日程

扶桑丸船客

千歲丸

人事

…臣一行は十七日午後五時京城着朝鮮ホテル一泊、十八日午後九時十分發北行奉天經由歸任に決し、金剛山視察京圖線經由は取止めになつた、京城における日程左の如し

十七日午後七時朝鮮軍司令官邸晚餐會、十八日午前十時十分朝鮮神宮參拜、總督府に總督訪問博物館、勤政殿、慶會樓視察、正午料亭白雲莊にて鮮銀東拓主催の午餐會、午後二時十分昌德宮伺候、秘苑、德壽宮拜觀、同三時五十分韓相龍氏邸宅にて朝鮮銀行有志御茶の會、同六時三十分龍山總督官邸における宇垣總督晚餐會

滿洲鐵道早廻競走
紅白兩班走行圖
（走破總距離五、二一〇粁四）

十七日午前五時現在	所要時間	走破粁數	實走粁數
紅班	六日一四時	二二七四・九	三一五〇・八
白班	六日六時五分	二四一四・七	三一六七・五

コース單純となり
却つて豫想熱昂る
けふの早廻り選手

最短距離

白班春日選手
洮南に向ふ

紅班の引繼ぎ
今村選手來地へ

生活の虹（104）
菊池寛　作
志村立美　畫

妹は妹だが（一）

宣戰を布告され狼狽する體協幹部
公使館、陸軍省等を歴訪して必死の諒解運動

【東京特電十七日發】滿洲國體協が日本體協に對し別項の如く十六日夜絶縁狀を叩きつけて宣戰を布告するや日本體協幹部は大いに狼狽し或は滿洲國公使館、外務省に泣きつきまた陸軍、文部各省に諒解を求めるなど必死となつて辯明に奔走中であり、この際山本博士を煩はして調停を求めて畫策する向もあるが、滿洲國體協は日本が極東大會參加を取消さぬ限り一切の妥協に應ぜぬと強硬な態度を示してゐた

滿洲國東京委員會の三下り半
日本體協を痛烈に攻撃

【東京十六日發國通至急報】滿洲國國際競技參加準備委員會東京委員會は十六日午後四時大日本體育協會より回答に接し同午後八時次の如き聲明書を發した

東京委員會は左の理由により大日本體育協會が現幹部により指導せらるゝ限り自今之れと公私一切の關係を斷絶する事を聲明す

一、吾人は滿洲國參加問題に對し大日本體育協會の執りたる處置につき何等の誠意を認むる能はず

二、大日本體育協會は其の正式代表として比島並に上海に派遣せられ本件の爲めに極力盡瘁せられた斯界の先覺にして學界の長老たる山本忠興博士を窮地に陥れたるは甚しき背信行爲なりと認む

三、大日本體育協會の態度は緊密不可分の日滿關係を破壞し更に將來に對し重大なる惡影響を與ふるものと認む

四、大日本體育協會幹部の處置は純眞なるスポーツ精神に生くる選手諸君の意思に背反するものたる事を確信す

右聲明書により東京委員會と大日本體育協會現幹部との關係は斷絶した、殘る處は駐日滿洲代表部との折衝の餘地あるのみである

學生團體起つ
滿洲國を飽く迄支持

【東京特電十六日發】愛國學生聯盟、大日本學生聯盟及び各大學應援團聯盟は極東大會問題に對する日本體協の態度を遺憾なりとして十六日午後三時半その代表者十名は滿洲國體協支持の決議を持つて滿體代表者を訪問したが、更に二十一日から連日市内各所に於いて演説會を開きわが國策に背反する極東大會參加反對、日本體協痛擊の聲を揚げるといふ

帝都各紙も應援
體協・非難の的

【東京特電十七日發】滿洲國體協の對日本體協絶縁狀は十七日の各新聞紙上に一齊に發表され各方面にショックを與へた、これまで本問題を比較的閑却した東京の各紙も漸く重大視して大々的に報じたが殊に東京日々は十七日の社説において日本體協の態度を難詰し體協がその主張を踏み躙られながら平然として大會參加を決定せることは奇怪千萬といひ三月十三日における日滿共同聲明を個人の資格においてなせるものとせる體協の厚顔無恥を批難し

體協がこの重大なる決意を忘れたもの、如く滿洲國を置去りにして恬として怪しまざるにいたつてはその無責任に驚くと論じわが國の體面を如何にするかと痛論した

海から又も天然痘
天潮丸の大消毒

十七日午前十時頃天津より入港の天潮丸を海務局花井檢疫醫が臨檢中、四等船客中原籍河北省張振東（二二）なるものが天然痘患者と診斷、取敢ず同船は沖待を命じ患者を寺兒溝檢疫所に收容したが何分船客數は谷等合せて千三百餘名、檢疫課では大汽本社、本船側と協議の上午後より檢疫課總出動で船客一同に種痘を行ふ事となつた、天潮丸の解放は十七日夜になる見込みである

信仰の日滿合作
―埠頭寸景―

ほゝゑましい日滿合作風景……十七日出帆うすりい丸で天理教の本部參拜團が眞赤なたすき掛け、殊に婦人連を主體として華々しく一行百五十六名、高室次郎氏に引率され、二十六日大和市において行はれる月例祭に間に合はすべく離滿したが、一行中に交つて人目をひいたのが鐵嶺からやつて來た信者周德龍（四〇）と娘滿明（一九）の二人で滿洲の法衣の上に赤だすきでうれしさうに出發したが船中

天理教は有難いものです、ここに日本のサクラが見られる事も實によろこばしく感ぜられますと語つた（寫眞は父娘）

大廣場青訓入所式

大連大廣場青年訓練所第七回入所式は十八日（水曜日）午後七時半より擧行

必勝を期して
伊勢治五段けさ離連

昭和天覽武道大會府縣代表柔道試合に關東州代表として出場の光榮を荷ふ滿鐵本社鐵道建設局伊勢治五段は十七日出帆のうすりい丸で小谷、山根兩六段以下多數有段者會員、林田體協主事等の見送りと滿鐵育成學校生徒の盛んなエールとに送られて元氣よく上京したが

光榮の喜びを面に現しながら語る

身に餘る光榮に感激して居ります、第一日の四日は台覽試合で豫選、第二日の五日は豫選で殘つた四名が天覽試合を行ふのですが全力を盡して是非とも入選したいと思つて居ります、上京後は母校たる早大道場で稽古を行ひ來るべき光榮の試合にそなへる覺悟で居ります、榮ある關東州代表としての名にそむかないやう充分戰ふつもりです

と、尚ほ指定柔道選士たる關東廳柔道教師神田久太郎六段は十八日出帆のばいかる丸で劍道特定選士滿鐵劍道教師高野茂義範士及び府縣代表劍道試合關東州代表たる本社員菅原惠三郎四段は二十四五日頃上京の筈である

尚ほ元滿洲倶樂部選手元滿鐵消費組合本部員二神武氏も同船で歸國したが消費組合社員その他永澤滿倶監督以下滿倶選手岩瀬實業團投手その他多數の見送りがあつた（寫眞は出發した伊勢治五段）

體協幹部に綱紀問題？
大會參加を急いだ理由は船會社其他の運動

【東京特電十七日發】日本體協が山本博士の歸京をまたずに急遽極東大會參加を決定したことに對し山本博士は頗る遺憾としてゐることは十六日滿洲國體協役員との會見においても明らかであつたが日本體協が參加を急いだ根本の理由は汽船會社及び運動具店方面からの猛烈な運動で役員がこの非常手段をとつた事實が判明しその心事及び綱紀問題について各方面から批難が起りつゝある

＝獻上の玩具＝

大連の本派佛教婦人會では既報の如く皇太子殿下御降誕奉祝の意味で撫順炭を素材とせるローカルカラーの横溢した文珠の獅子と普賢の象の玩具を獻上する事となり十七日午前九時、當地本願寺滿洲布教監督部の福永良勝氏外代表者は同日出帆定期船うすりい丸にいたり高橋事務長に託送した（寫眞はその玩具）

陸聯、大會に參加
昨夜態度を決す

【東京特電十七日發】日本陸上競技聯盟は十六日夜丸の内ホテルで極東大會對策を協議したが十四日の體協理事會でその態度を保留した陸聯はその後山本博士の談を曲解した幹部の畫策に依りにはかに大會參加に傾き十六日の各地代表會議に於て滿洲朝鮮の體協役員が頻に反對するを排除し且つ評議員として出席せる岡部氏の發言を多數の力で阻止し遂に大會參加を決定した

參加決定理由

【東京十七日發國通】日本陸上競技聯盟は極東大會參加決定につきその理由を十六日夜左の如く發表した

四月十四日の體協理事會に於て陸上競技聯盟はマニラに於ける極東大會に參加、不參加を決するは山本、松澤兩代表着京の上正式報告を聽取したる後爲すべき事を主張せるも容れられざりしにつき參加、不參加の決裁に對しては棄權せり、隨つて陸上競技聯盟としては十五日兩代表の正式報告を聞きたる後之を理事會に諮り參加に決し更に代議員會に諮りたるに滿洲陸上聯盟の留保附反對ありたるもその他は全員之を承認可決せり此の決議に基き陸聯は體協に對し正式參加の旨を通告する事となれり

出場役員選手

【東京十七日發國通】陸上競技聯盟は十六日夜第十回極東大會出場代表役員及選手詮衡につき審議之を承認して次の如く決定發表した

總監督坂本信一、ヘッドコーチ沖田芳夫、アッシスタントコーチ加賀一郎、縄田尚門、福井行雄、大島鎌吉

代表選手四十七名◇短距離 吉岡隆徳（文理大出）阿武巖夫（慶大）佐々木吉藏（文理大出）谷口睦生（關大）鈴木聞多（慶大）吉住猛（明大）益田磯雄（地方出身）相原豐治（中央大）◇中距離 青地球磨男（立大）富江利直（明大出）菅沼俊哉（慶大）田中秀男（中央大）露木健造（地方出身）内田宏（地方出身）柳長春（朝鮮）名島忠雄（明大）竹中正一郎（慶大）◇障碍 清水孝太郎（早大）淺川正一（文理大）村上正（早大）市原正雄（立命大）大野篤夫（日大）陸口正一（明大出）張星賢（早大出）◇跳躍 田島直人（京大）南部忠平（早大出）安達清（早大）矢田喜美雄（早大）朝隈善郎（明大）原田正夫（京大）西田修平（早大）大江秀夫（慶大）杉本井和夫（日大）立中善助（住友クラブ）◇投擲 菊木耕作（文理大）藤田喜代治（文理大）劍納翰（朝鮮）高田靜雄（地方出）阿部功（中央大）神代義郎（地方出）長尾三郎（關大）鈴木善三郎（日大）◇混成競技 岡田數義（地方出）山田秀治（教員）鹿内滿吉（早大）金木房雄（文理大）齋辰雄（教員）

尚一行はマッサージ一名を伴ふ豫定である

商店街を荒す小、中學生の萬引團
寒心すべき不祥事暴露

さきに大連市内の男女中等學校生徒の風紀問題が暴露し教育界に一大ショックを與へたが、またも櫻花の下に不良少年の影が動くシーズンを控へ中等學校生徒と小學生を混ぜた萬引團が組織され市内商店街を荒し廻つてゐるといふ寒心すべき教育界の不祥事件が發覺した――最近大連市内の各小學校々紀が

紊れ

生徒のうち不良者續出して教育界のため憂ふべき現象とされてゐたが本年三月初旬ごろから幾久屋デパート、滿鐵消費組合本部又は各書籍店等で小學生の萬引が頻々と行はれるので、大連署少年係では極秘裡に犯罪の背後關係等につき

内偵

の歩を進めた結果、果然市内中等學校（二校）と小學校（四校）の生徒十數名を以て組織する萬引團のあることが判明した、當局では初等教育界に起つた不祥事件で純眞な兒童に及ぼす影響を考慮し、愼重取調べに當ることとなり

既に

某小學校生徒三名を同署司法係少年班の手で取調べ犯罪の端緒を得るに至つたので近く學校、家庭などと連絡し大々的取調を開始し、その禍根を一掃することゝなつた

萬引團といつても團長の統制下に團員が手足の如く動くといつた組織的のものではないらしいが、不良仲間が集合し商店街に出沒し文房具、書籍などを萬引しこれを賣つた金で飲食又は活動寫眞を見物する程度のものであるらしいが、警察當局の取調べによつて漸次全貌が判明するであらう、最近小學校兒童のうち警察當局のブラックリストに載せられてゐる員數も可成り

多數

に上り、その惡化ぶりには當局でも一驚を喫してゐる有樣で、教育界に對し果然非難の聲が擡頭してゐる

蒲本部隊〇〇〇團の將兵
けさ安東着直ちに北行

【安東特電十七日發】蒲本部隊長は滿洲に最も縁故の深い第〇〇〇團の健兒を率ゐて滿洲鎭護の大任につくべく大島參謀長以下幕僚を從へ十七日午前六時十分安東着、横道少將、金谷憲兵分隊長、關屋地方事務所長、伊藤領事代理關係各府縣人會委員等多數の盛んな迎へを受けたが蒲本部隊長は

我本部隊は事變直前まで滿洲に駐劄してゐた事變後出動して凱旋し今度で三度目の出動だ、兵は銃後の後援を得て完全に訓練した、私は日露戰爭には騎兵の中尉で大連に上陸し遼陽戰の眞最中に沙河から黑溝臺に轉戰同地で負傷して後送された、その後滿洲には度々旅行したが勤務するのは今度が始めてだ

と語り同七時熱誠な歡送を受けて北行した

埠頭倉庫に僞造紙幣か
あす荷主立會ひ煙草入梱包を開く

關原警察署によつてあばかれた交通銀行僞造紙幣事件は殆ど全滿に亘る大規模のものらしく各地警察において

續々

一味が擧げられてゐるが首謀者と見られる王が上海に打つた電文により、去る十四日上海より大連に入港の大汽宗島丸から陸揚げした目下第二埠頭第四號倉庫内に收容されてゐる南洋煙草會社出荷の蟹美人印煙草の梱包百五十梱中に交銀僞造券が

密封

されてゐるものと見込みをつけ十七日午前小崗子署より水上署に通報あり水上署として十八日荷受主立會のもとに煙草入梱包を開蓋の上捜査をする事となつた、尚ほ該梱包は二重底の嫌疑が濃厚である

内地から輸入の蜜柑類
ザッと去年の倍

【ハルビン十六日發國通】日本から滿洲國に輸入される果物は非常な量に達してゐるが最近の調査によると本年滿洲國に輸入された蜜柑類は百萬箱に達し昨年度より約十割の增加となつてゐるが主な原因は治安の確立と輸入税の輕減及銀の騰貴によるものであると

金塊密輸事件一段落を告ぐ

【安東十六日發國通】既報の金塊密輸犯人一味は十六日早朝一件書類と共に新義州檢事局の手に渡された、檢事局側では豫審 事正以下待構へて一應の取調べを行つた上師日刑務所に收容する筈で未曾有の國境犯罪も先づこれで一段落を告げた

忌明寄附

市内西通り三五飯田昇氏は亡妻よねさん忌明に際し、十四日本社を通じ大慈園、救世軍育兒婦人ホーム、東本願寺別院、社會館、忠靈塔基金、函館火災義捐金等に金一百圓を寄贈した

◇

市外甘井子二六ノ一竹橋勝氏は長女故政子孃の忌明香奠返しとして金百五十圓を本社事業部を通じ忠靈塔建設基金に寄附した

奉天南滿中學見學團歸滿

奉天南滿中學堂内地見學團一行はしあとる丸で來連即日四時半發列車で歸奉した、中山教諭は語る

先月の二十八日奉天を出發、生徒等にとつて何れも始めての日本です、北九州から阿蘇別府をわたり本州に出て北は日光まで廻りましたが、どこでも日本學生の熱心な歡迎をうけ面白く廻りました、殊に東京では將來の兩國親善は第二世の國民からとの意味で盛大なる日滿兩學生の交驩大會が開かれた事などは三十三名の腦裡に深く印象づけられることでせう、内地見學は毎年の恒例行事ですが滿洲國の隆々たる發展が期待されてゐる折第二の國民の心からなる接觸は非常に喜ばしいことです（寫眞は一行）

◇都麻雀倶樂部開業◇ 豫て準備中だつた都麻雀倶樂部（能登町六五）では愈々十八日より開業すると

天氣予報

十八日 南西の風曇一時晴

滿潮（午前零時二十五分 午後零時五十五分）

干潮（午前六時十五分 午後七時三十分）

各地溫度（十七日午前十一時）

大連 一八 奉天 一八

旅順 一七 新京 一九

營口 一二 新義州 一二

今日の小洋相場（十一時半） 金百圓につき百二十一圓五錢

新講談

丹下左膳 (78)

林不忘作　小田富彌畫

水滴々(三)

地上では、どんなに騒いでゐるか知れない……。

耳を澄ましても、この深さでは何の物音も聞えないのだ。

チヨビ安は何うしたらう。

自分がこの穴へ陷ちるところを彼は見てゐるのだから、きつと何らかの方法を講じて、助けに來るに相違ない——と、左膳はさう思ふ一方、しかし、子供では何うしやうもあるまいし、それに、伊賀の連中に捕まりでもしては、チヨビ安、手も足も出まい。

闇に慣れて來ると、その穴藏の樣が、ぼんやりと眼に映る。

上から細い穴を斜に掘つてきて、こゝだけ部屋のやうに掘り擴げたものと見える。四方は粘土まじりの濕つた土。地中に特有のヒヤリとした空氣が澱んで……床を打つ水の音が、耳いつぱいに斷續して聞える。

左膳は思ひ出したやうに、源三郎へ、

「こけ猿の茶壺が二つある筈はねえ。おれが手に入れて、駒形の或る女のところに隱してあるのだから、お前がこゝで、お蓮から取り上げたといふのは、贋の壺にきまつてらアな」

源三郎は沈思の底から、太い眉を上げて、

「余は開けて見たわけではない。貴公もその壺を、まだひらいたのではないだらう」

「ウム、今も言ふ通り、あけかけたところで、この火事だ。たうとう開かずに此處へ飛んで來たのだが——」

「それでは、何れが本物、いづれがにせ物とも判斷は出來ぬ」

「燒跡に、こけ猿の壺らしい物を抱いた黑焦げの死骸が一つ、見付け出されて、それが源三郎に相違ないとのことだつたが、貴樣はかうして立派に生きてゐるところをみると、その死骸は一たい何者であらうナ」

「丹波の計ちや。宵のうちに余を取り巻いて、亡き者にしやうとした折り、誤つて仲間で斬り殺した不知火組の若侍にきまつてゐる」

「ウム、その死骸を黑焦げにして伊賀の源三郎と見せかけやうとしたのだな」

「こけ猿の壺を、死人とゝもに燒くわけはないから、それは名もない駄壺にきまつて居るが——」

焦立ち氣味に、左膳はあたりを見廻して、

「埋もれた寶を掘りに行く筈のおれが、自分がかうして埋められては、世話アねえ」

自嘲的に呟いて、立ち上がりながら、左膳の胸中は、熱湯の煮えくり返るやうに、苦しかつた。

かうして源三郎が生きてゐる以上、萩乃に對する自分の戀は、育てゝはならぬ、わが心に生えた芽のまゝで、摘み取つてしまはなければならないのだ。

現に、彼の懷ろには、思ひのたけを杜若、あの戀文が這入つてゐるのだけれど、もうこれを、萩乃に屆けることは出來ない……。

「かうしてゐても始まらぬ——」

さう言つて源三郎も、身を起した時。

天井から滴る水粒は、早くなつて、點々、點々と土を打つ。

薄くらがりの中を手探りて、その小部屋の隅へ行つて見ると、上に小さな穴が開いてゐるらしく、そこから落ちる水が、じつとりと足許を濡らしてゐる。

「この眞上は?」

源三郎の問ひに、左膳は靜かに方向を考へて、

「三方子川の川底らしい」

「こりやいかん！頭の上を川が流れてゐるのか」

二人は、同時に呻いた。

日活現代劇　見染めた青年　日活館上映

蒲田の向ふを張つたやうな鈴木傳明の髷物映畫、監督は鈴木重吉、主演が傳明で、關時男、星ひかる等のコメディアンが助演するユモアー物である

大學時代に應援團長であつた辻はその怪異な髯のために仲々就職することが出來なかつたが、恩師石里先生の紹介である會社に入る、先生の云ふやうな濃厚篤實な社員になれなかつた辻ではあるが惡支配人をノシてしまひ、純情な社員春野とタイピスト潤子の戀を完成させる俠氣は持つてゐた、そのため却つて社長の信用を增し、髯を剃つて支配人代理に昇格、社長の美しい令孃淑子が彼の秘書になり、更に樂しい新婚生活が始められる

日活が從來の重い調子の殼を破つた明朗篇で鈴木監督の映畫的センスによつて作り上げられてゐるだけに蒲田物とは又異つた味を持つてゐる、髯の應援團長を紹介するまでの快適なスピードに滿ちたカメラ・ワーク、全篇を通じて現れる氣の利いたギヤグ、鈴木監督はい、味を出してゐる唯もう少し省略があつたならば更に一層い、映畫となつてゐたであらう、三浦光男のキヤメラも格別の新らしいテクニックはないが、非常にい、調子を出してゐる

「心の太陽」に於て三枚目的な演技を見せた傳明が更に髯の應援團長に扮し蒲田時代の元氣を見せる、彼の喜劇的轉向は彼のために喜ぶべきだらう、關の石里先生はよく傳明を助けてはゐるが少々これを單なる喜劇とハキ違つて芝居をしてゐるのは困つたものだ

いはゆる「超特作」映畫ではないが日活現代劇として近來の佳篇である、不振だつた日活現代劇のために喜ぶ。—S—

マキノ正博監督　發聲で獨立
懷しの御室に立籠る

去る二月、日活退社以來その去就を注目されてゐたマキノ映畫の後繼者マキノ正博監督は映音商會代表太田新一氏と會見の結果、映音システムによるトーキー進出の肚を定めトーキー附屬品一切を購入し思ひ出懷しい京都マキノ御室撮影所に立籠つて新綠五月、名乘りを揚げる事になつた、而して正博監督はプロデューサーをも兼ね、フリーランサー制をもつてユニイクなトーキー映畫を製作する筈で、これが準備を進めて居り、主とし元寶塚キネマ顧問笹井秀三郎氏とてニュース映畫と大衆映畫の兩樣トーキー製作に當り月二本發表のプランださうである

帝國館關係の資本家分裂
メトロ上映中止

四月一日よりメトロ映畫封切館として更生した帝國館はメトロに上映早々より出資者間に分裂を來して前途を悲觀されてゐたが遂に小笠原、平田兩氏の間に妥協點發見されず決裂となり平田、大竹兩氏は帝國館より手をひくこととなつたので、小笠原氏は更にメトロ配給權を持つ南信次氏と協議の結果十六日いよ〳〵メトロ上映を斷念し十七日よりの「街の野獸」上映を最後として帝國館は又舊態に復し、日本映畫、外國映畫の再上映專門館となることとなつた、尚メトロ映畫の上映に關しては南氏と常盤座小泉氏の間に交渉が行はれるものと見られてゐる

蒲田の藤井貢　時代劇に出演

「大學の若旦那」以來メキ〳〵人氣の出て來た松竹蒲田の藤井貢が井上所長に見込まれて初の時代劇を松竹京都スタヂオで撮ることになつた、相手役はこれまた蒲田育ちの水久保澄子で原作はサトウ・ハチロー執筆の明朗チヨン髷ものもあるから期待されることであらう、製作スタッフは近日決定し五月を待たで着手される筈

∞ミス・ダイナマイト∞　クララ・ボウがフォックスに入社した第一回作品監督はジオン・フランシス・ディロンでギルバート・ローランドとエステル・テーラー嬢が助演してゐる全發聲映畫（寫眞はボウとギルバート）——映樂館次週上映——

うわさ話

帝國館にメトロ映畫が上映されしより僅かに二週、早くも平田、大竹兩資本家が手を引いて流石の小笠原クンも矢彈のない戰爭は出來ず、メトロ映畫の上映を斷念▲たゞでさへ洋畫專門館が不振の大連に帝國館の洋畫專門上映は常盤座にとつて大敵であつたが、これで常盤座も一安心▲窮鼠却て猫を咬むの口か結局帝國館が十錢館に歸ると苦しむのが平田氏が主宰する寶館▲何れにせよ帝國館は大連映畫街に於ける或る意味でのダークホース、出やう一つで何處かの館がトタンに心配の種となる▲空晴れてこれよりは我が世の春とばかり一大飛躍をこころみるべく內地に歸つてゐた映樂館の長御大、十七日の定期船で歸連するが御土産は市丸の外に何んであらう▲映樂館の淵愛幸クン近藤病院に入院、映樂館事件以來終始長氏のために活躍してゐたが火燄の炎が入院では餘り惠まれなさすぎる

聲明書

最近巷間に滿洲モータスの內容及私に就て餘りに實際と相違ある風評を仄聞してゐる折柄去る十四日の帝國通信に依つて默し難く江湖諸賢の誤解を恐れ茲に聲明書を發表する次第であります。

記事の內容に於て私を社會的に陷れんとする爲の中傷と策動ある事は事實でありますが斯界に權威ある帝國通信の記事そのものに對し私は僞らざる辯明に依つて聲明書の要旨に代へるものであります。

記事中

「葛和氏は自己の勢力を過信して社長の椅子を狙ひ」云々

不肖葛和は滿洲モータスに過半數の株を有して居ります以上若し私が社長の椅子に執念あるものとしたなら創立の際既に社長葛和と成つて現れてゐるでせう。

尚私が自己の勢力を過信して居るものなれば尚更の事社長の椅子云々は私の眼中に無い筈であります。

「古河電氣株式會社所有株切崩」云々

之れも前述の通り過半數の所有株ある以上自己の目的貫徹の爲には何等の必要を認めません。

私はむしろ自己の力の足らざるを悔ひるが修養に努め、以て將來滿洲自動車界並に交通文化の發達に國家的活躍せんとしてゐるものであつて記事全體は曾て私の夢徵だに考へた事がありません。尚

「四十萬圓不當支出」云々

の件に至つては失笑の外なく私が自己の良心に訴へて一錢の不正支出の覺えなく、むしろ會社の流動資金に當てる爲め私の所有不動產を提供してゐるは周知の事實であります。

斯く迄滿洲モータースの經營に全力を盡して來た私が此度辭職を致しました目的內容の委細と將來執るべき方針は近日中に必ず發表いたしまして諸賢の御賢察を仰ぐ心算で居りますが、今日事此處に至つたを一言にして云へば外國人としての資本家と大和民族の一員としての葛和が事業遂行上に起る主義の相違に有る事を言明して擱筆するものであります。

昭和九年四月十七日

盲言多謝

葛和善雄

滿洲日報

發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社 滿洲日報社 振替口座大連六〇番

日支關係調整には充分の協力を惜まぬ

有吉公使黄郛氏と會見

【上海十七日發國通】有吉公使は十七日午前九時フランス租界の寓居に黄郛氏を訪問昨年秋以來の久闊を叙し黄氏より河北の現狀、今回南昌會議の結果等を説明諒解を求め有吉公使は近く歸朝の上、本國政府に詳細報告し日支關係の調整につき充分協力すべき旨を答へ會見一時間餘に及んだ

【上海特電十七日發】注目された有吉、黄郛氏會見は十七日午前九時から一時間半に亘つて行はれ、黄氏は南昌會議の經過を述べて、大體北支那懸案は國內情勢から急速には不可能であるが大體塘沽協定の一周年を目標にして解決したいと答へたといふ、要するに國民政府は滿洲國不承認の建前を維持しながら、切迫せる各種の懸案を事實において解決する方策を見出さんとするものである(寫眞上有吉公使、下黄氏)

對支外交方針を確立

有吉公使本月下旬歸朝

【東京特電十七日發】有吉駐支公使は四月下旬約一年振りに歸朝し、廣田外相と今後の對支外交方針につき打合せを遂ぐることになつたが、同公使は歸朝に先だち黄郛、汪精衛兩氏と會見、北支問題並びに日支諸懸案の解決につき意見の交換を遂ぐることゝなつた、帝國政府は昨年五月の停戰協定に基き通車、通郵諸懸案の圓滿解決を希望してゐる、而して南昌會議の結果は黄郛氏に是等諸懸案解決折衝につき大體の諒解を與へたので日本側と折衝する運びになつてをり、近く諸懸案解決が實現することゝなつた、政府は支那に對する列國並びに國際聯盟の援助は東亞平和維持のため寧ろ障害ありとの確信にもとづき今後は獨自の見解に立ち積極方針を確立し、列國並びに聯盟をして容喙の餘地無からしむることが東亞永遠の平和維持の責任者として執るべき方針なりとし、有吉公使と廣田外相の協議も一時を糊塗する如き性質のものでなく、日本が指導的地位に立つものと見られ、從來の對支外交方針の根本的轉換が豫期される

北支の諸懸案

相踵いで解決しやう

有吉公使語る

【上海十七日發國通】黄氏と重要會見を終つた有吉公使は記者を引見して語る

久振りで黄氏に會つて久闊を叙した譯だが黄氏は大勢を達觀し良く自分等の話を諒解してゐた日支當局は大勢を達觀して歩一歩諒解を深めつゝある事は事實だ、この諒解を一層深める事に依つて北支の諸懸案は相次いで解決されるであらう、通車通郵問題等は用語から問違つてゐる

何故ならば現に既に通車通郵は實現してゐる、直通といかなければならない、而して之等の問題は支那自身の爲に特に必要を痛感して居り黄氏は汪、蔣氏とよく話合つた結果兩者の充分の諒解を得て來た模樣であるから彼の北支歸還と共に急速に解決するであらう

尚公使は今夜南京に赴き汪精衛氏…

鈴木中將訪問

【上海十七日發國通】公使館…に會見二十三、四日頃歸朝す…

…官鈴木中將は十七日午前十時黄郛氏を訪問折柄來訪中の有吉公使と鼎坐商議を行つた

故闞鐸氏開弔式

蕭やかに執行

きのふ奉天自邸にて

【奉天特電十七日發】故奉山四洮兩鐵路局長闞鐸氏の告別式は十七日午前十一時より奉天商埠地一經路の同氏自邸に於ていとしめやかに執行された、式場には土肥原特務機關長、林出駐滿大使館書記官、蜂谷總領事、伊澤鐵路總局次長、粟野地方事務所長、閻市長、張民政廳長、その他日滿兩國關係者多數の參列あり、先づ今回氏生前の功績に對し特に廣田外相より贈られた弔辭を蜂谷總領事が代讀、續いて軍司令官(土肥原特務機關長代讀)駐滿大使(林出書記官代讀)その他の弔辭及び各方面より寄せられた弔電(計百三十通)の朗讀あり、午後四時迄一般參列者の燒香があつた、尚廣田外相より寄せられた弔辭全文別項の如し

廣田外相弔辭

蜂谷總領事代讀

弔辭

君は安徽の人、幼にしてその名聲に高く、漸く長ずるに及んで非凡の才幹と德望とは人の認むる所となり、少壯にして縣知事に任ぜられ、政治家としての前途を囑目せられたり、然るに當時清朝の國運將に傾かんとするに際し科學方面の開拓が救國の要務なる事に着眼し、一般青年の政治家志望の時流に泥まず、笈を日本に負ひ東亞鐵道學校を卒業し、爾來今日に至るまで京綏鐵道を始めとして吉長、四洮、膠濟、奉山等重要鐵道の要職に歷任し滿蒙交通事業の進歩發達に偉大なる足跡を殘したるのみならず、交通機關が人類共同の公器なりとの固き信念を以てすれば滿洲に於ける鐵道が日支兩國相爭の具に供せられ之がため民衆の利益が犧牲とせらるゝ事を遺憾とし、滔々たる排日風潮の下に敢然として所信を枉ぐることなく、之がために幾度か轗軻不遇の境地におかれしと雖も、毫も自己の偷安を念頭に置かず、終生に甘んじて悔いざりしことは人周知のところなり、尚君は通界に於ける本職以外に豐かなる趣味生活を有したる人として日滿支三國學術方面に於ける遊極めて廣く、常に三國間の交換及關係人士の接觸に致し延いては東洋文化の顯揚に貢獻すると同時に、殊に滿洲事變後來我文化事業部は滿洲國文化保育建設に對し援助を惜しまざりし次第なるが、滿洲國建業の際なるにも拘らず、其の績顯著なるものあるは實に隱れたる力に俟つところ多く、今や滿洲國帝政成り君が多年抱負を實現すべき好機到來せると共に、吾人も亦將來君…

附屬地教育行政移管

藏、外、軍部は同意を躊躇

永井拓相個人の意見か

【東京特電十七日發】附屬地教育行政移管について拓務省は關東廳をしてこれをなるべく速かに遂行せしめやうとしてゐるが、大藏、外務、陸軍の各省はこれに贊成を躊躇してゐるので未だ關係各省の會議を開く段取りとなつて居らない、政府部內には、これを單に永井拓相一個の意見に過ぎないと見て居り、此際これを強行することに對し少からず危惧の念を抱いてゐる向がある、殊に附屬地行政權に關聯して産業に對する監督權の問題も頗る複雜な關係を生ずるので、これ等は要するに兩國の基礎的關係の確立が先決とされてゐる

米海軍演習

【ニューヨーク十六日發國通】太平洋より大西洋への廻航の途にある米國聯合艦隊は第二期の活動に入り大演習は十六日より本舞臺に這入つた、此日艦隊の一はメキシコ沖、驅逐艦隊及び新鋭四千噸級潛水艦は假想敵艦隊の襲擊を防止すべき重大な性能試驗のスタートを切つた、この演習において最も重要な戰術上の想定問題は遠征軍が攻擊の目的地から一日乃至二日の行程に達した場合當然期待さるべき防禦軍側の潛水艦隊並に驅逐艦隊の夜襲に對し敵艦隊が如何なる陣を保ちつゝ攻擊を續け得るかを實驗せんとするにあり、米國海軍としては攻防何れの方面よりするも最も重要な問題だけに其の展開は極めて重視されてゐる

製鋼所クラック問題

新たな暗い影

社内における技術者の軋轢で

鋼鐵製産上にも齟齬

【鞍山特電十七日發】昭和製鋼所が昭和十年四月を期し最初の製品を市場に出す大方針を目標として全能力を擧げて建設に努力してきた工場工事に支障を來し延いてその根本方針たる製鋼一貫作業に或る程度の頓挫を來すべく見られてゐた壓延工場のクラック問題はその後技術的立場から種々研究の結果 當該責任者たる工務部の意見により改修を行ふといふに意見一致し、破損箇所即ち主壓延機械の基礎に生じた極度のクラック並に二十四吋機械の基礎のボルト破損に對してはドイツ人技師の指示に基き大改修をなしつゝあるが、クラックの原因は酷寒季における滿洲の工事に經驗の乏しい施工者によつてなされたもので此の善後處置に對し何ほ技術的觀念より釋然たらざる者あり、即ち

突如 として高橋壓延課長が如上の改造に慊らず辭表を提出するに至り、一方兒玉製鋼課長が東京出張所在勤として決定發表さるゝに及び茲に再び新なる波紋を生じクラック問題に暗影を投ずるに至つた、この間の事情にはかなり複雜なものがあり、詮じ詰めれば社內における技術者間の軋轢即ち臨時建設部並に工務部の對立によるものと見られてゐるこれに對する今後における善後策としては非常時局に處すべき國策に立脚して區々たる小感情を捨て所內の完全なる連絡統制を圖る上において臨時建設工務兩部より權威者を出して工事上の監督檢査を

嚴重 にするため委員會の如きものを設置して善處すべきことが最も急務なりと認められてゐる、唯茲に製鋼所側として特に困難に遭遇すべく豫想さるゝものは既定計畫たる來月四日の鋼鐵製産に齟齬を來したことでこの點に關しては當局者として愼重の考慮を要するものといはれてゐる

大倉土木の談

右問題に關して大倉土木株式會社技師長牛島恭氏は語る

昭和製鋼所壓延工場のクラック問題については漢て聞いてゐる大倉組は鞍山において他の仕事はしてゐるが右の壓延工場のクラック問題には關係ない、元來壓延工場のクラックの如きはコンクリートによる大工事である

三十萬圓の使用方法協議

滿鐵社員會

滿鐵では今回社員會に對して記念事業に使用する條件を以て金三十萬圓を支給することに決したが社員會では十七日の役員會においてこれが使用方法について協議した結果特別委員會を組織し委員長伊藤太郎、副委員長千種峰藏兩氏ほか八名の委員を擧げ

一、奉天に記念會館建設
二、大連に於ける社員納骨堂擴張
三、殉職社員の碑を各現地に建設

の三方法に就き具體案を決定することに決したが、當日の議題は

一、社員給與問題の改善
一、サンマータイム實施
一、總局限り採用日本人局員を社員會に加入せしむる件

等二十八件に上つてゐる

黄郛氏談

【東京特電十七日發】上海來電によれば有吉、黄郛兩氏の會見において北支那問題の重要點たる通郵及び税關について黄郛氏は次の如く述べたといふ

通車問題はこの際滿洲國…交渉は不可能であるから…を通ずるか、又は滿支…考慮し、滿洲國側は滿鐵…旅行案內所の如き…社を設置してこれに取扱はしむること、通郵は區域を黄河以北と…

援助に深入する外國を警戒

わが外務支那の近情を注視

船舶安全法打合

熙特使

京城入り

新幹事會開催

滿鐵人事

關東廳辭令

森本警務課長

福岡縣に榮轉

森本課長談 今回の轉任は全く豫期しなかつたところ、滿洲事變の大事件に逢着してからは如何にしてこれに善處するかについて、自分でも何をしたか、分らぬ程夢中で働いて來たのだが……

家庭

樂しい、小學校の遠足シーズン
學校から保護者へ

今日朝日小學校の遠足をトップにいよ／＼市内各小學校の遠足シーズンに入りました。たのしい夢を描いて遠足の日を指折る子供等の心！わけても學校の生徒としてはじめて遠足に出かける新入の坊ちゃん嬢ちゃんのよろこびはどんなでせう。お子たちの遠足に就て學校から保護者方に對する希望を大廣場小學校の松原校長にうかゞひました

新入 生は未だ集團生活に馴れませんから遠足に行つてもよく先生の御指圖に從ふやうに云ひ聞かせて頂き度いのです。途中往來のはげしい場所を通る場合は勿論ですが、いよ／＼目的地に着いて自由行動を許される場合には豫め先生から遊ぶ地域を指定されます（例へば見通しの利く場所とか呼笛の聞える範圍とか）からそれを嚴守すること。この注意を忘れ遊びに夢中になつて遠い所まで來てしまつて、さて氣がついて引かへさうとしても元の場所がわからず先生は先生で心配して方々さがしまはるといふやうなことがよくあります。それも星ケ浦とか老虎灘とかいふ遠い所ですと子供も默つて歸つてしまふやうなことは無いが、一年生の遠足は大抵子供のよく知つてゐる中央公園とか電氣遊園、大連神社あたりですから暫く搜してわからないと子供は大がい默つて歩いて歸つてしまふのです。この點よく保護者から本人に云ひきかせると共に若し默つて歸つて來たら直ぐ遠足の場所或は學校まで知らせて頂きたいのです。

服裝 や携帶品はなるべく輕快に歩き易いやう跳廻つてもころげ廻つても差支へのない服裝に、食物はひもじくない程度のものがあれば結構です。たのしみにしてゐる遠足ですからキャラメルの一個位持たせてもよいでせうが、學校の遠足を家族連れの遊山のやうに考へさせてはなりません。學校の遠足の目的は體を鍛へ、足をきたへ、見聞をひろめ自然に親んで浩然の氣を養ふことが目的なのです。そして先生や大勢のお友達と野外へ公園へ出かけるといふだけで充分樂しいのですから別に果物やお菓子の景品がなくてもよい筈です。しかし子供にも相當の見榮やおつき合ひがありますから要は保護者の方が互に話合ひまして、子供の頭に最初から遠足の意義を正しく知らせて頂き度いと思ひます。

遠足 は又子供の意志を鍛へ困苦缺乏に耐へる習慣を養ふのに必要です。都會の子供は一般に足弱です。歩くことに限らず滿洲の子供にはガンバリが乏しい。遠足はこのガンバリを養ふのに一番よい機會です。足の弱いのはたまの學校の遠足位では充分鍛へられないでせうから、日曜日にでもお父さんや兄さんが引つぱつて少しづゝ馴らして頂きたいのです。そして六年生にもなつたら男の子も女の子も平氣で旅大道路位突破するやうなガッチリさがほしいと思ひます。

各學校の遠足

大連市内各小學校では本十八日から本月末へかけて左の如く全校生徒の樂しい遠足が行はれます。

▲十八日朝日▲十九日下藤、聖德▲二十日霞、南山麓▲二十一日常盤▲二十五日春日、伏見臺、嶺前▲二十六日大正、日本橋、大廣場、光明臺

手輕な……化粧直し
行樂美容心得

◇…ピクニック、お花見、登山と、うれしい行樂の日が近づきますと、さういふ時の手輕なお化粧直しです。下地は勿論お出かけの前に充分入念にメーキャップが出來てゐる筈ですから、ハンドバッグには小さいクリームの容器とコムパクト、それに口紅だけあればちつとも不自由ありません。

◇…二時間か三時間も經つてお顏がポッと汗ばんで來ましたらやはらかいハンカチかちり紙で輕くごみと汗を拂ひおとし、用意のクリーム（デイクリームがよいでせう）少量を最初鼻の附近と額に置き、指先を輕く器用に働かせ乍ら塗り殘りのクリームでお顏全體にのばします、次に口のまはりに指先を輕く動かすると下地のお化粧はこはれずに上に浮いた脂や埃がとれてつやつやとフレッシュな肌になりますからコムパクトで前と同じ順序に鼻から口、お顏全體を輕く叩きます。

◇…次に口紅を引いてもう一度コムパクトで口のまはりを直し、目のぶちや眉毛についた白粉を拂ひますと又二時間か三時間は保ちます（内田秀子氏）

お嬢さま向きの〝帶〟の結び方
モダン・金糸結び

お嬢樣方の華やかな訪問服や散歩服でしたらお召物にふさはしく華やかに結び上げませう、寫眞は以前からある金糸結びですが幾分形を變へてモダンな氣分を表現したものです、十六、七から二十歳前後の若いお嬢樣向ですが誰人にも出來るいたつてやさしい結び方ですからお試み下さいませ

帶は丸帶なら申分ありませんが輕やかな袋帶でも恰好よく結べます

（一）垂れを二尺ほどとつて垂れの方を引上げて結ぶか、結ぶ代りに紐で結へ垂れを肩から前へ垂らして置きます

（二）手の方が長く餘つてゐますから兩肩へ來る位の長さに折つて餘りは内へ卷込みその眞中をゴムテープでギユッと結へ襞をよせます、丸帶なら三つ折で恰度よくなりませう

（三）モスで一寸巾腰紐位の長さの紐（芯を入れず）を作り前の手を背中で十文字にかけて普通しよい揚げをするやうに前の帶の上に結びつけます

（四）垂れをとりしよい揚げで山を作ります、この時帶の眞中を高く兩端を低く襞を寄せます

（五）最後に垂れの下を普通のお太鼓のやうにふつくらと結び帶締めをします、袋帶でしたら中に少し綿でも入れると恰好がつきます（サクラ美粧院本多きみ子さん）

街の手品師
☆スリにご用心☆

一年中でスリの被害の一番多いのが春です、スリは仲間同士協同組合をつくつて互に連絡をとり組になつて仕事をやります、例へば一人が醉ひどれの眞似をしたり、或はニセ喧嘩をやつて騷ぎ廻つたりする、そして盜んだものを次ぎ次ぎにリレー式に受渡しする譯です

◇デパートで一番被害の多いのは正午頃のエレベーターの中、買物に疲れた、おなかが減つた、ナンていふ瞬間にやられるのです、スリは人が金を出す機會をきつとのがさず見てゐます、そして中身の重さうな人をつけ、すいと前を、よぎつた拍子や、出合がしらにぶつつかると見せてかすめたりする、電車やバスの中でこみ合ふ樣子をして接近してくるといふ手もあります、砂等をおとしてふりむく給もとへトタンに取つたり、おぶつてゐる子の帽子を直してやる親切らしさを裝つてすつたり、何んでもないのに大きな聲を上げたり、強い香水を匂はせたりしてハッと後をふりむかす仕かけもあります

◇だから他人の喧嘩や醉つぱらひ等の騷ぎなどに餘り好奇心を出さぬこと、すられたと判つても無暗に事を荒たてず、素知らぬふりをして犯人の後をつけ交番にでもソッと知らせること、最も安全なのはこの手品の手のとゞかない所に大事なものを入れておくことです

家庭手帖
竹細工の手入

竹細工の家具類をいつも美しくして置くには、次の手入れが一番です。最初軟かなブラシに、なめて見て丁度好いかげんの食鹽水をざぶりとつけて、よくこすります。次にそのまゝ軟かな布でふき、すつかり水氣を去つた上に、同じく軟かな布に少量のアマニ油をつけてきゆつ／＼と磨るのです

家庭顧問

遺産を早く相續したい
なんだか曖昧な後見人の態度

【問】 媛い時に山田家に養子となり翌年前戸主が死亡しましたので小生の叔父が後見人と成り滿二十歳で家督を相續しましたが遺産は相續してゐません、小生本年滿二十八歳ですが財産の件には今まで何等關係なく山田家の不動産は全部叔父が管理して稅金も叔父の手で納入してゐます、納稅名義人は未だに前戸主の名前になつてゐるやうで前戸主の實印も後見人が持つてゐます、小生ももう一人前の年齡になりましたし遺産も早く相續して自分で管理したいと思ひますが後見人に相談しても返事があいまいで要領を得ません、どういふ手續をしたら今直ぐ相續出來るでせうか（大連山田生）

後見人の存在
法律上消滅してゐます

【答】 戸主が死んで、その養子が家督相續する場合は前戸主の有してゐた總財産即ち權利たると義務たるとを問はず總て相續するのです、假令登記簿上の不動産の所有名義が前戸主名義になつてゐても法律上實質的には貴下のものになつてゐるのです、今その不動産の名義を貴下の名義にし、管理や納稅も貴下自身でしたいならば、その不動産所在地の登記所から登記簿謄本を取寄せ貴下の戸籍謄本を以て相續の證據として不動産所有權の相續登記をするやうになさい、なほ貴下はもう既に二十歳以上になつてゐられるのですから後見人の存在は法律上既に消滅してゐる筈で手續をする上にも後見人の印は必要ともしません（小野實雄）

喘息の療法

【答】 十八歳の冬から每冬四年、氣管支カタルに惱まされ、それに喘息を併發して苦しんでゐます、醫藥とエフエドリン錠でどうにか日を送つてますが少し寒くなると僅かの運動も息苦しく非常に風邪を引きやすくなるのです、こんな體でしたら、臺灣あたりの暖かい國へでも參りましたら全快し喘息など起らなくなるのではないでせうか、内地でも同じ樣に苦しんでゐました（苦しむ青年）

轉地は效果がある

【答】 喘息の療法は色々ありますが、轉地療法は割合に效果あるものとして推賞すべきものです。その際に都會の黄塵を避ける事が必要です。又高山療法として中等度の高地か或は極く高い山に行かれる事も良い方法です、なほ食餌はなるべく偏らない樣に又過食を愼み菜食、減食なさる事は藥物以上に必要です（三好三郎）

ピアノ演奏會

滿鐵音樂會並に社員倶樂部主催、本社後援のクロイツアー教授ピアノ演奏會は來る二十三日午後八時より滿鐵協和會館において開催されるが會費は一般金二圓、會員及び本紙讀者は一圓五十錢同好者の來聽を歡迎する

學校行事（十八日）

▲校長打合會――大連霞小學校▲青年訓練入所式（午後七時）――大連大廣場小學校▲全校遠足――大連朝日小學校

ラヂオ
大連 JQAK　四月十八日

▲午前六時　ラヂオ體操第二

▲午前六時卅分　ラヂオ體操第一

▲午前十一時　經濟市況、公設市場値段

▲午前十一時五分（新京より全日滿）滿洲音樂　西群仙銀子、艷春院美娟

▲正午　時報

▲午後零時五分　經濟市況、ニュース

▲午後三時三十分　經濟市況、ニュース

▲午後六時　ニュース、職業紹介事項

▲午後六時三十分　子供の時間（一）コドモノシンブン（二）唱歌（イ）木の葉の船（ロ）かくれんぼ、大連大廣場尋常小學校三年女子八名、指導桐畑先生（三）兒童劇だんまり地藏さん同校二年生十二名、指導橫尾先生（四）お話大クラウスと小クラウス、同校五年中田悟（五）唱歌（イ）朧月夜（ロ）助船、同校六年女子八名、指導石田先生

▲午後七時（東京より）新内「關取千兩幟（稻川内より相撲場まで）」淨瑠璃鶴賀梅太夫、同鶴賀小千代太夫、三味線鶴賀兼八、上調子鶴賀兼太夫

▲午後七時三十分（東京より）箏曲「後寬」箏關根遊編瀨、箏櫻井宏瀨、尺八熊井櫻童

▲午後七時五十分（東京より）掛合噺「歷史の橫顏」森曉紅作、蝶花樓馬樂、橘ノ百圓、桂文都、柳家小三太、三遊亭三福、洋樂伴奏

▲午後八時三十分（東京より）時報

▲午後八時三十一分　ニュース、氣象通報

本社特選 新棋戰（其六）

先六段 △山北孫三郎
平手 六段 ▲飯塚勘一郎

（圖は四八角成迄の局面）山北氏持駒飛金桂歩三ッ

△八二飛　▲七一金
△八三飛成　▲五八馬
△一四歩　▲同　歩
△一二歩　▲同　香
△一三歩　▲同　香
△二五桂　▲二四銀
△一三桂　▲同　銀
△六六飛　▲六五桂打

累計九十一手

土居八段講評

山北君の八二飛打は金を打たす意味に於て或は安全な方法であらうが、以下その飛車の働きが薄くなる、目下敵に金を持たれて居ても大した危險はない故、八一飛と打ち込み而して一筋より攻勢を取る方が寄り筋が早い、次に一四歩と仕掛け、敵に駒を渡すことは危險、七八銀六七馬、同金と指して敵の模樣を窺ふところである。

萩原七段解說

山北氏の八二飛は、敵に五八馬と寄られては相當六ケ敷くなるので、端の一五歩と相待つて挾擊するの意味である、飯塚氏の七一金は惜しい樣だが七一馬では五二飛と成られ、次に二九飛又は六九飛と打たれ、一九香を取られる順になるので一四歩と攻めたのである、次に六六飛は、敵に飛車を與へては面白くないので、一旦六六飛と逃げたのである、飯塚氏の六五桂打は、敵玉に手懸りを作り、五八馬を活用して敵陣を亂さんとするものである。

日本棋院 春季大手合戰譜（第一局）

先相先先番三段 染谷一雄
四段 中州新

（一〇一より一一九まで）

●一〇一へ十四　●一〇三チ十四　●一〇五ニ十二　●一〇七リ五　●一〇九ヌ六　●一一一ト五　●一一三ホ七　●一一五ニ五

○一〇二ホ十四　○一〇四[illegible]六　○一〇六ホ十三　○一〇八リ四　○一一〇リ三　○一一二チ六　○一一四ト四　○一一六ハ五

●一一七チ三　●一一九へ六

○一一八へ八　○一二〇ト七

所要時間累計（白 五時五分／黑 五時四十七分）（制限時間各八時間）

對局者のことば

黑 百一は兎も角も白の大石の眼形をうばひに行きました

白 百四とコスンで連絡されるこの手があるので閉口です

黑 百四の手があるのが前に九十六、九十八を打つ時からの自慢でしたが――

白 百六は是より外にありません

黑白 百十五は白百十六と交換して隅を少しでも堅くする點、打ちたくありませんが（ほ六）の斷點に備へたのでこれもやむを得なかつた

戰の跡

◇白百二十まで となつて後に黑（ホ三）とツケコス手段が無いではないが、黑（ホ三）白（ホ四）とこの（ホ四）に白が加はると直ちに白（ホ六）のキリを生ずる―具體的にいへば黑（ホ三）白（ホ四）白（ホ六）黑（ト三）白（へ二）黑（ホ二）白（ホ五）黑（へ三）にツギ白（ニ二）黑（ト二）白（ニ三）黑（へ一）白（チ二）とりシるのでは黑も無條件に活きてゐる（どうして活きるかを、たしかめてほしい）けれど、右に示した手順の中白は（ホ六）をキル手で（ニ三）から抱へると、次に（ホ六）のキリと（ホ九）よりの遮斷とがあるから結局黑の失敗である、而も當面の問題はそんな小さな事ではない

何がこの兒童たちに萬引を働らかせたか

何れも相當な家庭の子供たち

撫順の萬引兒童團（後報）

【撫順】童心の春に狂ひ咲いた惡の花—東小學生萬引團の檢擧は各方面に非常な衝撃を與へ、殊に學校當局は極度に驚愕し十五日夜緊急職員會議を開き關係父兄を招いて善後處置を講究したが、一方警察當局の取調べは十六日も引續き追究され、關係兒童はさらに擴展し、警察署入口には不安げな父兄の顔が立ちならんでゐる

取調べは十六日でほゞ一段落の模樣であるが、いたいけない兒童がかゝる犯罪行爲をもてあそぶに至つた動機は全く一、二の不良兒童にそゝのかされて犯した危險の快感に知らず知らずにひきずりこまれたもので「最初手を出す時は怖かつたが盜んでしまうとホツトして非常に面白い」といつてゐる、萬引兒童の家庭はいづれも相當に暮して居り、その大半は炭礦に勤務する滿鐵社員の子弟であつて金に飢えてといふ動機からでないことは明かであつて、そこには世の父兄の心を留めねばならない家庭教育の缺陷が遠因となつてゐるものゝ如く、これらの兒童の家庭の多くは何等かの缺陷を内包してゐる

事件が警察當局によつて發覺される以前學校當局は既に本春三月卒業間際にこの事實を受持教師の小貫訓導が感知し、連日に亘つて取調べを進めた結果意外な事實の判明に驚きこれを校長に報告すると共に關係兒童を呼び嚴重なる戒告を與へ、その熱涙あふるゝ師の訓戒に流石の兒童たちもその悔悟を誓つたので、兒童の將來を想ひその父兄に計つて是正への教導に努めてゐたところ突如警察當局の手が伸び遂に表面化するに至つたものであるが、學校當局は事件の發生に對し痛く遺憾の意を表して居り、優秀校として全滿に誇つてゐた學校の名譽を傷つけた責任感に呆然の態度である

なほかゝる犯罪行爲を既に學校當局に於て發見してゐたのにこれを一應警察當局に計かつて連絡をさらなかつたのか、この點で警察當局は遺憾として居るたが、これに對し學校として兒童の前途を思つて極力擴大せないよう是正に努めんとしてゐたものであつたと、受持教師の小貫壽章氏は十五日警察當局を訪れ諒解を求め謝意を表したので、警察當局もこれを諒とし、また前途ある兒童の將來を想ひ、法定年齡にやつと達したばかりの未だいたいけない年頃なので成るべく寛大なる處置をとることになつた模樣である

不德の致すところ

受持の小貫訓導語る

なほ鼠組萬引團を生んだ高等科二年生の受持教師（六年生は誤り）小貫訓導は兒童から非常に慕はれて居り、父兄間にも評判の訓導で記者が訪れるとその青ざめた顔に強い責任感をみなぎらせながら語つた

大切なお子さん方をお預りしてゐる私たちがこんな事件を惹き起して皆さんをお騷がせしたことは全く私の不德からです、實は二月頃でした廊下に南京豆の皮が落ちてゐたのを發見し生徒を調べましたところ意外にも煙草を常飮してゐる生徒のあることが判り、その取調べから生徒たちが萬引を市内の商店で行つてゐる事實も發覺したので、非常に驚いて丁度卒業日前後で大變とりこんでゐた時でしたが、事がらが事がらなので嚴重な取調べを行ひ關係の生徒を一人一人呼び出してよく說諭し將來を戒めましたところ、兒童たちも大變詫び、悔悟の樣子が見えましたのでようやく安心してゐたところなのでした

溫かい春の日に浮れた迷子二人

それを繞る美しい人の情

【奉天】十六日午前十時頃加茂町公會堂前で四、五歳位の可憐な女の子がはだかで一人は素足、一人は右足に大人の防寒長靴を穿き…

部長も大いに同情し自分の子供の着てゐるジヤケツと靴をとり早速この少女に着せ靴を穿かせてやり更にパンを與へたた處二人ともムシヤぶるが如く食べ狂喜し「うちへは歸らぬ」と云つてゐた、この女の子は朝鮮人で二人とも名が判らず家も親の名前も知つてゐないので途の係官も當惑してゐたが西塔か十間房邊りに居住してゐる朝鮮人の迷子ではないかと久保部長が自ら西塔元市場居住の鮮人を訪れ聞いて見るとその少女の親が十間房に居住してゐることが判り同人の親李炳赫に引渡した、二人は隣り同士の至極仲のよいお友達で十六日午前九時頃その一人が便所に行くと云つて出て行き他の一人と遊んでゐる間に暖かい天氣にポカ／＼浮かれて二人手をとり加茂町に出で更に南行して公會堂前まで來たが、歸る途を忘れ泣いてゐたもので

そこを通り合はせた彌生町十八番地金秀商店主人も非常に同情し早速歸宅して着物二着、キヤラメル四個と現金を持ち來り渡した處子供も非常に喜びつれに來た李も涙を以て感謝してゐた

とさにふるへ泣き叫んでゐるのを通行中の鮮人申貞一が發見奉天署につれ來つたがこれを見た久保

今後毎年一回宛滿鮮商議理事會

野添理事歸つて語る

【奉天】平壤商工會議所において四月十三、四日の兩日に亘つて開催された滿鮮商工會議所理事會に出席した奉天商工會議所野添理事は十六日午後二時の安奉線にて歸奉したが語る

奉天より提出した鮮滿商工會議所聯合會を復活の件に關しては朝鮮側各商工會議所は會議所令が施行されて居るも滿洲側は未だ會議所令が施行されてないので滿洲側より時期尚早の意見が出たので毎年一回交互に理事會を開催する事とし理事會規則を決定した、主なる協議事項としては滿鮮兩地の鐵道運賃の統一、通貨の統一、稅關取扱ひの統一、土地に關する疑問、度量衡を日滿間樣にして貰ひ度い等の希望があつた

安東鎭平銀の廢止

拔打的に斷行せず

關係方面愁眉を開く

【安東】滿洲國財政部の安東鎭平銀廢止が急速に實現されさうな氣配が見えたので滿之口商議會頭、高橋安取理事長、孫總商會長等はこれを援助するため同日新京に赴き財政部理財司當局等と種々折衝して十六日朝歸安したが結局安東日滿財界の主張する最少限度の猶豫期間設定に對しても財政部は確然たる承認を與へなかつた模樣である

安東財界としては鎭平銀は營口の過爐銀乃至奉天、吉林、ハルビン等の奉票と異つて現物貨幣であり山東方面との取引決濟に必要なるは勿論安東における投資は殆んど全部鎭平銀に依つて爲されてゐるので、これを急速に廢止すればこれ等の投下資本は一齊に引上げられる虞れあり取引所關係のみならず安東の經濟界に致命的打擊を與へるので最少限度三ケ年の猶豫期間を置かれるやう重ねて要請したのである、これに對し財政部當局は國幣統一の大方針を動かすことは出來ないが山東商人の資本回收に就いてはこれに代るべき資金を中央銀行より貸下げる等…

大亞日語學校

開校式擧行

【海城】時勢に伴ふ日語就學熱は海城も又旺盛を極めてゐるが豫てこれ等希望に燃ゆる青年學徒のために準備中であつた大亞日語學校は應募者殺到し二百五十三名に達したので十四日入學選拔試行し百八十名を三組に分けしたので十六日正午より盛大な開校式を擧行した、…

營口縣の渡日學事視察員

楊商科中學校長

【營口】奉天省公署教育廳の省下五十八縣中より二十縣し一縣一人の學事視察員を十名…

白班必勝の祈願

＝鐵道早廻競走の人氣＝

【大石橋】滿洲國の資源開發文運の興隆の上に一層且つ大なる役を爲すべき滿洲國各線の現狀を遍く周知せしむる事に依り鐵道を通じて滿洲に對する世人の認識を深め滿洲全般の政治經濟其の他一般文化の發達に貢獻する目的をもつて本社が敢行しつゝある滿洲鐵道早廻り競走は日一日と其の紅白兩班走行圖に現はれ大衆の人氣を極度に集注し白か紅かの話で持ち切つて居る、白の必勝を紅の必勝を念願するものすら現はれ今や人氣の焦點となつてゐる（寫眞は大石橋神社にて白班必勝祈願の熱心なるファンの姿）

全山人に埋る

十五日の日曜、龍首山に押かけた二千人

【鐵嶺】春まだ淺く龍首山に遊ぶは二十七、八日頃を好適としてゐるが花は無くとも綠草は無くとも春に浮かれる人達は鐵嶺唯一の歡樂境龍首山を目ざして杖を曳く者多く十五日の日曜日は少年團が實地調査の統計を取つた結果奉天、四平街を始め各地團體を加へて二千人の人出で全山人に埋まり擬賣店等で團欒の團陣を作り歸所に集まつて樂しい一日を過ごしたが春淺く花も無いのに此の人出ありとすれば春酣となり野に山に綠の色濃く花滿開の頃ともなればされ程の人出を見るやも知れず山上の賣店は各所とも非常な意氣込みで準備を進めてゐる

鐵嶺景勝維持會

奉天記者團を招待

天長節當日、春酣の龍首山

【鐵嶺】龍首山の春色は來る二十九日天長節頃が最も好適なので鐵嶺勝維持會では當日奉天記者團を招待すべく近く各社に招待狀を發する筈であるが、記者團の接待として當日到着後神社に參拜、自動車で龍首山に登り晝食、自由散歩の後龍首山施設の現在と將來に就て充分說明し午後四時公會堂に於て鐵嶺美妓總出の春の踊り、鐵嶺音頭踊り、レビユウ等を實演、六時より萬安に於て在鐵官民有志發起の下に歡迎宴を催すさ

定期種痘實施

【大石橋】過日當地に天然痘發生したる事實もあり又目下蓋平海城の接壤せる地區に…

合作社座談會

【鐵嶺】愈々繁忙期に入つた鐵嶺縣金融合作社では今春の農耕資金貸出した先立つて農民達の合作社に對する希望或は農民の抱負の計畫等に就て腹藏なき意見を求めて十五日午後一時から縣會議室において各區農會長を集めて座談會を開催した

表は飾つても內輪は火の車

四苦八苦の營口大商店

【營口】營口の商店界は沈滯の極に達し疲弊困憊は

外觀に現れざるも內部は何れの商店も火の車同樣でさて諸交際は今迄の體面上遂に斷さる譯にも行かず痛し痒しで踏ん張つて來たがもうどうにもならずと觀念し遂に店員の數を減することとし例へば二十名の店員ならば四分の一乃至三分の一を解雇し尙ほ其の上に商用電話三個架設は二個に減じ二個のものは一個さ經費の節減に努めて居る、尤も大商店連がいつも決濟期前に今度の決濟後は幾軒かの

閉店は免れぬと悲觀されてゐても、さ程の事もなく開店を見る事實が幾年も繰り返されて居るそこが營口特有の粘り強さで近來の商業不振も何等かの打開策が講ぜられて疏運すものと樂觀的に見る人もあるやうである

遼東號

驛と稅關の連絡を開始

【營口】遼河の南東、稅關北營口驛を繫ぐ連絡船遼東號は水中旋廻に入渠、修理をなし待つて居たがいよ／＼艤了し十四日より例年の通り航往復をなしてゐる、同船は舊時代のマークに變更して…

鐵嶺に憲兵分駐所設置

【鐵嶺】鐵嶺憲兵分遣隊廢止地には憲兵の配屬を見なかつたが昨年守備隊配屬の憲兵が警務し今日に至つたところ今回昇格し憲兵分駐所を設置し十日附を以て確定、十日から旅團司令部跡を事務室とし…

營口水產市場會社事業說明

松下代表から詳細に說く

【營口】營口水產市場會社の有力者の參加を求める爲め創立總會延期を出願し…

採金調査隊鐵嶺に歸還

【鐵嶺】昨冬以來縣下柴河溝附近にあつて採金事業の訓練中であつた採金調査隊は今夏再び北滿に赴くため數日前全部鐵嶺市内に歸還…

便利になつた小荷物の配達

慶賀すべき日本製品の海外發展

布哇在住の一邦人から嬉しいたより

健康になつた愛兒の寫眞を添へて

感激の心情を披瀝

目下世界的の大問題となつてゐるのは何といつても日本製品の海外發展である。

米國は勿論　南米、布哇、南洋、歐洲、支那、滿洲國に至るまで日本品の及ばざるなき有樣である。列國市場は日本品の驚くべき發展振況に怖れを抱き、日本製品のボイコツトを聲明した國さへあるに至つたが、不買もボイコツトも何の物かは、優秀にして廉價な日本製品の實力の前には唯ワイ／＼騷ぐのみで不買の實行は行はれ難く、依然として世界を風靡してゐる。

以下その手紙の全文をここに御紹介しよう。

前略にて恥しながらも、皆々樣の御爲と又發明者への御禮としてどりこのがどれ程効能あるかをお知らせいたします。私は一人男子を生み、二週間後乳を切りましたので、ミルクを子供に飮ませ、一二ケ月しても肥り目がありません。御父母は御心配なされ、風引かさせん樣にと度々御注意下さいました。子供のダイペンの色は青い鼻汁の樣なのがあるので、胃腸がわるいのかと思ひましたが、生れ…

それ前にはとても達者になれる子供とは思ひませんでしたが、どりこのを飮ませる樣になつてからは左に記した通りめき／＼と肥り、白人看護婦も驚いて居りました。この秤は布哇の計で看護婦の計つた通りをお知らせいたします。

入學兒童を持つお母樣方へ御注意

マイヤソン博士の新學說

採木公司更新問題 今夏中解決か

公司の希望全部貫徹は困難だが 五月中に成案を得ん

【安東】鴨綠江採木公司に關する日支條約は事變後滿洲國が繼承し日滿兩國政府合辦事業として營業を繼續し來つたが昨年九月二十五日を以て條約の有效期間が滿了したので日滿兩國政府は條約を更新して同公司の事業を繼續せしむる根本諒解の下に取敢ず本年九月二十五日まで●一ケ年間舊條約の有效を延長した

故に本年九月以前に新條約を成立せしむべく同公司で準備中たまく大川平三郎氏一派の計畫に依る東滿洲人絹パルプ株式會社の原料材伐採地が採木公司が豫定してゐた擴張伐採地である安圖、撫松、濛江三縣である事が判明したので、これが對策を講ずる必要上八木同公司理事長は去月二十日以來新京に赴き取急ぎ同公司の條約更改に關する豫備的交涉を開始するに至り大使館、特務部、滿洲國側外交、實業、財政各部代表者と折衝を重ねつゝあるが滿洲國側の一部には或る遠大なる理想計畫の下に採木公司の解散を主張する人も無いではないが、今日までの經過に依れば同公司の過去の功績と地方的事情に鑑み大體において存續を認むることに各關係機關の意見が一致してゐる、しかし具體的問題になると意見區々で、例へば存續期間は採木公司は二十五年を希望してゐる模樣であるが、結果はそれより短縮されるかも知れず、また東採區域の擴張も東滿洲人絹パルプとの關係上安圖、撫松、濛江三縣の森林のうち鴨綠江に流下し得られる部分のみを採木公司の伐採地とすることに落着くかも知れない模樣である、要するに現在の情勢では安東側の希望を全部貫徹することは或は困難かも知れないが或る程度の制限を受けて早ければ五月中には成案を得て駐滿大使館と外交部の間に條約が成立し暑休前に御批准を仰ぎ得るものと期待されてゐる

國線四月の收入 百六十八萬餘圓

昨年同期より幾分增

【奉天】鐵路總局鐵路收入は目下解氷の過渡期にあるためか非常な不成績を來し四月上旬總收入百六十八萬四千九百餘圓で一日平均十六萬八千餘圓である、これを昨年同期の百六十一萬六千餘圓に比すれば六萬八千四百餘圓の增加で一日平均六千圓の增收を示して居るが只貨客の割合を見れば本年四月上旬百十八萬一千餘圓で、昨年同期は百三十萬餘圓しかないのに貨物收入に非常な減收を來して居る、これは何といつても特產出廻り不振に原因するもので世界經濟の影響を深く受けて居る證左である

一方旅客收入においては四十八萬四千三百餘圓で昨年同期の二十八萬九千四百餘圓に比し約七〇の激增を示して居る、これは滿洲の文化的發展を證明するもので人の動きに伴つて起る貨物收入の增加も將來に於て豫想さる、鄙て滿洲鐵路の將來には發展の確かな見取りが豫想されて居る

鐵路旅客兩收入の割合は滿鐵社線が貨物八〇％以上、旅客一〇％内外に過ぎないに反し國線に於ては貨物七〇％、旅客二〇％餘を示し倘旅客收入の割合は增加の傾向にあることは社線と異る大きな點である、只四月上旬に於て貨物收入が昨年同期に比し激減したことは重大な事實である、今四月上旬の成績を昨年同期に比すれば次の如くである(單位圓)

	九年	八年
旅客收入	四八四、三三一	二八九、四〇七
貨物收入	一、一八一、六三〇	一、三〇〇、一八八
其他	一八、六九八	二六、七八〇
總計	一、六八四、六五九	一、六一六、三七五

丹下左膳上映

廿日から撫順で

【撫順】本紙連載小說の映畫化、日活超特作の時代劇オール・トーキー「丹下左膳」は大連、奉天に於いて白熱的人氣をうけたが、いよく來る二十日より四日間撫順に於いても本社撫順支局後援の下に樂天館に於いて公開されるが、

平和な千山

匪賊の巢窟視された山も 全く平和鄉となる

【鞍山】南滿の耶馬溪といはれてゐる千山地帶は匪賊の巢窟として近年一般に怖れられてゐるが鞍山警察署では同山麓部落の情況を視察し示威工作を試むべく十五日朝田中、菅井兩警部補以下四十名の警官隊が隊伍を整へて千山を跋渉同日夜に入つて歸署したが事變後初めての踏査の結果につき菅井警部補は次のごとく語る

千山は聖地として每年春秋季には日本人の登山者が多かつたが事變後約三ケ年間匪賊の脅威を受けて入山する者が杜絕してゐたので吾々一行が登山した時は非常に珍らしがつて喜んでゐた最近寺院及び山麓の部落には匪賊の入込んだ模樣なく王道の光りに浴して極めて平和な生活を營んでゐる、村民に對し今後萬一匪賊の襲來した場合は直ちに通報すれば何時でも警察隊が出動して討伐してやると訓示を與へたところ非常に安心して今後も時々御出でを願ひたいと歡願してゐたが今回の示威工作は非常に效果があつた

奉天全省商務聯合大會開く

【奉天】帝制實施後の第一回奉天全省五十八縣の商務聯合大會は十六日午前九時より市商務會內で三日間に亘り開催されるが出席者は各機關代表者を始め各縣商務會長八十二名にて方聯合會長の開會の辭に次いで除實業廳長の挨拶ありて各縣より提出の議案の協議に移つたが聯合會の諮問事項は左の通りである

一、商工農民の金融狀態と稅捐關係

一、警備駐屯軍の宿營費に關する件

一、農民の副業對策

一、計器實施に關する一般の意見並に對策

一、糧穀稅と稅捐關係

一、中央銀行よりの低利資金金融の件

特に本紙讀者に對し各等二千錢割引の優待券が發行される

洋車夫達の轉向

奉天のバス發展に ボロ買に商賣かへ

【奉天】附屬地における黃バス、青バスの進出と共に市內を中心に稼いでゐた洋車夫に大打擊を與へ一日僅か三十錢、四十錢の生活費さへ困窮するやうになつたので彼等は早くも車夫から手取早いボロ買ひに商賣換へするものが最近著るしく增加した、彼等は天秤棒をかついで裏道路などに出入するので奉天署では犯罪防止のため是等ボロ買ひに對して一々指紋を取つてゐるが奉天署に每日數十名づゝ押しかけ願ひ出てゐるので係官も轉手古舞の多忙さである、十日から十六日まで願ひ出たボロ買ひが既に四百名を突破してゐるがこの分で行けば千名にも達するであらうといはれてゐる

代理店と勸誘員 裏面の關係

保險魔事件の取調べに 奉天署愼重を期す

【奉天】保險魔事件の中心人物山形縣生れ市內浪速町二十六番地居住大町吉次郞(三)については引續き奉天署に於いて關係者を召喚嚴重取調中であるが彼は奉天は勿論滿洲各地の同保險會社代理店關係で橫領した、金額だけでも實に七、八千圓に上るであらうと云はれてゐるが

元來保險代理店と保險勸誘員との關係は事實上デリケートなもので例へば勸誘員が某人に勸めて二萬圓の保險契約をなし千三百圓の第一回拂込みを受け料金を勸誘員が受取つたとすれば勸誘員はこの金を代理店に渡し代理店からは保險會社の本社に送り本社から保險證書を受けこれを被保險人に渡す建前となつてゐるが、勸誘員は第一回拂込金を橫領消費するか又はカラクリをやつて代理店に於てその拂込金を立てかへ本社に送りて保險證書を受け被保險人に手渡すものもあり後に保險證書を受取つた被保險人には何等勸誘員の橫領被害關係はなく

問題は代理店對勸誘員の內部的のものとなつて來る、そして勸誘員の橫領金を代理店において一々補償支拂ふこと、なればその代理店もマルつぶれとなり勸誘員が被保險者から受取つた拂込保險料を消費するところによつて橫領犯罪となるべく大町に對し奉天署でも愼重取調べを續行してゐる

公衆電話から料金を盜む

【奉天】伸び行く大奉天の裏面には色々な犯罪が殖えて來たが市內千代田通り二十七番地先にある公衆電話の料金箱の鍵を壞し中の料金を竊取せる犯人あり十六日午前七時頃屆出により奉天署から係官が現場に赴き取調べをなしたが金なればこそこの種まで狙ふ泥棒が橫行し始めたのには何人も驚いてゐるが當局でも一人しか入れないかうした場所から竊取する犯罪の防止對策を講じてゐる

神崎地方係長

【奉天】地方事務所神崎地方係長は十二日出連十六日午後三時はとにて歸奉したが次の如く語つた

地方部關係の豫算が非常に膨脹してゐるので今回南九條以南の貸下げを行つたがこの上下水道の工事費に困つてゐる樣な譯だ從つて先程の貸下げ土地の發表もこれが解決せねば發表出來ない、併し今雪見町の車道鋪裝の經費をこちらに廻さうかとの話しもあつたがその儘解決つかずに歸つて來た小學校も一年に一千名づゝ殖えて來るので新小學校の豫算を追加豫算として提出する心算でゐる、衞生の獨立は今職制その他につき手續中だ

奉天署家族會

【奉天】署員の日常の勞苦を犒ふ奉天署(領事館警察を含む)の家族會は來る二十一、二の兩日盛大に開催されることゝなり準備を急いでゐるが兩日共午前八時から開始し午前中は裏庭に於て家族、子供を中心とした各種運動競技と子供本位の模擬店(おでん、うどん、しるこ、菓子)を催し午後は十二時半から講堂に於て盛大な餘興が行はれるが各宿舍から面白い假裝踊り等の外明星ダンスホール、柳町、十間房花街からも慰問の意味で奇拔な飛入り催しがある筈で倘市內各方面からはこの際署員の勞苦を犒ふため慰問品その他を贈る

不逞鮮人押送

【奉天】咸鏡南道北青郡生れ住所不定金在順(三)は大正八年十月頃渡滿し撫順、興京、淸源各縣下に横行中であつた朝鮮獨立團正義府に加入し爾來東邊道一帶を荒し廻り各所で殺人强盜を働き通化縣金軍第二中隊長梁某の命を受け山城鎭に潜入し日滿軍の動靜內偵中山城鎭憲兵分隊の手に檢擧され取調べの終了と共に十六日一件書類と共に身柄は奉天總領事館に押送された

大石橋署陣容

【大石橋】大石橋警察署においては反田警部補を安東に送つたがその後任として安東より佐々木警部補を迎へ左の如き新陣容を整へた

警務主任渡邊警部補、高等主任並保安兼務井原警部補、司法主任並衞生兼務佐々木警部補

反田警部補挨拶

【大石橋】十四日安東署に榮轉した元大石橋署高等主任反田昭氏は十四日午後九時半途中無事着安したる由にて當支局に電報を以て左の如く市民各位に挨拶があつた

在石中御鄭重なる交誼と懇ろなる指導に對し今更感激措く能はず何卒官市民各位に對し貴紙上に於て御厚禮申上げ下され度し尚將來各位の御多幸と倍舊の御鞭撻を乞ふ

奉天憲兵隊副官

【奉天】奉天憲兵隊副官の附屬地憲兵分隊長兼轉に伴ひ後任として一面坡より早川大尉が十六日午後一時二十八分はとにて三浦憲兵隊長當麻附屬地憲兵分隊長その他の出迎へをうけ着奉した

裏日本航船 河北丸入港

【營口】大連汽船株式會社の優秀船裏日本航海の河北丸は十五日午前八時營口に入港し石炭の積込をなし十八日出港の豫定である

醫大勝つ

對奉倶ラグビー

【奉天】シーズンのトップを切つて醫大對奉倶のラグビー戰は十五日午後二時より新グラウンドのグラウンド開きを意味して開かれたが醫大軍の元氣に引かへ奉倶練習不足を如實に示し後半亂れ遂に二十一對〇にて醫大勝つ、兩軍メムバー次の通り

醫大 21 {18 3} 0 {0 0} 奉倶

	醫大	奉倶
FW	島本田熊瀨井山岡岸瀨島	矢細田
HB	福橋西安廣古須丸新廣中關	栗川生
TB	永田野塚利田谷木岡野水森住田橋	
FB	德福中大足山高佐辻矢淸中魚椒大々	

主審折居、線審、濱本、田中

◇前半 醫大トスに勝ち東側に陣し奉倶のキックオフに開始接戰を續ける中二十分醫大右隅にトライ、ゴール成らず

◇後半 十分頃迄奉倶優勢を續けしも十三分左から眞中に廻されトライされてより練習不足の缺陷を現はし十八分右隅に攻めトライと見しもドロップ・アウトさなりチャンスを逸してより振はず十九分、二十一分と續けさまにトライゴール成り二十四分二十五ヤード邊のタイトより醫大球を得魚住の好タックルにあつたが惜しくも間に合はず中央に廻されてトライ・コムバート遂にシーズン最初のラグビー戰は醫大の快勝に終つた

施療の徹底に腐心す

日赤營口支部で

【營口】日本赤十字社滿洲委員本部營口支部は嚢に施療施藥を滿人の貧困者に行ふべく營口舊市街開業醫民生院長王奉周氏を囑託し專ら之れに當らせてゐるが、尚ほ一層一般に徹底させるには如何なる方法に據るかを研究する必要ありとし王院長は目下腐心して居ると

新造警備船 "第七遼河" 十一日任に就く

【營口】遼河水上警察局の所屬警備船第三遼河は昨夏上流遼航の際田庄臺附近にて火を發し使用に堪へぬ樣になつたので同局にては之れが補充船の新造方を滿洲船渠に註文したが二月竣成進水せしも結氷中にて迴航を見合せ旅順にあつたが今回迴航せしめ十一日から警備の任に就いた、同船は船足早く精鋭の武器を搭載して第七遼河と命名された

學校に寄附

【奉天】十間房朝鮮料理店主黃龜峰氏は北市場普通學校に對し鐘一個二十五圓、テニス用具三十圓、机一脚二十三圓、椅子十脚四十圓合計百十八圓を寄附した學校側はその奇特行爲に感謝して居た

鞍山地委會

【鞍山】鞍山區地方委員會は十七日午後三時より地方事務所に於て開會、全滿地方委員會聯合會決議事項報告其他につき協議する由

女の部屋 (142)

林芙美子 作　一木弴 畫

慈父 (三)

敎授はそれに元氣づいて愈々手ぶりまで入れて話しはじめた。

——するとお晝の休みに上級生が呼びに來た。行つて見ると十人ばかり名の聞えた悪が運動場の隅の枇杷の木の下に集つて、此方を睨んでゐる。そして三年生の癖に生意氣だ、と云ふので。どんなに辯解しても聞いてくれず散々に撲りつけられたのさ。

——まあ、撲るとも。その頃は仲々學生達も元氣がよかつたし鐵拳制裁は學生の常習ちやつた。其處で僕はお町さんを大いに恨んであの奴が餘計な事をするもんで……

——あたらないわ!

智子は朴訥な口からぽつぽつ語りつがれる田園戀愛歌の美しさに醉つて思はず快活に斷つ抗議した

——まあ待つた。それで僕はその日の夕方お町さんを歸る道で待つてゐたが逢へなかつた。ところが噂は益々高くなつて二人が一緒に散步してゐたの、ラブレターを每日取りかはしてゐるのと云ふ事に迄話が大きくなつて行く。おしまひには擔任教諭に呼ばれる始末僕は學校に行くのすらもう嫌になつて了つたので、或る夜思ひ切つてお町さんの處に出掛けて行つたそれでも意を決しかねて裏口からそつと覗かうとした鼻の先へひよつこり出て來たのが當のお町さんさ。それから二人はすぐ裏の稻荷の空地に行つて向ひ合つて立つたそして僕はいきなり物も云はずにピシャリとお町さんの可愛い頬べたを……

——まあ!

——だつて僕は「坊ちやん」だから僕かつたのだよ。そして「貴樣は何だつて僕と懇合ふなんかしたんだ!」と一本きめつけたのさ

はつはつはゝゝ

——ひどい事仰言るわれ。

全くさ。するとお町さん「濟みませんでした」と首垂れて來る。そして蚊のやうな聲で「實は妾も學校で餘り大評判になつたので困つてゐます」と云ふわけさ。すると「だつてえ……」とお町さんが云ふ。その日以來、僕達は今度はほんとに戀を語らふ事になつて了つて、それからは每夜其處で逢曳だ。然しお町さんは翌年の春女學校を出ると同時に大阪の或る大商人の家へ、僕には何にも云はないでお嫁に行つて了つたのさ。その時の僕の悲しみ。僕は二學期の間まるで勉强しなかつた。一度なども拔けした事もあつたが生憎僕は水泳が非常に達者だつたので何時の間にか夢中で岸に這ひ上つてゐた。話はそれだけさ。

智子は深い吐息を吐いた。

——そんな深い心の傷手も當座の一年か二年辛抱すれば後は次第に癒えるものだ、と云ふ話さ。

敎授は知つたか、と云ふやうに火の上に差しのべられてゐた智子の白いむつちりとした手を自分の骨ばつた兩手の中にとつて、優しくなでゝやつた。

さうしてゐる中に眞治敎授の老の頬に一脈の血の氣がのぼつて來た。彼は智子の青春に感染して、再び身内の殘火がちらくと快よく燃え上るのを感じた。

又或る時は餘り進まぬ智子を無理につれ出して歌舞伎だの帝劇だのに行つたりした。そして今迄は始終外で食事してゐたのを止めて何はなくとも喜んで智子達と一緒の食膳につくやうになつた。

妻は心の中では手を合せて敎授を拜んでゐた。

内科　外科
性病　X光線科
痔疾一切（新設）
近藤病院
近藤寛次郎

製氷機　冷凍冷藏裝置
特許冷藏庫扉製作
中央合同氷廳所選
NO.18-132
總代理店
奉天　藤田洋行

新發賣
メイ・ブロッサム
MAY BLOSSOM CIGARETTES

奥地への
お土産に何より喜ばれる
林洋行の羊羹
大連市大山通
林洋行菓舗
電話（代表）五一〇九番

キング・ジョージ・ウヰスキー（金札）
年は古れど朽ちざる古今の銘酒

生命線の護り

（上）滿洲に入った滿本部隊長（十七日朝安東驛にて）右は大島參謀長（下）十六日ハルビン驛に到着した若山部隊長及び幹部

滿洲國體協きのふ "聲明書"を發表

日本體協の不信と欺瞞を完膚なく暴露す

【新京特電十七日發】上海會議の決裂、日本の單獨參加決議に對し終始沈默を守つてゐた滿洲國體育協會は十六日國際競技準備委員會總會の決議に基いて十七日滿洲國體協並びに國際競技準備委員會連名で大日本體協に對し最後的通告文を發すると共に同午後二時左の如く聲明書及び談話の形式により理由書を發表し本問題に對する滿洲國の態度を表明するに至つた

聲明書

滿洲國體育協會が極東大會參加を極力要求せし所以はスポーツの眞精神と極東競技大會設立の趣旨たるアジア青年の親善と競技の興隆に寄與せんとする爲に外ならず、大日本體育協會は我が精神を諒とせられ本目的達成の爲に凡ゆる努力を拂はれたるは我等の齊しく感謝する所なり、然るに大日本體育協會の努力にも拘らず三國の會商は我等の全く豫期せざりし最惡の場合に到達したり、この最惡の場合に直面しつゝもなほ我等は大日本體育協會に全幅の信頼を繋ぎ我等の希望は拋棄せざりき、圖らざりき、大日本體育協會が我等の信頼と公約とを無視し十五日單獨大會參加を聲明せんとは、我等は衷心より大日本體育協會の執られたる態度を遺憾とすると共に極東競技大會が政策の爲に無殘にも轉落し我等の意圖する競技精神の大道より遠く乖離するを痛恨するものなり、我が滿洲國體育協會は**大日本體育協會の今回の措置が從來終始變らざる同情と支援とを送られたる友邦日本の純眞無垢の青年の眞精神に背致するものなることを確信し**我等の目的貫徹の日の來るを信じその不合理不明朗なる結果を甘受するものなり、我等は飽くまでも最後の勝利は正義に歸する觀測を信じ行動するものなることを宣言し大日本體育協會及び極東大會にその猛省を促すと共にこの目的貫徹の爲に友邦日本の絶對的援助と支持とを希望して止まざるものなり

日本選手諸君に告ぐるの書

東京委員會から發表

【東京特電十七日發】滿洲國東京委員會は十七日夜「日本選手諸君に告ぐるの書」を公表して選手の反省を促した、その要旨は次の如くである

上海會議の結果が屈辱に終れるは滿洲國を世界地圖より抹殺せんとする惡辣極まる政策にしてスポーツの精神、極東大會の正義は既に完全に蹂躙された、古來日本は常に正義を尊び無名の師に組せず、今や大義は敗れ名分は墜つ、諸君何を以て清淨汚れなき日章旗を翳して進まんとするか、日本競技の大道は澎湃として神州に漲る傳統の精神に生く、大道廢れて何のスポーツあらんや、諸君は日本體協の選手たらんとするも心ある國民の顰蹙を買ふべきを如何せん、支那、フイリッピンに對する親善の使徒たらんとするも友邦滿洲國青年の抱く痛憤の恨みを如何せん、これ日本精神が諸君に訴ふるところにして又滿洲國三千萬民衆の裏情なる事を銘記せよ

愛國學生團體 陸上選手に勸告

大會出場を拒否せよと

【東京十七日發國通】體協の極東大會參加に憤慨した愛國學生聯盟（大日本學生聯盟、東京大學應援團）聯盟の代表者は十七日午後一時高島屋に總合會を開催中の陸上代表選手四十五名を訪問、體協の態度を攻撃し出場を拒否せよとの聲明書を突付けた、これに對し吉岡隆德君が代表して

自分は學生ではないが學生選手としてインターカレッヂに加盟してゐるので團體として參加を決心してゐる

と答へたが更に三團體代表はヘッドコーチ沖田芳夫氏と會見し意見を述べた

滿洲鉄道早廻り競走

紅班今村選手は一路清津へ直行か

白班吉田選手はチチハルへ

【奉天特電十七日發】競走第八日十七日午前洮索線を上つた白班吉田選手は滿洲事變前後の思ひ出を新にし

持前 の馬力に更に拍車をかけ直に引返しの列車で懐遠鎭を出發午後六時には再び洮南に姿を現したが同驛九時三十分發チチハル行二十五列車に乗り換へ十八日午前七時チチハル着、先着の紅班選手にその敢鬪を引き繼ぐ豫定になつてゐる、一方紅班今村選手は新京清津間直通列車中の人となつて午後四時には敦化通化ひた走りに目的地に

驀進 を續けてゐるが、ダイヤ面から察して同選手が一氣に清津迄直行することは殆ど確定的でその豫想からすれば十八日午前七時二十分には清津の人となり直に驛事務所を自動車に飛ばして連絡し續いて午後零時十五分の列車に乗り込むことが豫想され又この豫想を裏書するかの如く紅班相談役は十七日午後清津にある北鮮管理局との

間に 十八日の天候其他に就し詳細に問ひ合せを發してゐる

十七日午後四時現在（紅班）
實走キロ 三四八八、九
走破キロ 二六一三、〇
所要時間 七日一時間

同午後五時現在（白班）
實走キロ 三四六〇、一
走破キロ 二六二三、〇
所要時間 六日十八時五分

同乘の金局長 滔々抱負を説く

十七日吉林にて 紅班今村選手發

第二走者河村選手と交替し十七日午前六時三十分新京發京圖線にコースをとり出發、驛頭には南里支社長始め新京鐵路局員多數の見送を受けた、このとき鐵路總局新職制によつて新京鐵路局長に就任した金壁東氏が新任初視察に圖們へ

向ふ のと同車した、新京發車間もなく金局長は左の如く語つた

事變前の吉長、吉敦線道はその經營者の私利私慾のため亂雜極まりなく事變後も舊態依然たるものがあつた、今回鐵路總局の職制改正もこれらの惡弊を正すことに大きな眼目が置かれてゐることは明らかで自分ももつと秩序立つた經營によつて新しい京圖線の發展を期したいと思つてゐる、特に京圖線は滿洲の無味な大平原を離れて山あり河ある風光明媚な地を走つてゐるので

將來 觀光客を吸引するやうな施設をなし所謂乘客收入をはかるべきだと考へてゐる沿線住民も平和を謳歌し匪賊の影も薄くたゞ文化的諸施設の完備と發展をまつばかりだ

このとき既に特殊の大鑛區地下九臺を過ぎて漸く滿洲平原も盡き內地の冬を思はせる、黃褐色の枯野山が視野に

展開 し始める、吉林盆地その境をなす土們嶺を越えて盆地に入る、また大平原だ、滿洲の盆地は矢張り大きい、線路の兩側は丹念に耕された刈り入れ後の畝が春の播種を待ちわびるものゝやうだ、鐵道用地の標柱と悠々腕組みして汽車を眺めてゐる滿人を對照し、また樹上に巣る鳥の巣を奇異に感じつゝ九時三十分支局員等多數の出迎へを受けて吉林に到着した

王道樂土を春の旅

車中で聞く事變當時の思出話

十七日チチハルにて 白班春日選手

朝九時はとで大連を發つと翌日の午後三時五十分、北滿の大都市チチハルに着く、實に速いものだと感心する傍ら、これ迄に完全にダイヤの組まれるまでに

捨石 となつた皇軍並に滿鐵社員の多大な犠牲に感謝しなければならない、記者はこのコースをとつてチチハルに十七日到着した、途中四平街で僚友吉田選手と落合ひ、鄭家屯の一夜を列車中に明かし、再び洮南で洮昂線を辨つて北行した、春まだ淺く沿線は昨年大洪水名殘の

水溜 に遊ぶ鴨、雁、鷺の群に無聊を慰めるのみである、同車した洮南鐵路局貨物課長伊地世氏よりいろ〳〵話をきく、窓外の曠野、道なきが如きところを走る、馬車の一隊にも事變後暫くは膽を冷やし匪が彼方に上る野火にもそれ襲撃だと驚いたなど、思ひ出話を聞くのも王道樂土の春旅に相應しい、午後二時四十分北滿鐵道クロスを越え豫定の通り午後三時五十分チチハルに着く

突如チチハルに春日選手

昨午後姿を現す

【チチハル特電十七日發】白班春日選手は十七日午後三時五十分平齊線にて突如チチハルに姿を現し清水驛長等の出迎へを受けて朝日旅館に入つた明日午前七時着の吉田選手から引繼ぎを受け北行の筈

劇界昨今

建武中興六百年記念に眞山青果氏が書下した『楠公櫻井驛』（キング五月號掲載）は國民必讀の感動戲曲と讀書界の人氣を湊つてゐる。

北大山通の小火

十七日午後八時五十分頃市內北大山通八番地遞信局官舍信平慶藏氏方から發火したが大事に至らず直に消止めた、原因は漏電かららしい

皇太子殿下 初行啓

昨日大宮御所へ

【東京十七日發國通】皇太子殿下には本日午後一時半北御車寄を御出發、大宮御所に初行啓遊ばされたが沿道には小學生が堵列、大宮御所に御到着遊ばされるや皇太后陛下が御迎へになり御機嫌麗しく午後二時半御所發還啓遊ばされた

出場すれば顔は立てる

比島體協の申出

【東京十七日發國通】木村マニラ總領事より外務省への報告に依れば比島體協としては日本體協がマニラ大會參加の決定を爲すならば上海國際會議にて「比島が政治的混亂に禍されるないとうて滿洲國參加問題に日本體協と歩調を一にしなかつたのではない」と云ふ誠意を示すため明年を期し日滿比三國競技會を日滿兩國の指定する場所にて開催することに同意するものであるから日本體協へ傳達されたしとあつたので田代情報部第二課長は此の旨日本體協代表者を招致して傳へた

林總裁東上

令嬢の結婚式のため 本月二十二日ごろ

林滿鐵總裁は令嬢壽子さんの結婚式が五月二日東京に於いて行はれるので四月二十二、三日ごろ上京の途に就くべく五月十日までには歸任する筈【寫眞は壽子さん】

サンマータイム 實施を期す

滿鐵社員會猛運動を開始

滿鐵社員會では既報の如くサンマータイム實施に就いて豫て研究中のところ十七日午後四時から社員倶樂部に於いて開催された役員會に於いて愈々その實施を期するに決し直に社員會の名を以て滿鐵重役に請願する

一方 商工會議所と合流して關東廳ほか全滿にサンマータイム實施の猛運動を起すことに決した

役員會において決議せるサンマータイムは五月一日より九月三十日まで時計を一時間早め事務の能率を增進する方法であるが全滿において統一實施の目的に向つて進む筈である、なほ當日議題として提出された社員給與改善問題はつひに結論を得ず二十四日の役員會において引續き討議することゝしなほその他評議員會議事方法の能率化及び社員會從事員中より評議員選出の件その他を決議した

大谷海軍中佐 ナポリで自殺

【ナポリ十六日發國通】駐伊大使館附海軍武官大谷雄介中佐は、本日當地ホテルの寢室にて縊死を遂げた

【ナポリ十六日發國通】縊死を遂げた大谷海軍中佐は十六日午後當地ホテルに投宿幾分疲れた面持であつたが自室に引籠つたまゝ外出の氣配もなく午後八時頃ボーイがドアをノックして入り、タオルをシャワーにつなぎ縊死を遂げてゐるのを發見した、約二時間を經過したものと觀られ遺書の如きものはなかつた

忠靈塔建設基金

寄附者芳名（四月十七日夕迄の分）

▲金百五十圓 甘井子 竹橋 勝
▲金五十圓 山縣通 濱崎 商店
▲金五十圓 大連石炭商組合
▲金三十圓 信濃町 石川萬次郎
▲金十五圓 大連石炭商組合從業員二十三名
▲金十圓 黃金町 若木 軍一
▲五圓五十錢 新京軍政部主計課有志一同
▲金五圓 公主嶺 濱本 芳彥
計 金三百十五圓五十錢也
累計 金五千百四十三圓七十一錢也

蒲○團長

奉天を通過 新京に向ふ

【奉天特電十七日發】滿洲生命線の護りを雙肩に荷つて畑○團と交替すべく蒲○團長は砂風強き十七日午後二時安奉線列車で大島參謀長南口副官以下十九名の幕僚と共に着奉、驛頭には三毛司令官、土肥原特務機關長、後宮少將、蜂谷總領事、久米總務廳長、于芷山上將、閻市長その他日滿官民各町內會その他新京より特に遠藤參謀中佐の出迎へを受け驛長の先導にて驛貴賓室に入り出迎へ人の挨拶を受け、少憩の後午後三時發はとで軍部その他多數の見送りを受けて新京に向つた、蒲中將は十八日更に來奉する豫定である

田淵仙人留置

宿料を拂はず

【新京特電十七日發】元代議士田淵豐吉氏（五三）は昨年十二月十四日來京、滿洲屋旅館に投宿した儘、一歩も外出せず、室內にて唯我獨尊を極め込み、大言壯語、その行動は全く正氣の沙汰とも思はれなかつたが、同旅館では九百五十圓の宿料を支拂はざるのみか立退く樣子も全然ないので業を煮やした千葉支配人は二月廿七日新京署に告訴した

同署で再三再四出頭を命じても應ずる樣子もなく、旅館に出張取調べんとしても、徒らに大言壯語して手がつけられず已むなく十七日最後の手段として新京總領事館花輪司法領事の拘引狀により午後五時半新京署に引致取調を開始したが、依然としてこれに應ぜざるため同七時半遂に總領事館未決監房に收容された

北鐵東部線で列車爆破

脅かされた若山部隊

【ハルビン特電十七日發】第○○團に代つて北滿の守備につくこととなつた若山部隊の一部○○部隊はハルビンに到着後、直に某方面に向ふこととなり十六日ハルビン發五四號列車で北鐵東部線に向つたが十七日朝四時十分ハルビンを距る一二一キロ三大河附近を進行中、何者か線路に爆藥を裝置して爆破したので機關車の前部鐵板後部ピストン、照明ランプ等を破壞した外、線路一メートルを吹飛ばし列車は急停車したが兵士其他に損害なし

同所は一月十七日にも我が軍用列車が襲はれたところで、爆破の手口及び遭難後賊の襲撃なき事等よりして共產黨員の仕業なること明かで、新部隊の士氣を挫く目的で爲したものである、午前八時線路電信共復舊したので部隊は頗る元氣に前進した、若山部隊北滿出動後最初の遭難である

傷病兵來連

二十日午後四時四十分大連驛着列車で傷病兵○○○名奉天より來連の豫定

交通安全協會 第一回幹事會

さきに組織された官民合同の交通安全協會では來る二十一日午後一時から第一回幹事會を大連署講堂において開催することゝなつた

武田司令官チチハルへ

【チチハル十七日發國通】武田○○司令官は安永、一色兩副官、櫻田少佐を帶同十七日午前十時昂々溪より列車で來齊した

義捐映畫續映

社員會婦人部主催義捐映畫會は好評のため十八日も社員會に於いて續映する

◇野球…▼國際運輸對消費組合戰 午後四時より實業球場にて

●今村氏追悼會 元遼東病院長今村春逸氏は十六日急逝したので旅順三十八年會及大分縣人會では十八日午後三時から旅順西本願寺に於て追悼會を催すことゝなつた

近藤遞信局經理課長が犬養首相秘書を拜命する直前、臺灣遞信局總務課長だつた時のこと、如何にも太つ腹の氏らしい豪快な逸話がある。

◇

それは淡水、福州間の海底電線が無法にも切斷されたので復舊交涉に上海に赴いたが、重光代理公使等は支那側に翻弄されてトンと埒があかぬため業を煮やした氏は公使館員が止めるのも聽かず直接談判すべく南京に乘込んだ。

◇

そして蔣介石に面會した際、英語で話すか、それとも佛語にするかと質ねられたので、グッと癪に障つて「我々は立派な言葉を有つてゐる、それに貴方でさへさやうな不見識なことを口にされるのは不思議だ東洋民族が毛唐に舐められる所以である」と一本やりこめた。

◇

ところが流石に蔣介石、この言葉がバカに氣に入つたものか盛んに御馳走し、要人達にも紹介して呉れた上「通信機關を破壞したのは此方が惡い」と二つ返事で復舊を承諾。

◇

かくて男をあげた近藤氏は遞信局から「どこでも好きなところを二ケ月遊んで來てよろしい」といふ慰勞休暇が出て支那各地を視察して歩いたが、隨分と愉快な旅行だつたに違ひない【寫眞は近藤經理課長】

南蠻彩船（105）

鈴木氏亨作　布施長春畫

道中（五）

「五右衛門か！」

いゝつ、いゝつゝ坤齋が、つまらなさうな顔を出した。

「先生、いゝところへ歸つてくれた。俺これから、紀州路へ出かけようかと思つてゐたんだ」

「そりやまた何故だ？俺こんな馬鹿を見たことはねえ」

「ぢや、楓さまはたうとう見つからずか！」

「さうよ。して、楓が紀州路へでも逃げたと云ふわけかな？」

坤齋は、旅に疲勞た軀を、またうるさいことが起きたと云ふ風に、澁面つくつて上つて來た。

「これだ！」

五右衛門が、奉書にかいた手紙を出して見せる。

「おゝ、亞禮奈樣！亞禮奈樣が御座らしたな。こりやさんでもねえことをして了つた。お前か俺か、誰か一人ゐりや、こんなことにならなかつたらうが、後悔は先に立たず。つまらねえすかを喰つちやめ、いまごろは死にかけた鮒のやうに、寒空へ眼を向けてアップアップしてゐるかもしれん。アッハッハ……」

「時に先生、幻術ぢや腹もふくれねえし、今夜は馬鹿に冷える。それに助左から頂戴した赤目、青目の壺もそのまゝだ。どうなつたか調べなくちやならねえし、その上で紀州へ發つなり、明日にするなり定めなくちやならねえ。一つ土間の切爐に焚火でもして、温もりながら、久しぶりで、熱燗で頂戴するさいたしたう御座るな」

「酒はあるかな」

「少し、殘つてゐるでがせう。でなくも、奈良の町までは、ひとツ走りだ」

「さうだ。お前が焚火をするがいゝ。その間に俺が、壺を一目見てくるとしよう」

「ようがせう」

坤齋は、戀人にでも會ふやうに立つて行つた。

つた」

ぶつ／＼云ひながら、奉書を見てゐたが、

「さうだ。かうなりや節分までは待つてゐられねえ。一刻も早く紀州路を追ひかけるとして、直ぐ出かけるかな」

「氣の早い先生だ。一體、今日までどうしてゐなさつたのだ」

「楓を追分で見失つてからは、しかたがねえから、浪花へ行つて助左の樣子をしつかり探つて來た。して、お前は、いつ歸つて來たのだ」

「たつたいまです」

「それまで何處を、ほつつき歩いてゐた」

「木津から玉水を通つて、もしや楓が京へ拔けはしまいかと探して行くうちに、途中で庄右衛門の奴が、跛を曳き曳き歩いてくるのに出會したんだ。野郎懐の中を見ると、ぎつしり胴巻に入れてゐるらしいから、後をつけて行つて、伊賀の上野宿で先生から傳授された幻術の一手、百兩の路金をまんまと頂戴して來やした彼奴、伊勢參宮としやれこんだものらしい。これがさうだ！」

腰に卷いてゐた胴巻ごと、どさりと放つた。

「そいつあ豪儀だ。庄右衛門の奴

現代（五月號）

現代五月號は別冊弘法大師傳を附錄とした特別號で六十錢、弘法大師傳の筆者は文學博士中村孝也氏一千百年大遠忌を記念するには好箇の文献だ、景氣研究所の楠田貞次氏と兜町の金率調查部の高橋朝治氏の擔當「戰爭を語る座談會」其他では「大東京案內」賀川豐彥氏のフヰリッピン紀行「內田信也氏に非常時海軍問題を聽く」「日本航空輸送の現狀」「非常時日本の燃料問題」志士沖禎介氏の嚴父の亡き愛兒禎介氏追憶記「友松圓諦氏に人生問題を聽く」永戶俊雄氏の「歐洲の花形政治家ドルフス宰相の全貌」等々、連載の軍事探偵秘錄（山根倬三氏）

雄辯（五月號）

雜誌「雄辯」は來る四月廿九日報知新聞と協同主催の下に全國年雄辯選手權大會を開催する、五月號にはその各府縣代表選手名が發表さる、新號よりの「政黨解消是非」の大論爭につゞいて特に「憫める青年と語る」「大學を出て自力奮鬪の人々」の特輯と相對照して青年諸君には他山の石たること頗る多い、呼物の學生對抗大討論は「女性が職業戰線に進出の可否」拓大と青山學院の顔合せである、其他「新時代五分間演說例」「加藤鶴見兩氏を中心とする雄辯研究會」「日本婦人の貞操問題」（大日本女子大校長井上秀子）「誌上公開演說大會」等々、井上劍花坊氏の「初心者川柳講座」

少女倶樂部（五月號）

少女倶樂部の五月號は「樂しい修養會」「子鷹父鷹」佐藤紅綠の「朝日の如く」の二篇が加はつた、横山美智子の「救の紅薔薇」池田宣政の「少年東郷平八郎」鶴見祐輔氏の諸國少女物語「ルイズの笑顔」吉屋信子氏の「あの道この道」附錄は「巡禮お鶴」

満洲日報
四月十七日發行
發行人 鈴木 昇
編輯人 橋本 喜代治
印刷人 本村 武盛
大連市東公園町卅一番地
發行所 株式會社満洲日報社

満鐵の給與改善 合理化の準備に着手 愈よ本年六月頃實現か

満鐵の給與改善の聲は一昨年來社内に高くなつて來たが、社員會はいよ〳〵來月の評議員會において烽火を揚げることゝなり、又關係當局たる人事課も給與合理化の準備に着手したので今年六月ごろまでには實現疑ひなしと見られるに至つた 満鐵の給與改正はサラリー・マンの多い満洲に異常のショックを與へるであらう

在勤手當・住宅料と 人事課の基本材料作成

満鐵人事課では昨年來給與制度改正の必要を認めて調査資料の蒐集につとめてゐたが、當時所報のごとく三月下旬より人事課調査係員を總動員して沿線外の各地に派遣し物價騰貴の狀況その他の條件を調査せしむるところがあつた、この調査員は順次歸社しほゞ揃つたので既に蒐集すみの關東州内および附屬地の調査資料と照應して基本材料を作成し、これに基いて新在勤手當率をつくり、重役會議に提出することになつて居る、しかして現在までの資料によれば

在勤手當 一割引下げを敢行した昭和六年八月に比して物價指數は州内二割、附屬地内三割の騰貴を示して居るので、物價騰貴による打擊は州内外を通じてほゞ變りない、たゞ在勤地手當は物價以外に「我慢料」といはれる一種の邊陬手當をふくんでゐるので、事變後交通機關や治安狀況の變化により在勤地手當計算の基準が著るしく變つて居り從つて全體としてはほゞ增率となるが土地によつては多少の低下を見るところもあるべく、極めて合理的に改正される模樣である、第二に

住宅料問 題は社宅新築と代用社宅增加により著るしく緩和されたとはいへ、なほ散宿者が相當あり、昨年の各地の家賃値上げに惱んでゐるために起つたもので目下人事課にて立案してゐる新住宅料制度は從來のごとき一定率な俸給に掛けるごとき一率制を廢し給與によつて段階を設けんとするものである、從つて大多數の者は現在より增額されるが、中には多少の低下を見るものもあるべく全體として著るしく合理化される、殊に今度の改正において注目すべき點は小住宅の家賃値上げの傾向の顯著なるに鑑みて「下に厚く上に薄く」の方針をとらうとしてゐる事である、第三の

家族手當 は昭和六年當時において全廢論さへあつた程であるからこれを今度復舊することは困難らしいと、又社員會内部に問題となつてゐるハルビン及び新京在勤者へ補給金を今年も支給することは昨年は特殊の事情に依つたものだからこれまた實現は困難と見られて居る

社員全般の意見 社員會評議員會に上程せん

満鐵が張學良軍閥の包圍政策と銀安の打擊を受けて赤字を出し、遂に社員給與制度を低下したのは昭和六年八月、卽ち事變直前のことであつた、しかるに事變後は満洲景氣と金圓高とで物價騰貴を來し且つ満洲國その他の給與制度が著るしく良いために、満鐵社内に改善論がやかましくなり、又株主配當が八分になつた事と相まつて社員ボーナスも昨年から事變前同樣に復舊した、しかし在勤、住宅手當および家族手當等は大體において低下されたまゝとなつて居るので、これを舊に復せといふのが社員全般の意見で、五月十二日に開かるべき社員會評議員會への議題を各支部聯合會に徵したところ、殆ど全部が給與改正を叫んで來る有樣で、昨年の評議員會では幹部の取なしで持ち越された本案は今年こそは上程可決されることは疑ひない形勢となつた、なほ昨年秋ハルビン及び新京の在勤社員には補給費の名目で最高一個月分の臨時手當を支給したが、兩地社員よりはこれを本年度も支給されたき旨の議題も來てゐるので、當然評議員會に出る模樣である

給與改正の必要を認む 土肥人事課長談

給與改正問題について土肥人事課長は語る

社の財政が困難だといふ理由で昭和六年に給與低下を行つたのだから、社業が好轉して來た今日は元の點まで戻すのは當然だと思へて目下研究してゐる、しかし事變後の新情勢に應じてそれに適合した制度を設けねばならぬから一律に舊制に復活するやうなことはなく、要するに合理的改正をしたいと思つてゐる 給與は實に複雜な問題で一、二の土地だけに急場の制度を設けるわけに行かず全體として考慮せねばならず、殊に満鐵社員は満洲で最大多數を占めるので社外に對する影響も大きいので愼重を要する例へば住宅料なども引上げると忽ち家賃値上げの風說が起り徒らに家主を肥やすだけで、社外の月給生活者を苦しめるやうな結果を起しやすいからこれを防止することも考へねばならず、簡單に片づけるわけに行かぬ

船舶安全法打合せ會

船舶安全法を關東州に實施するにあたりその公式官民打合會は既報の如く十七日午前十時より埠頭ビル五階會議室において開催、海運關係者、船舶關係者並びに船舶安全法實施に直接利害關係を有する官民約五十餘名參集、渡邊海務局長司會のもとに逐條審議により案の檢討に入り、正午一まづ休憩の上午後引つゞき會議を續行することゝなつた(寫眞は會場)

内政會議を復活し 政策更新に邁進 文相專任は日和見

【東京十七日發國通】政府は林陸相の辭任問題も政府の期待通りに飜意留任することになつたので、愈々政策更新に一路邁進する方針で、近く内政關係會議を復活せしめる外、根本的米穀對策確立のため内閣直屬の調査會を設け米穀國策の研究に着手する豫定であり、財制税制の整理刷新を圖り赤字財政の建直しに努力する等内閣の自力更新に精進することになつてゐるが、準備工作において失敗しその儘懸案となつてゐる專任文相の補充問題は齋藤首相得意のスローモーションで當分補充することなく、首相兼攝のまゝで進み、政友會の情勢が好轉するのを俟つことになつてゐるから政府が再び文相補充問題に着手するのは早くて六七月の頃となる模樣である

民政對政府態度 意外に强硬 若槻總裁の懷く意見

【東京十七日發國通】若槻民政黨總裁は十六日午後丸の内會館における黨員懇談會席上大要左の如き演說をなした

この議會に政府の施設は殆んど全部協贊されたが、何となく多數のものは衷心より滿足してゐない樣にみえる、卽ち米穀問題で臨時議會召集決議を附帶させたは不滿の意を表したものだ、赤字財政で政府の施設が國民の期待に副はなかつたのは自ら不滿を生ぜしめた所以、又議會で政府が言明したものを忠實に實行したか如何かについては聊か遺憾の點もある民政黨は齋藤首相の懇望で組閣の初めより援助して來たが、國民の信頼は一に政府の適當なる計畫及びこれが遂行に當る熱意如何によつて左右さる、從つて我黨の援助に條件の伴つてをることはいふ迄もなく、我々はこの條件が充たされるや否やを考慮する必要の起らぬ事を希望する

以上の演說は對政府態度の意外に强硬なるを示すもので、この方針は直接間接に民政黨の對政府態度に影響するものと觀られてゐる

鄭特使一行 十七日別府着

【別府十七日發國通】鄭特使一行は十七日午前六時商船琉球丸で別府入港市民多數の出迎へを受け龜ノ井ホテルに投宿した、一行は三日滯在長途の旅の疲れを癒やし二十日午前九時發宮崎に向ふ豫定、龜ノ井ホテルで語る

神武天皇御發祥の地である九州を訪れたのは今回が初めてだ、別府で旅の疲れを休め古い詩の友を招待して詩の集ひを持つことを樂しみにしてゐる、日本の眞髓は日本精神をゆがめずに近代文化を取入れてゐる所にあることを痛感した、わが敬慕する西鄕翁の墓に詣でゝ維新當時を偲びたいと考へてゐる

熙財相の朝鮮訪問日程

【京城特電十七日發】熙財政部大臣一行は十七日午後五時京城着朝鮮ホテル一泊、十八日午後九時十分發北行奉天經由歸任に決し、金剛山視察京圖線經由は取止めになつた、京城における日程左の如し

十七日午後七時朝鮮軍司令官邸晚餐會、十八日午前十時十分朝鮮神宮參拜、總督府に總督訪問、博物館、勤政殿、慶會樓視察、正午料亭白雲莊にて鮮銀東拓主催の午餐會、午後二時十分昌德宮伺候、秘苑、德壽宮拜觀、同三時五十分韓相龍氏邸宅にて朝鮮銀行有志御茶の會、同六時三十分龍山總督官邸における宇垣總督晚餐會

内蒙古自治政府 愈よ來る廿三日成立

【北平十六日發國通】内蒙自治政府は二十三日成立に内定した、これがため白雲梯、克興額は本日午後來平の豫定である

岡村參謀副長けさ入京

【東京特電十七日發】岡村關東軍參謀副長は十六日廣島において小磯前參謀長と會見し十七日朝八時半入京した、同副長は二十三日から開かれる參謀長會議に列席する外満洲における各種懸案について關東軍の意嚮を中央に傳達し問題解決を促進する使命をもつてゐるものとして注目される

電々會社辭令(十六日附)

奉天工務所長兼奉天管理處技術課長 技師 毛呂 邦次
奉天管理處技術課線路係長を命ず
遼陽工務所長 技手 安藤千鶴雄
遼陽工務所兼務を命ず
奉天城内工務所兼奉天管理處技術課機械係長 技手 輪竹 宅二
奉天管理處技術課機械係長を命ず
奉天工務所兼務を命ず
奉天城内工務所 技手 小林 金作
奉天管理處技術課勤務を命ず
奉天無線工務所兼務を命ず
奉天城内工務所兼奉天管理處技術課線路係長 技手 奥畑竹次郎
哈爾濱管理處技術課線路係長を命ず
哈爾濱工務所兼務を命ず
鐵嶺工務所長 技手 長谷川梅吉
哈爾濱管理處技術課長機械係長を命ず
哈爾濱工務所兼務を命ず
奉天工務所電話機械係長 技手 勝田精一郎
奉天工務所長を命ず
奉天中央電話局交換課長兼務如故
奉天工務所 技手 小泉 吉郎
奉天工務所電話機械係長を命ず
鐵嶺工務所開原駐在所 技手 高比良源三
奉天工務所四平街出張所在勤を命ず
奉天工務所奉天城内出張所在勤を命ず
遼陽工務所鞍山出張所 技手 松尾 侃
奉天工務所鞍山出張所主任を命ず
新京城内工務所 技手、伊藤長太郎
新京工務所新京城内出張所主任を命ず
新京城内工務所 技手 平山 五郎
新京工務所新京城内出張所在勤を命ず
大連工務所旅順出張所 技手 濱田 終吉
大連工務所旅順出張所主任を命ず
奉天城内工務所 技手 宮川 正弘
奉天工務所奉天城内出張所主任を命ず
奉天城内工務所 技手 重田 義臣
奉天工務所奉天城内出張所在勤を命ず

扶桑丸船客

【門司特電十七日發】十九日大連入港豫定の扶桑丸の主なる船客諸氏=堀田海軍政務次官、荒木海軍主計少將、満鐵理事竹中政一、關東廳内務局長日下辰太、山本海軍少佐、満洲國外交部總務司長朱之正、同總務廳次長阪谷希一、同給與科長古海忠之、満洲醫大教授久保田晴光、サクラビール專務森脇松一郎、鐵工製罐業小澤多平、日本パルプ社員本多貞介、機械業原田惠伍、承德稅關長安藤一郎、會社員井上輝夫、同田中甚吉、久野靖、佐野榮、長谷川清次、川島政次郎、古木保高、秋庭義衛、陳靜波、陳靜昭

千歲丸

十八日午後一時大連港外着の豫定

人事

▲大久保忠一氏(遞信局庶務課長)十七日午前九時はとにて新京へ
▲八木沼丈夫氏(奉天鐵路總局人事部長)同上
▲山下太郎氏(日魯漁業重役)同
▲目黒清氏(關東廳武道教士)午後零時十分發列車で旅順へ
▲高野茂義氏(劍道範士)七時四十分着列車で歸連
▲佐藤至誠氏(大連製氷專務)十七日出帆うすりい丸で内地へ
▲伊勢治氏(柔道選手)同上
▲二神武氏(前滿俱選手)同上
▲加世田彌二郎氏(實業家)同上
▲中井新太郎氏(本社旅順支局長)同上

満鐵重役會議

満鐵重役會議は十七日午前十時半より開始されたが、正副總裁、山西、山崎、河本各理事、地方部より多田地方、神守庶務兩課長、計畫部根橋部長出席し、地方部所管の土地登記問題及び計畫部の起案重要事項について協議午後零時半終了した

村上満鐵理事

十九日東京發二十三日入港のうらる丸にて歸連の筈

満鐵正副總裁 新京行の日程

林満鐵總裁は十九日午後四時半發列車にて同八田副總裁は二十日朝飛行機にて何れも新京へ赴き在京中の報告を爲す豫定だが總裁は一泊して歸連副總裁も同樣歸連の筈

満洲鐵道早廻競走 紅白兩班走行圖

(走破總距離五、二一〇粁四)

十七日午前五時現在

	所要時間	走破粁數	實走粁數
紅班	六日一四時	二二七四・九	三一五〇・八
白班	六日六時五分	二四一四・七	三一六七・五

コース單純となり 却つて豫想熱昂る けふの早廻り選手

【奉天特電十七日發】複雜な南方のコースから單純な北方及び東方のコースに移つただけに早廻り競走もやうやく一般の人々の豫想が可能の狀態となつたが、これは必然的に一般讀者の

豫想熱を あふり、十七日には總局相談役に電報や手紙等で質問も到着するので最後的プラン決定で兩班相談役は再び忙しい思ひをさせられて居る、十六日午後七時二十五分吉林に着いた紅班河村選手は豫想の如く夜のうちに吉林新京間の連絡をとつて暗夜の中に歸京、かねて待合せ中の紅班第三走者今村選手に吉圖の襷と肩章を手渡し、これを受取つた今村選手は形勢の不利を一氣に挽回せんと、十七日午前六時三十分新京發清津行の五十一列車で出發、日滿連絡

最短距離 のコースの征服に向つた、しかして白班吉田選手は四平街で十六日夜第三走者春日選手と落合つたがこゝで引繼する模樣もなく、そのまゝ同車して午後十一時四平街發チチハル行の列車で平齊線入りを行ひ、十七日午前七時二十五分には早くも洮安驛に到着、こゝで吉田選手たゞ一人洮索線に乘りかへ春日選手はそのまゝチチハルに直行した、かくして十七日のレースは紅班は滿洲國の建國によつて日支紛爭長年の懸案を解決した問題の京圖線走破に向ひ、白班は滿鐵事變に關連して日本國民の

腦裡に深 く刻み込まれてゐる尊い犧牲者故中村少佐憤死の地點を走るといふ奇緣を得ることゝなつた

白班春日選手 洮南に向ふ

【四平街にて白班春日選手十六日發】暇ひ既に七日、ひたすら動員令の下るを待つた記者は遂に十六日はこゝにて引き繼ぎ地點迄の第一行動を開始した、午前九時中村白班長、橋本和卿長その他の社友に送られ淺春の南滿ののどかな風景を眺め同車の加藤總局弘報係主任の說明を聽きつゝ午後二時五十五分奉天着、直に總局に到り平野、滑兩相談役と會見指令を受け、支社に立寄り、再び午後六時二十分發列車にて四平街へ向つたが、同十時三十分四平街着、鄭通線を突破した吉田第二選手と驛頭に固き握手を交し、吉田選手の意氣更に昂るを見共に午後十一時發列車にて洮南へと向つた

紅班の引繼ぎ 今村選手某地へ

【新京特電十七日發】十六日奉天出發、瀋海、吉海線走破に成功して無事任務を果した紅班第二走者河村選手は十七日午前二時新京着同午前六時二十分新京驛において第三走者今村選手と引繼を了し富士屋旅館に投宿したが、今村選手は直に驛長の通過サインを受け同六時半發列車で勇躍某地へ向け出發した、驛頭には支社員初め新京鐵路局員多數見送つたが同列車には管内巡視のために局長金井東氏が同車圖們へ向つた

蛇角

◇無策政府に政策あり、曰く「調査會の設置」は笑はせる。
◇その政府堀切次官に未練あり、堀切文相問題なほ戸惑ふ。
◇叩きつけた三下り半に、日本體協あわてる、いよ〳〵醜態。
◇その體協の指導者が、船會社と運動具屋だつたトハ。
◇體協に人なし、潰された面目玉をどうするつもりか。
◇岡部君、序乍らお手のもの、靴で踏み躙つて來るがよい。
◇大連にもベビー萬引團、教育當事者の苦惱の種がまた一ツ。
◇花盜人古新聞に隱しけり。

生活の虹 (104)

菊池寛 作
志村立美 畫

妹は妹だが (一)

「典子は!」
「お孃さまは、まだおもどりになりませんが、……」
「綾子は?」
「綾子さまは、先ほど、おもどりになりました」
「お部屋かい?」
「はア、さやうで、……」
先へ歸つてしまつた姉妹二人を案じて、會がはてると、自動車を、走らせて、歸つて來た邦男である。
曾根老人の答へさへ、もどかしかつた。
綾子が部屋に居ると聞くと、たちまち眉が晴れた。典子は、不愉快な友達の家に、持ち廻つてゐるにちがひない。

邦男は、自分の部屋にもどるより、まづ綾子の部屋へと、廊下を小走りにして行くと、曲り角で、危なく鉢合せをするやうに、村山に出會つた。
「あゝ、君、此處へ來てゐて呉れたのかい」
「うむ、綾子さんが心配だつたから。君に相談がある。君の部屋に行かう」
「だいじよぶかい……?」
と、邦男は、眼で、ちよつと、綾子の部屋の方を示しながら、訊ねた。
「うむ。生家へ歸ると云つてゐたのを、思ひ止まつて貰つたから、だいじよぶだよ」
「そいつア、どうも、ありがたう。僕も實際典子の强情を、これほどとは思はなかつた。僕も君に相談したいことがあるよ」
と、二人は話しながら、階段をのぼつて行つた。
邦男は、部屋へ入ると、手早く衝立の蔭に入つて、洋服を、部屋着に着かへると、村山と卓を挾んでアーム・チエアに、さも、疲れたらしく腰を下し
「あれは、困る……」
と、云つた。
「困るね」
「もう、典子を別居させるより他術がないよ」
「……………」
「どうだらう。君。結婚するなら早く、典子を貰つて呉れまいか…
……?」
「うむ……」
と、村山が、躊躇ふやうに、考へこむと、邦男は、明るく
「君が、「じや〳〵馬馴らし」だよ」
「僕には、たくみにむちがつかへさうにもないよ」
「あきれたか」
村山は、邦男のその言を、苦笑しながら否定した。
「僕はね、君が許してくれゝば、綾子さんを引き取り度いのだよ」
村山は、典子の兄であり、自分には親友である邦男にざつくばらんに、内心を打明けた。が、彼の頰は眞赤になつてゐた。
「綾子を引き取る? どんな意味で!」
邦男は、ちよつと驚いたらしく暫し、村山の顔をみつめてゐた。二人の間には、いろ〳〵な思ひの複雜な沈默が、やつて來た。

宣戰を布告され狼狽する體協幹部
公使館、陸軍省等を歷訪して必死の諒解運動

【東京特電十七日發】滿洲國體協が日本體協に對し別項の如く十六日夜絶縁狀を叩きつけて宣戰を布告するや日本體協幹部は大いに狼狽し或は滿洲國公使館、外務省に泣きつきまた陸軍、文部各省に諒解を求めるなど必死となつて辯明に奔走中であり、この際山本博士を煩はして調停を求めて畫策する向もあるが、滿洲國體協は日本が極東大會參加を取消さぬ限り一切の妥協に應ぜぬと強硬な態度を示してゐた

滿洲國東京委員會の三下り半
日本體協を痛烈に攻擊

【東京十六日發國通至急報】滿洲國國際競技參加準備委員會東京委員會は十六日午後四時大日本體育協會より回答に接し同午後八時次の如き聲明書を發した

東京委員會は左の理由により大日本體育協會が現幹部により指導せらるゝ限り自今之れと公私一切の關係を斷絶する事を聲明す

一、吾人は滿洲國參加問題に對し大日本體育協會の執りたる處置につき何等の誠意を認むる能はず

二、大日本體育協會は其の正式代表として比島並に上海に派遣せられ本件の爲めに極力盡瘁せられたる斯界の先覺にして學界の長老たる山本忠興博士を窮地に陷れたるは甚しき背信行爲なりと認む

三、大日本體育協會の態度は緊密不可分の日滿關係を破壞し更に將來に對し重大なる惡影響を與ふるものと認む

四、大日本體育協會幹部の處置は純眞なるスポーツ精神に生くる選手諸君の意思に背反するものたる事を確信す

右聲明書により東京委員會と大日本體育協會現幹部との關係は斷絶した、殘る處は駐日滿洲代表部との折衝の餘地あるのみであると

學生團體起つ
滿洲國を飽く迄支持

【東京特電十六日發】愛國學生聯盟、大日本學生聯盟及び各大學應援團聯盟は極東大會問題に對する日本體協の態度を遺憾なりとして十六日午後三時半その代表者十名は滿洲國體協支持の決議を持つて滿體代表者を訪問したが、更に二十一日から連日市內各所に於いて演說會を開きわが國策に背反する極東大會參加反對、日本體協痛擊の聲を揚げるといふ

帝都各紙も應援
體協・非難の的

【東京特電十七日發】滿洲國體協の對日本體協絶縁狀は十七日の各新聞紙上に一齊に發表され各方面にショックを與へた、これまで本問題を比較的閑却した東京の各紙も漸く重大視して大々的に報じたが殊に東京日々は十七日の社說において日本體協の態度を難詰し體協がその主張を踏み躪られながら平然として大會參加を決定せることは奇怪千萬といひ三月十三日における日滿共同聲明を個人の資格においてなせるものとせる體協の厚顏無恥を批難し體協がこの重大なる決意を忘れたもの〻如く滿洲國を置去りにして恬として怪しまざるにいたつてはその無責任に驚くと論じわが國の體面を如何にするかと痛論した

體協幹部に綱紀問題？
大會參加を急いだ理由は
船會社其他の運動

【東京特電十七日發】日本體協が山本博士の歸京をまたずに急遽極東大會參加を決定せることに對し山本博士は頗る遺憾としてゐることは十六日滿洲國體協役員との會見においても明らかであつたが日本體協が參加を急いだ根本の理由は汽船會社及び運動具店方面からの猛烈な運動で役員がこの非常手段をとつた事實が判明しその心事及び綱紀問題について各方面から批難が起りつゝある

海から又も天然痘
天潮丸の大消毒

十七日午前十時頃天津より入港の天潮丸を海務局花井檢疫醫が臨檢中、四等船客中原籍河北省張振東（二二）なるものが天然痘患者と診斷、取敢ず同船は沖待を命じ患者を寺兒溝檢疫所に收容したが何分船客數は各等合せて千三百餘名、檢疫課では大汽本社、本船側と協議の上午後より檢疫課總出動で船客一同に種痘を行ふ事となつた、天潮丸の解放は十七日夜になる見込みである

獻上の玩具

大連の本派佛教婦人會では既報の如く皇太子殿下御降誕奉祝の意味で撫順炭を素材とせるローカルカラーの横溢した文珠の獅子と普賢の象の玩具を獻上する事となり十七日午前九時、當地本願寺滿洲布教監督部の福永貞勝氏外代表者は同日出帆定期船うすりい丸にいたり高橋事務長に託送した（寫眞はその玩具）

陸聯、大會に參加
昨夜態度を決す

【東京特電十七日發】日本陸上競技聯盟は十六日夜丸の內ホテルで極東大會對策を協議したが十四日の體協理事會でその態度を保留した陸聯はその後山本博士の談を曲解した幹部の畫策に依りにはかに大會參加に傾き十六日の各地代表會議に於て滿洲朝鮮の體協役員が頻に反對するを排除し且つ評議員として出席せる岡部氏の發言を多數の力で阻止し遂に大會參加を決定した

參加決定理由

【東京十七日發國通】日本陸上競技聯盟は極東大會參加決定につきその理由を十六日夜左の如く發表した

四月十四日の體協理事會に於て陸上競技聯盟はマニラに於ける極東大會に參加、不參加を決するは山本、松澤兩代表歸京の上正式報告を聽取したる後爲すべき事を主張せるも容れられざりしにつき參加、不參加の決裁に對しては棄權せり、隨つて陸上競技聯盟としては十五日兩代表の正式報告を聞きたる後之を理事會に諮りたるに滿洲陸上聯盟の留保附反對ありたるもその他は全員之を承認可決せり此の決議に基き陸聯は體協に對し正式參加の旨を通告する事となれり

出場役員選手

【東京十七日發國通】陸上競技聯盟は十六日夜第十回極東大會出場代表役員及選手詮衡につき審議之を承認して次の如く決定發表した

總監督坂本信一、ヘッドコーチ沖田芳夫、アッシスタントコーチ加賀一郎、縄田尙門、福井行雄、大島鎌吉

代表選手四十七名◇短距離 吉岡隆德（文理大出）阿武巖夫（慶大）佐々木吉藏（文理大出）谷口睦生（關大）鈴木聞多（慶大）吉住猛（明大）益田满雄（地方出身）相原豐治（中央大）◇中距離 青地球磨男（立大）菅沼俊哉（慶大）宮江利直（明大出）田中秀男（中央大）森木健造（地方出身）內田宏（地方出身）柳長春（朝鮮）名島忠雄（明大）◇障礙 竹中正一郎（慶大）淸水孝太郎（早大）淺川正一（文理大）村上正（早大）市原正雄（立命大）大野嘉夫（日大）陸口正一（明大出）張星賢（早大出）◇跳躍 田島直人（京大）南部忠平（早大出）安達淸（早大）矢田喜美雄（早大）朝隈義郎（明大）原田正夫（京大）西田修平（早大）大江秀夫（慶大）杉本井和夫（日大）立中善助（住友クラブ）◇投擲 濱木耕作（文理大）藤田喜代治（文理大）劍約輸（朝鮮）高田靜雄（地方出）阿部功（中央大）神代義郎（地方出）長尾三郎（關大）鈴木善三郎（日大）◇混成競技 岡田數義（地方出）山田秀治（教員）鹿內濵吉（早大）金木房雄（文理大）齋長雄（教員）

尙一行はマッサージ一名を伴ふ豫定である

必勝を期して
伊勢治五段けさ離連

昭和天覽武道大會府縣代表柔道試合に關東州代表として出場の光榮を荷ふ滿鐵本社鐵道建設局伊勢治五段は十七日出帆のうすりい丸で小谷、山根兩六段以下多數有段者會員、林田體協主事等の見送りと滿鐵育成學校生徒の盛んなエールに送られて元氣よく上京したが光榮の喜びを面に現しながら語る

「身に餘る光榮に感激して居ります、第一日の四日は台覽試合で豫選、第二日の五日は豫選で殘つた四名が天覽試合を行ふのですが全力を盡して是非とも入選したいと思つて居ります、上京後は母校たる早大道場で稽古を行ひ來るべき光榮の試合にそなへる覺悟で居ります、榮ある關東州代表としての名にそむかないやう充分戰ふつもりです」と、尚ほ指定柔道選士たる關東廳柔道教師神田久太郎六段は十八日出帆のばいかる丸で劍道特定選士滿鐵劍道教師高野茂義範士及び府縣代表劍道試合關東州代表たる本社員菅原恵三郎四段は二十四五日頃上京の筈である

信仰の日滿合作
—埠頭寸景—

ほゝゑましい日滿合作風景……十七日出帆うすりい丸で天理教の本部參拜團が眞赤なたすき掛け、殊に婦人連を主體として華々しく一行百五十六名、高室次郎氏に引率され、二十六日大和市において行はれる月例祭に間に合はすべく離滿したが、一行中に交つて人目をひいたのが鐵嶺からやつて來た信者周德龍（[illegible]）と娘漁明（二〇）の二人で滿洲の法衣の上に赤だすきでうれしさうに出發したが船中「天理教は有難いものです、ここに日本のサクラが見られる事も實によろこばしく感ぜられます」と語つた（寫眞は父娘）

大廣場青訓入所式

大連大廣場青年訓練所第七回入所式は十八日（水曜日）午後七時半より擧行

商店街を荒す
小、中學生の萬引團
寒心すべき不祥事暴露

さきに大連市內の男女中等學校生徒の風紀問題が暴露し教育界に一大ショックを與へたが、またも櫻花の下に不良少年の影が動くシーズンを控へ中等學校生徒と小學生を混ぜた萬引團が組織され市內商店街を荒し廻つてゐるといふ寒心すべき教育界の不祥事件が發覺した——最近大連市內の各小學校々紀が

紊れ 生徒のうち不良者續出して教育界のため憂ふべき現象とされてゐたが本年三月初旬ごろから幾久屋デパート、滿鐵消費組合本部又は各書籍店等で小學生の萬引が頻々と行はれるので、大連署少年係では極秘裡に犯罪の背後關係等につき

內偵 の歩を進めた結果、果然市內中等學校（二校）と小學校（四校）の生徒十數名を以て組織する萬引團のあることが判明した、當局では初等教育界に起つた不祥事件で純眞な兒童に及ぼす影響を考慮し、愼重取調べに當ることゝなり

既に 某小學校生徒三名を同署司法係少年班の手で取調べ犯罪の端緒を得るに至つたので近く學校、家庭などと連絡し大々的取調を開始し、その禍根を一掃することゝなつた

萬引團といつても團長の統制下に團員が手足の如く動くといつた組織的のものではないらしいが、不良仲間が集合し商店街に出沒し文房具、書籍などを萬引しこれを賣つた金で飲食又は活動寫眞を見物する程度のものであるらしいが、警察當局の取調べによつて漸次全貌が判明するであらう、最近小學校兒童のうち警察當局のブラックリストに載せられてゐる員數も可成り

多數 に上り、その惡化ぶりには當局でも一驚を喫してゐる有樣で、教育界に對し果然非難の聲が擡頭してゐる

蒲本部隊
○○○團の將兵
けさ安東着直ちに北行

【安東特電十七日發】蒲本部隊長は滿洲に最も縁故の深い第○○○團の健兒を率ゐて滿洲鎭護の大任につくべく大島參謀長以下幕僚を從へ十七日午前六時十分安東着、横道少將、金谷憲兵分隊長、伊藤領事代理、關屋地方事務所長、關係各府縣人會委員等多數の熱誠なる出迎へを受けたが蒲本部隊長は

「我本部隊は事變直前まで滿洲に駐剳してゐた事變後出動して凱旋し今度で三度目の出動だ、兵は銃後の後援を得て完全に訓練した、私は日露戰爭には騎兵の中尉で大連に上陸し遼陽戰の眞最中に沙河から黑溝臺に轉戰同地で負傷して後送された、その後滿洲には度々旅行したが勤務するのは今度が始めてだ」と語り同七時熱誠な歡送を受けて北行した

埠頭倉庫に僞造紙幣か
あす荷主立會ひ
煙草入梱包を開く

開原警察署によつてあばかれた交通銀行僞造紙幣事件は殆ど全滿に亘る大規模のものらしく各地警察において

續々 一味が擧げられてゐるが首謀者と見られる王が上海に打つた電文により、去る十四日上海より大連に入港の大汽青島丸から陸揚げした目下第二埠頭第四號倉庫內に收容されてゐる南洋煙草會社出荷の蟹美人印煙草の梱包百五十梱中に交銀僞造券が

密封 されてゐるものと見込みをつけ十七日午前小崗子署より水上署に通報あり水上署としては十八日荷受主立會のもとに煙草入梱包を開き搜査をする事となつた、尚ほ該梱包は二重底の嫌疑が濃厚である

內地から輸入の蜜柑類
ザッと去年の倍

【ハルビン十六日發國通】日本から滿洲國に輸入される果物は非常な量に達してゐるが最近の調査によると本年滿洲國に輸入された蜜柑類は百萬箱に達し昨年度より約十割の增加となつてゐるが主な原因は治安の確立と輸入稅の輕減及び銀の騰貴によるものであると

金塊密輸事件
一段落を告ぐ

【安東十六日發國通】既報の金塊密輸犯人一味は十六日早朝一件書類と共に新義州檢事局の手に渡された、檢事局側では齋藤檢事正以下待構へて一應の取調べを行つた上卽日刑務所に收容する筈で未曾有の國境犯罪も先づこれで一段落を告げた

奉天南滿中學見學團歸滿

奉天南滿中學堂內地見學團一行はしあとる丸で來連卽日四時半發列車で歸奉した、中山教諭は語る「生徒等にとつて何れも始めての日本です、北九州から阿蘇別府を廻り本州に出て北は日光まであわたゞしい中にも日本學生の熱心な歡迎をうけ面白く廻りました、殊に東京では將來の兩國親善は第二世の國民からとの意味で盛大なる日滿兩學生の交驩大會が開かれた事なども三十三名の脳裡に深く印象づけられることでせう、內地見學は毎年の恆例行事ですが滿洲國の隆々たる發展が期待されてゐる折第二の國民の心からなる接觸は非常に喜ばしいことです」（寫眞は一行）

忌明寄附

市內西通り三五飯田昇氏は亡妻よねさん忌明に際し、十四日本社を通じ大慈園、救世軍育兒婦人ホーム、東本願寺別院、社會館、忠靈塔基金、函館火災義捐金等に金一百圓を寄贈した

◇市外甘井子二六ノ一竹橋勝氏は長女故政子孃の忌明香奠返しとして金百五十圓を本社事業部を通じ忠靈塔建設基金に寄附した

●●都麻雀倶樂部開業●● 豫て準備中だつた都麻雀倶樂部（能登町六五）では愈々十八日より開業すると

天氣予報

十八日　南西の風曇一時晴

滿潮　午前零時二十五分　午後零時五十五分

干潮　午前六時十五分　午後七時三十分

各地溫度（十七日午前十一時）

地名	溫度	地名	溫度
大連	一八	奉天	一八
旅順	一七	新京	一九
營口	一二	新義州	一二

今日の小洋相場（十一時半）金百圓につき百二十一圓五錢

新講談
丹下左膳 (78)
林不忘作
小田富彌畫

水滴々(三)

地上では、どんなに騷いでゐるか知れない……。

耳を澄ましても、この深さでは何の物音も聞えないのだ。

チヨビ安は何うしたらう。

自分がこの穴へ陷ちるところを彼は見てゐるのだから、きつと何らかの方法を講じて、助けに來るに相違ない――と、左膳はさう思ふ一方、しかし、子供では何うしやうもあるまいし、それに、伊賀の連中に捕まりでもしては、チヨビ安、手も足も出まい。

闇に慣れて來ると、その穴藏の樣が、ぼんやりと眼に映る。

上から細い穴を斜に掘つてきてこゝだけ部屋のやうに掘り擴げたものと見える。四方は粘土まじりの濕つた土。地中に特有のヒヤリとした空氣が澱んで……床を打つ水の音が、耳いつぱいに斷續して聞える。

左膳は思ひ出したやうに、源三郎へ、

「こけ猿の茶壺が二つある筈はねえ。おれが手に入れて、駒形の或る女のところに隱してあるのだから、お前がこゝで、お濠から取り上げたといふのは、僞の壺にきまつてらアな」

源三郎は沈思の底から、太い眉を上げて、

「余は開けて見たわけではない。貴公もその壺を、まだひらいたのではないだらう」

「ウム、今も言ふ通り、あけかけたところで、この火事だ。たうとう開かずに此處へ飛んで來たのだが――」

「それでは、何れが本物、いづれがにせ物とも判斷は出來ぬ」

「燒跡に、こけ猿の壺らしい物を抱いた黑焦げの死骸が一つ、見付け出されて、それが源三郎に相違ないとのことだつたが、貴樣はかうして立派に生きてなさるところをみると、その死骸は一たい何者であらうナ」

「丹波の計ぢや。宵のうちに余を取り卷いて、亡き者にしやうとした折り、誤つて仲間で斬り殺した不知火組の若侍にきまつてゐる」

「ウム、その死骸を黑焦げにして伊賀の源三郎と見せかけやうとしたのだな」

「こけ猿の壺を、死人とゝもに埋めておくわけはないから、それは名もない駄壺にきまつて居るが――」

焦立ち氣味に、左膳はあたりを見廻して、

「埋もれた寶を掘りに行く筈のおれが、自分がかうして埋められては、世話アねえ」

自嘲的に呟いて、立ち上がりながら、左膳の胸中は、熱湯の煮えくり返るやうに、苦しかつた。

かうして源三郎が生きてゐる以上、萩乃に對する自分の戀は、育てゝはならぬ、わが心に生えた芽のまゝで、摘み取つてしまはなければならないのだ。

現に、彼の懷ろには、思ひのたけを朴著、あの戀文が這入つてゐるのだけれど、もうこれを、萩乃に屆けることは出來ない……。

「かうしてゐても始まらぬ――」

さう言つて源三郎も、身を起した時。

天井から滴る水粒は、早くなつて、點々、點々と土を打つ。

薄くらがりの中を手探りで、その小部屋の隅へ行つて見ると、上に小さな穴が開いてゐるらしく、そこから落ちる水が、じつとりと足許を濡らしてゐる。

「この眞上は?」

源三郎の問ひに、左膳は靜かに方向を考へて、

「三方子川の川底らしい」

「こりやいかん！濠の上を川が流れてゐるのか」

二人は、同時に呻いた。

日活現代劇 見れ染めた青年 日活館上映

蒲田の向ふを張つたやうな鈴木傳明の喜劇物映畫、監督は鈴木重吉、主演が傳明で、關時男、星ひかる等のコメディアンが助演するユモア―物である

大學時代に應援團長であつた辻はその怪異な聲のために仲々就職することが出來なかつたが、恩師石里先生の紹介である會社に入る、先生の云ふやうな温厚篤實な社員になれなかつた辻ではあるが惡支配人をノシてしまひ、純情な社員春野とタイピスト潤子の戀を完成させる俠氣は持つてゐた、そのため却つて社長の信用を増し、聲を揮つて支配人代理に昇格、社長の美しい令孃淑子が彼の秘書になり、更に樂しい新婚生活が始められる

日活が從來の重い調子の殼を破つた明朗篇で鈴木監督の映畫的センスによつて作り上げられてゐるだけに蒲田物とは又異つた味を持つてゐる、聲の應援團長を紹介するまでの快適なスピードに滿ちたカメラ・ワーク、全篇を通じて現れる氣の利いたギヤグ、鈴木監督はいゝ味を出してゐる唯もう少し省略があつたならば更に一層いゝ映畫となつてゐたであらう、三浦光男のキヤメラも格別の新らしいテクニックはないが、非常にいゝ調子を出してゐる

「心の太陽」に於て三枚目的な演技を見せた傳明が更に聲の應援團長に扮し蒲田時代の元氣を見せる、彼の喜劇的轉向は彼のために喜ぶべきだらう、闘の石里先生はよく傳明を助けてはゐるが少々これを單なる喜劇とハキ違つて芝居をしてゐるのは困つたものだ

いはゆる「超特作」映畫ではないが日活現代劇として近來の佳篇である、不振だつた日活現代劇のために喜ぶ。―S―

マキノ正博監督 發聲で獨立 懷しの御室に立籠る

去る二月、日活退社以來その去就を注目されてゐたマキノ映畫の後繼者マキノ正博監督は映音商會代表太田新一氏と會見の結果、映音システムによるトーキー進出の肚を定めトーキー附屬品一切を購入し思ひ出懷しい京都マキノ御室撮影所に立籠つて新緑五月、名乘りを揚げる事になつた、而して正博監督はプロデユーサーをも兼ね、フリーランサー制をもつてユニクなトーキー映畫を製作する筈で、元寶塚キネマ顧問笹井秀三郎氏とこれが準備を進めて居り、主としてニュース映畫と大衆映畫の兩樣トーキー製作に當り月二本發表のプランだとある

帝國館關係の資本家分裂 メトロ上映中止

四月一日よりメトロ映畫封切館として更生した帝國館はメトロに上映早々より出資者間に分裂を來して前途を悲觀されてゐたが遂に小笠原、平田兩氏の間に妥協點發見されず決裂となり平田、大竹兩氏は帝國館より手をひくこととなつたので、小笠原氏は更にメトロ配給權を持つ南信次氏と協議の結果十六日いよいよメトロ上映を斷念し十七日よりの「街の野獸」上映を最後として帝國館は又舊態に復し、日本映畫、外國映畫の再上映專門館となることとなつた、尚メトロ映畫の上映に關しては南氏と常盤座小泉氏の間に交渉が行はれるものと見られてゐる

蒲田の藤井貢 時代劇に出演

「大學の若旦那」以來メキメキ人氣の出て來た松竹蒲田の藤井貢が井上所長に見込まれて初の時代劇を松竹京都スタヂオで撮ることになつた、相手役はこれまた蒲田育ちの水久保澄子で原作はサトウ・ハチロー執筆の明朗チヨン髷ものもあるから期待されることであらう、製作スタッフは近日決定し五月を待たず着手される筈

∞ミス・ダイナマイト∞ クララ・ボウがフォックスに入社した第一回作品監督はジオン・フランシス・ディロンでギルバート・ローランドとエステル・テーラー嬢が助演してゐる全發聲映畫 [illegible]

うわさ話

帝國館にメトロ映畫が上映されてより僅かに二週、早くも平田、大竹兩資本家が手を引いて流石の小笠原クンも矢彈のない戰爭は出來ず、メトロ映畫の上映を斷念▲たゞでさへ洋畫專門館が不振の大連に帝國館の洋畫專門上映は常盤座にとつて大敵であつたが、これで常盤座も一安心▲窮鼠却て猫を咬むの口か結局帝國館が十錢館に歸ると苦しむのが平田氏が主宰する寶館▲何れにせよ帝國館は大連映畫街に於ける或る意味でのダークホース、出やう一つで何處かの館がトタンに心配の種となる▲空晴れてこれよりは我が世の春とばかり一大飛躍をこころみるべく內地に歸つてゐた映樂館の長御大、十七日の定期船で歸連するが御土產は市丸の外に何んであらう▲映樂館の瀬斐幸クン近藤病院に入院、映樂館事件以來終始長氏のために活躍してゐたが火災の次は [illegible]

聲明書

最近巷間に滿洲モータスの內容及私に就て餘りに實際と相違ある風評を仄聞してゐる折柄去る十四日の帝國通信に依つて默し難く江湖諸賢の誤解を恐れ茲に聲明書を發表する次第であります。

記事の內容に於て私を社會的に陷れんとする爲の中傷と策動ある事は事實でありますが斯界に權威ある帝國通信の記事そのものに對し私は僞らざる辯明に依つて聲明書の要旨に代へるものであります。

記事中

「葛和氏は自己の勢力を過信して社長の椅子を狙ひ」云々

不肖葛和は滿洲モータスに過半數の株を有して居ります以上若し私が社長の椅子に執念あるものとしたなら創立の際既に社長葛和と成つて現れてゐるでせう。

尙私が自己の勢力を過信して居るものなれば尙更の事社長の椅子云々は私の眼中に無い筈であります。

「古河電氣株式會社所有株切崩」云々

之れも前述の通り過半數の所有株ある以上自己の目的貫徹の爲には何等の必要を認めません。

私はむしろ自己の力の足らざるを悔ひ是が修養に努め、以て將來滿洲自動車界並に交通文化の發達に國家的活躍せんとしてゐるものであつて記事全體は曾て私の夢徵だに考へた事がありません。尙

「四十萬圓不當支出」云々

の件に至つては失笑の外なく私が自己の良心に訴へて一錢の不正支出の覺えなく、むしろ會社の流動資金に當てる爲め私の所有不動產を提供してゐるは周知の事實であります。

斯く迄滿洲モータスの經營に全力を盡して來た私が此度辭職を致しました目的內容の委細と將來執るべき方針は近日中に必ず發表いたしまして諸賢の御賢察を仰ぐ心算で居りますが、今日事此處に至つたを一言にして云へば外國人としての資本家と大和民族の一員としての葛和が事業遂行上に起る主義の相違に有る事を言明して擱筆するものであります。

昭和九年四月十七日

盲言多謝

葛和善雄

卸賣市場刷新着手 先づ立賣制を實施
更に分場を設置西部人に寄與

大連中央卸賣市場の地場物取扱は昨年の場外取引誘致の動機を爲したものだけに、市場當局でも出荷シーズンを前に昨年の如き不始末を繰返さざるやう愼重な態度を以て研究を遂げつゝあつたが、最近漸くその方針決定し、目下關東廳に認可申請中である、卽ち本年度の出荷シーズンよりは地場物に對しては特別の考慮を拂ひ、昨年の如き大連農會の下請による立賣或は强制的糶賣を廢止し、地場生産品が大部分蔬菜類で占め、主として當市内の消費を目的としたものであり

市民 の保健上よりするも可及的に新鮮にして而も廉價なるを要するとの特殊性をも考慮し、中央卸賣市場の管理の下に立賣制度を認め、特に糶希望者に對しては糶賣買の方法をも許容し、成るべく生産者側にも消費者側にも無理のないよう地場物の取扱ひを寛大にしやうといふにあり、この見地から更に現在の中央卸賣市場が大大連市の稍東部に偏する傾きありて西大連方面の生産者消費者に不便不利尠からざる現狀に鑑み西大連と小崗子の中間（同壽病院と露天市場中間）に中央市場分場を設置し、立賣所として用を足す程度の簡單な施設を行ひ、西大連の利便を圖り立賣所の經營費は立賣所への入場料の形式でその出荷量の多寡に應じて適宜料金を徵收し、糶市場への上場希望の向に對しては手數料を賣上高の七%として取扱ひ當初立賣所に出荷し、更に糶賣買に附せんとする場合には入場料の拂戾しを行ひ、以て二重に料金徵收を避けようといふにあり、この立賣所設置は中央卸賣市場規則第二十六條に

市長は關東州内生産者にして場内一定の場所に於て關東州に於ける自己の生産物を販賣せんとするときは物品の種類及數量を指定して立賣人としてこれを許可することあるべし

と規定されてをり、また認可當時の關東廳指令によるも、關東長官の認可を條件として分場開設が

容認 されてをり、何等違法行爲ではない、市場では關東廳の認可を俟つて直に本シーズンより實行に移す計畫で目下豫算の更生を行つてゐるが、これが實現の暁は地場生産者の市場に對する惡感情も著るしく緩和されるのみか、消費者大衆も非常な利便を受くべく更に糶相場と立賣相場は互に相牽制し、公正價格も確定するに至るべく各方面よりその實現を期待されてゐる

立賣には反對あるまい 森本市場長語る

右につき森本市場長は語る

地場物は内地でも常に問題となり紛議の種となつてゐるが、蔬菜類の如きたとへ當市場が仲繼市場であつても大部分が市民の消費に充てられる性質のもので果實も市場規則に立賣は五十貫以内と制限され、市民の消費を立前としたものであるから特に考慮を拂ひたい、これは新らしいことではなく既に今迄やつてきてゐたことであり、また市場規則を運用するのであるから反對のある筈はないと思つてゐる、なほ仲買人が立賣所から買ふことに對しては一向差支へないとの見解である、卽ち甲仲買人が乙の仲買人から糶落品を分けてもらふことが當然として許されてゐると同樣、市の入場料を徵して經營してゐる立賣所から仲買人が買ふことは一向差支へない、また小賣人、消費者が直接立賣所を利用することも何等差支へない

銀公司設立眞相
手持公債の賣拔け策

【上海特電十七日發】支那政府要人及び交通、中國の二銀行が主となつて設立計畫中である資本金一千萬圓の銀公司は、政府の建設事業に協力する目的の下に組織されるのであるとか乃至該公司を通じ米國其他外國の投資誘導をやるのだと云はれてゐたが、外國の投資など思ひも寄らず、事實は減額された各種公債が最近高値にあるためこれ等の公債を持寄つて銀公司を設立し、各方面から現銀を受入れこれにより巧に處分して自己の安全を圖らんとする策らしいと傳へられてゐる

バナナ四十萬籠 滿洲に出したい
臺灣青果業者の氣組 連絡會議より歸連の廣瀨氏談

滿鐵、大汽、臺鐵の三線連絡會議出席のため渡臺中であつた大汽營業課長廣瀨源治氏は該會議終了後更に臺灣各地の荷主關係方面を歷訪經濟事情を視察、この程歸連したが語る

三線連絡の件は既に御承知のように頗る順調に進捗し、近く調停の上來る六月一日から實施の運びとなつた、臺灣の各地を歩いてみると、各方面共滿洲との取引に對して非常な期待と熱望を持つてゐることが痛切に感ぜられた、殊に柑橘の内地輸出にあつては内地税關の植物檢査が頗る嚴重であつて、これを返送されるが如き場合は遂に腐敗を免れることが數多くあるために滿洲への輸出增加に多大の期待をかけてゐる、バナナの

滿洲向 輸出は去る大正七年頃に僅か四萬籠に過ぎなかつたが、今年の如きは當地の觀測でも大連五萬籠、奉天八萬籠、新京二萬籠、ハルビン十萬籠、合計二十五萬籠の輸入をみるとみてゐるが、臺灣では三十萬籠乃至は四十萬籠は出してみると非常に意氣込んでゐる、殊に四月一日から臺灣航路を營口へ延長した關係もあり、同地の荷受組合成立と相俟つて一航海千籠の輸出は確定とみられる外、更に芝罘へも出す豫定の模樣である

昭和七年十一月に定期航路を新設したのだが同八年十月迄の一ケ月間の滿洲輸入の青果、蔬菜類等をみると大汽のみでも三萬籠に達してゐる、臺灣茶の生産高は年額一千二百萬斤だが、滿洲に於る茶の消費高は三千萬斤だから將來の取引は頗る有望であつて從來南支方面からの輸入茶に對して相當割込むことが出來るわけだし、殊に現在南支と滿洲との取引が圓滑を缺いてゐるのでこの機會に充分に進出しようとして努力を傾倒してゐる、尚枕木の滿洲への輸出も有望らしく、三井の二萬本を近く

積込む ことになつてゐる外竹も非常に豐富だからこれが對滿輸出なども計畫されてゐるようだつた、斯くの如く滿洲と臺灣との關係が頗る緊密なるにも拘らず滿洲からの臺灣視察者が少ないことは事實で臺灣の人々は視察者の增加を熱望してゐる

見本展示會 所期通り成功

去る十一日より三日間大連商議樓上で開かれた駐在員協會主催の各府縣特産見本展示會の成績につき同協會では十六日再び輸入組合に集合具體的數字を持ち寄り集計した結果その三日間に於ける入場延人員は

第一日	四一〇名
第二日	五五〇名
第三日	五七〇名

合計一千五百三十名、國別に見れば邦商七百三十名に對し滿商は八百名といふ數字となり、特に滿商方面には多大の關心と取引のあつたことを物語つてゐる、約定高は三日間累計六萬三千圓に過ぎないが、その約定額に就ては各駐在員とも當初より全然期待せず駐在員協會の存在とその利用を最終目的としてゐたためその多寡は直接問題とせず却て同見本展示會後における取引高、駐在員事務所訪問日滿商人の著增の事實は今回の見本市の大成功を裏書するものとしてゐる

安東の酒税撤廢請願 問題になるまい

【安東特電十七日發】安東滿洲酒釀造業者は附屬地外で徵課される酒税の撤廢を安東領事館を經て請願したので關東州内釀造酒より不利であるとの點は誤解であることが判明し、且つ右の酒税は既に實施されてゐるのでこれが撤廢は問題になるまいと觀られてゐる、なほ關東州内で州内若くは滿洲産の米を以て釀造し、州外に輸出するに對しては舊民國時代より輕微ではあるが輸入税を課して居り、このほか更に右の酒税を徵收するのであるから關東州内が寧ろ州外より不利な立場に在るものであると

重工業の一段落で 蘇聯絹業に着手

絹織物といへば從來ソウエートでは贅澤品と見られ、第一次五ケ年計畫による重工業の完成迄は絹業は殆ど問題にされなかつた、然し大體重工業建設も一段落となつたので今後は人民の生活標準の向上と輸出增進の建前から大いに絹工業を興さうとしてゐる、第二次五ケ年計畫では絹織物工場の新設既存工場の改築及び同勞働者の住宅建設費として二億一千百萬ルーブル支出が計上されてゐる、先づ第一段階として養蠶の改良であるが、現在東部ロシアに二十六の科學的、機械的養蠶試驗農場を有する「生糸生産組合」と協力して各養蠶地にある幾千の集團農場の養蠶指導に當ることゝなつてゐる、生糸生産組合長の語るところによると、大戰前のロシア繭生産は年額一萬トンに過ぎなかつたが、從來の手ぬるい生産費のかゝる個人養蠶に代ふるに今後機械的孵卵を效果的に行へば年額三萬トンに達する見込みである。

◇

ソウエートの養蠶中心地はトランスコーカシアとトルキスタンで其他ウクライナ、極東地方、南方黑土地方にも弗々行はれてゐる、歐洲大戰で養蠶も製糸も一時殆ど滅亡したが一九二四年頃から漸く芽を吹き初め、一九三〇年には收繭高は八千五百噸になり、其後も前記の如く次第に增加してゐる、うまく行けばバルカン方面へ輸出しやうと云ふ計畫もあるらしい、一方ソウエート聯邦内には四十四の絹織物工場があり、その内二十一はトランスコーカシアに、十四はモスクワ地方、九つは中央アジアにある、而して之等の工場には主として屑絹更生に使用さるゝ紡錘三萬六千、リング錘二千五百、織機四千五百が設備されてゐる、絹紡及返撚機は大部分ソウエート産のものであるが、絹機及び仕上機は外國品で今後も輸入に仰がればならない、從來絹機はドイツから購入してゐたがアメリカのソウエート承認の結果今後は米國品が之に代ると見られてゐる、又現在では捺染機は皆無であるが、將來はこれ等の捺染機の輸入も計畫されてゐる。

◇

而して前記の第二次五ケ年計畫による絹業支出二億一千百萬ルーブルの内一億一千萬は絹紡、絹布工場の新設に、一億百萬ルーブルは現在工場の改善にあてられる、右計畫による絹布生産は本年度は三千萬米で一九三七年には七千五百萬米に達する豫定で、從業員も現在の二萬四千五百人から四ケ年後には五萬人に增加する筈である、ソウエート最大の絹物工場はモスクワのレッド・ローズ工場で現在は絹及び人絹の紡織を行つてゐるこれは革命前迄はフランス人の所有にかゝり、機械は獨佛から輸入されたものであつたが、現在でも之を使用してゐる、職工は約三千人その内の九割は女工であるが、一部は七時間三交替制を行つてゐるといふ。

電々會社の起債
先づ銀行團に向て交渉 近く西田部長上京運動

滿洲電信電話會社では過般の定時株主總會で承認を得た昭和九年度起業資金八百萬圓の社債募集時機について愼重の考慮を拂つて來たが社内人事異動の一段落を待つて西田經理部長が來る二十日過ぎ上京のうへ起債の瀨踏に當るべく多分銀行シンジケート團に向つて内交渉を進むる模樣であるが、若し會社にとつて條件有利ならざる場合は一般起債市場に好條件を物色することになるべく、また八百萬圓一時に募るか分割募集するかも、條件次第によつて決定せんとしてゐるが、兎もかく會社當局においては起債市場環境の成行を樂觀し最も有利な募債をなし得ることを確信してゐる

米國銀塊安で 鈔票下押

大連錢鈔市場の鈔票は可なり長い間材料待ちの保合商狀を續けてゐたが、十七日前場米國大統領は銀法案に對しては反對意向あり、下院議長も今議會には銀法案通過の見込み薄との情報あり海外市況も倫敦銀塊は現物先物共十六分一高、孟買十六分一高ながら紐育銀塊は八分七安、先物は一仙三十安と急落し爲替變らず、上海市場も日本向は百十三圓臺と下押し標金は十一、二元高と昂騰を入れ當市もこれにつれて買方の嫌氣投げを誘發し、前日より七十錢安、百十八圓四十錢に寄り安値は一圓安と低落し、結局八十錢安に止め目先弱含み商狀となつた

中銀所管の各地電燈廠 合同會社を設立

【新京特電十七日發】舊官銀號から滿洲中央銀行に引繼いだ資産中にはチチハル、吉林、ハルビン、ハイラル、海倫、綏河、フラルヂの各電燈廠があり、これら電氣事業は中央銀行が國家金融機關としての機能發揮に專念する建前から同行の資産中から引離して別個の會社を創立經營せしめるか、乃至適當な資本家に讓渡して經營を一任するか、目下日滿關係當局間に於て研究が續けられてゐるが、交通産業、文化の發達に重要なる關係を有する電氣事業を一般事業と同樣に取扱ふ譯には行かないので更に將來の電力統制方策から結局滿鐵或は東拓等の資出によつて前記各電燈廠を買收させ、獨立の電氣會社を創立せしめるであらうと觀測されてゐる

新京管内 上旬發送貨物

【新京特電十七日發】四月上旬に於ける新京鐵道事務所管内の貨物發送噸數並に前年との比較左の如し（單位噸）

線名	本年度	前年度
社線	二七、五八九	二九、五三三
四洮線	三三、三〇三	二九、〇四七
北滿線	三、五九八	一〇、四八〇
京圖線	一九、九五四	三、五八一

尙ほ主要貨物を品種別に示せば左の如し（單位噸）

	本年度	前年度
大豆	四〇、五五〇	四三、五九三
高粱	八、〇九九	四、二九九
玉蜀黍	三、六〇三	一、一七三
粟	七、一〇三	四、〇六七
其他の穀類	四、九〇〇	四、五八二
豆油	八五〇	九三
豆粕	五、七〇三	六、七四四
木材	六、五五三	六、九四一
軍需品	六、六〇四	一、一二九
其他	四、二三六	一〇、〇四六

積極的方策を決議 對案を當路へ提出
"日滿實協"で産對策運動に着手

北滿農民救濟に積極的活動方針を議決した日滿實業協會滿洲支部では昨報の如く第一段對策として滿貨大豆の政府買上第二段對策として輸出獎勵金による補償の應急對策を決定し、これに要する資金の捻出方法や具體的計數は同協會支部において大至急資料を整へる一方本部より實情調査の爲來會せる篠崎幹事は急遽日程を變更し十八日新京に赴き、滿洲國政府その他關係要路を訪れ實情につきより深く滿洲理事會の經過を滿洲各機關の意向を傳へ、更に愼重なる研究を遂げて北滿農民救濟に關する有效適切なる方策を決定し、これを日滿各政府當局に陳情すると共に各地經濟機關を動員し、日滿の輿論を喚起することゝなつた、かく大豆慘落對策は今や北滿農民救濟に關聯して日滿兩國間の重大問題化さんとするの形勢にあり、日滿實業協會の今後の活動は各方面より深甚な注意と期待を喚起せんとしてゐる

滿鐵關係者が 協和建物會社創立
資本金二百萬圓四分一拂込 月末株式募集に着手

既報の如く曩に滿鐵社友會では社友の投資事業として建築經營を目的とする大陸興業株式會社を計畫してゐたが、その後發起人間において會社設立具體化に進み、去る十四日の發起人總會において村井（啓次郎）小倉、目瀨、小數賀、村田氏等發起人十五氏集まり協議の結果、會社名を協和建物株式會社とし、資本金二百萬圓の株式組織を以て會社新設に決定した、一株五十圓四萬株とし第一回拂込は四分一、十二圓五十錢で、四月末趣意書を作成株式募集に着手することになつたが、同社の營業目的は定款によれば

一、滿鐵及び電々會社代用社宅其の他建物の建築及び賣買並びに賃貸
二、土地建物の管理引受及び賣買仲介
三、市街地其他に於ける特殊廣告
四、前各號に關聯する必要の業務

とある通り新京、奉天に於ける社宅拂底を見越した建物經營で既に電々會社の新京に於ける代用社宅六百戸を引受けてゐる、會社趣意書には配當年八分、減價償却三分としてゐるが、當會社の特長は他の株式會社と異り株主を滿鐵社友及び滿鐵在職社員及び電々會社員並に是等縁故者に限定してゐることで、同族會社の性質を具備して將來の共存共榮を圖るものである、卽ち定款第七條には左の如く規定してある

本會社の株主は南滿洲鐵道株式會社退職者、同社員及び代用社宅需要箇所の勤務員並に是等縁故者に限るものとす、但し本會社に於いて承認したるものは此限りに非ず

躍進的增加の 撫順炭輸出
但海外向は七年から急落

滿鐵礦業部では昭和八年度の實算集計と共に最近十箇年間の日本向及び海外向撫順炭の數量について調査中であつたが左の如き數字を示した（年度は四月一日より三月末日に至る單位千噸）

	日本向	海外向
大正十三年	一、一八七	八六六
同 十四年	一、二五〇	一、二二九
昭和 元年	一、四四四	一、三三七
同 二年	一、六七九	一、三六七
同 三年	一、八五九	一、三六四
同 四年	一、八六八	一、四四八
同 五年	一、七七〇	一、四五六
同 六年	一、八六八	一、三三九
同 七年	一、八六六	九八九
同 八年	二、四〇四	七三二

卽ち日本向は過去十ケ年間割當數量内に於いてまづ順當な發達を遂げ昨年度は實に二百四十萬噸といふ超記錄をつくつて十年前に比して倍以上の數量に達した、これに反し海外は昭和六年を頂上として七年度以來急落し、八年度に於いては十年前の數字以下に落つることになり、兩者著るしき對照をなしてゐる、八年度のかゝる變化は勿論對日本向では軍需工業旺盛による石炭需要增であり、海外では中南支那の排日依然として歇まず輸入税徵收と相俟つて輸出減退した爲である、なほ八年度中の日本向及海外向の内譯は左の如し（單位千噸）

▲日本向▲

京濱	六二〇
伊勢灣	三八〇
阪神	八二〇
裏日本	一二〇
其他	四六四

▲海外向▲

マニラ	一〇八
新嘉坡	三〇
香港廣東	一八四
上海	三二二
山東	九一

黃塵

◇…八方から多大の注視を拂はれてゐた南昌會議で、黃郛右の建言が容れられ、南京政府の對日政策も一變した模樣だが、これが眞實なら黃郛右の權限が擴大されて、從つて北支一帶の治安が一段確立されることゝなる、

◇…從つて日、滿對北支間の經濟疏通が行はれて彼我の貿易狀態を好轉せしめることゝなる、南支方面の日貨閉塞に困惑してる内地紡貿易商に取つては正に朗かなニュースであらねばならぬ

◇…十六日大連に開催した日滿實協の理事會は主題の特産問題が現下の最も重要性をおびてるものだけ、異常な眞劍さを以て論議されたが、結局積極的に運動を試みることに決定、近く對案を作つて當路者に提出することゝなつた模樣だが。

◇…同理事會には、劉漢卿石など といふ生れてはじめて海を見た農民の代表が、綏化の奥からやつて來て農民窮迫の狀を詳説して居たが出席の理事等も深く胸を打たれたといふことだ。

市況（十七日）

特産 豆粕の不勢に 大豆低落

今朝の定期は大豆は豆粕の不勢を眺めて低落を辿り豆粕は人氣なく不申、豆油は大豆安に押されて軟調を示し高粱は實物續出に軟調を辿つた

◇定期前場（銀建）

▲大豆（低落）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
四月末	三三一〇	三三一〇	三二八〇	三二九〇
五月末	三三四〇	三三四〇	三三一〇	三三二〇
六月末	三三一〇	三三一〇	三二八〇	三二八〇
七月末	三三四〇	三三四〇	三三一〇	三三二〇
八月末	三三九〇	三三九〇	三三三〇	三三三〇

出來高 百七十六車

▲普通大豆（出來不申）
▲豆粕（出來不申）
▲豆油（軟調）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
五月限	七七〇	七七〇	七七〇	七七〇
六月限	七七五	七七五	七七五	七七五

出來高 二千箱

▲高粱（軟調）單位厘

限月	寄値	高値	安値	大引
四月末	一六一〇	一六一〇	一六〇〇	一六一〇
五月末	一六四〇	一六四〇	一六三〇	一六三〇
七月末	一六八〇	一六八〇	一六八〇	一六九〇
八月末	一七一〇	一七一〇	一七一〇	一七一〇

出來高 五十三車

▲包米（出來不申）

◇現物前場（銀建）

	寄付	大引
混保大豆（袋込）	三三三〇	三三〇〇
大豆（裸物）		
出來高	三百車	
普通大豆（袋込）	三二四〇	三二〇〇
出來高	十車	
豆粕	一一〇〇	一〇九〇
出來高	二萬一千枚	
豆油	七六〇	七六〇
出來高	二千六百箱	
高粱	一六〇〇	一六〇〇
出來高	三車	
包米	一九五〇	一九五〇
出來高	三車	

◇定期喰合高（十六日）（帳入）

		前日對比較
大豆	三六六一車	△一〇車

豆

けさ大豆は豆粕の不勢を眺め銀高も利かず低落商狀を辿り豆粕は人氣なく不申頗る不振を呈した▲豆油は大豆安に押されて軟調を辿り高粱は實物續出に軟調を示した▲現物大豆は三井、寶隆、豐年、日清、三菱で一八五、油房一一五で三百車の大手合で▲輸出筋の輸出手當の買物が目立つたが殊に外商寶隆は百三十車を買つてゐる▲昨日は實業協會の大豆慘落對策の協議でいづれも買贊成を以て迎へ昂騰したが、具體化するには相當の時日を要するので急場の間に合はず、けさは何等の反響さへない

銀

米大統領は今議會提出の銀法案に對して反對聲明したとの情報あり▲倫敦銀塊十六分一高乍ら紐育銀は八分七方と暴落し▲上海市場も滙水百十三圓臺と下押し標金は十一、二元高を入れ▲當市鈔票は七十錢安に寄り安値は前日より一圓安と下押し八圓臺に辿つた▲銀の吊上げも米政府當局が氣乘薄では問題にならぬが銀ブロック運と政府當局との間には何等か妥協的な政策が講ぜられるであらうとみる向もあり地場としては依然氣迷ひ濃厚である

株

大阪前場は諸株共一圓鞘み高と强調を辿り日産、新東も一圓七、八十錢高と好勢をみせ▲當市も内地株は一齊高となつたが五品は却つて二十錢安と冴えず他株も槪ね保合であつた▲内地主力株も多少安心賣りの人氣と化してゐた機先陸相留任による政局の小康狀態となつたことも遲蒔き乍ら好感され一寸買氣を誘つたらしい▲目先氣配は尙軟りで今少し戾しさうなところもあるが大勢は未だ戾り賣りの人氣に支配されよう

錢鈔 紐育銀安で 鈔票低落

海外情報は倫敦銀塊現物先物共十六分一高、紐育銀塊八分七安、孟買十六分一高、米英クロス八分一高、米支爲替同事米日爲替五仙安

高粱	一一六九車△		四車
豆粕	四五五二千枚		一七千枚
豆油	二三五五百箱		一〇百箱

豆粕生産高（十七日）一〇八、〇〇〇枚 三三軒

株式 内地株强調 地株保合

北濱定期の前場寄は大株同事、大新三十錢高、鐘紡三十錢高、鐘新六十錢高、引も諸株共强調を辿り東京短期の新東一圓七八十錢高、日産も一圓八九十錢高を入れたが當市の五品は二十錢安、新豆四十錢高と區々を示し新東は一圓九十錢高、日産は二圓六十錢高に引けた

◇定期前場（單位錢）

	當限	先限
五品 寄	二六八	二七一
中引		二七一

◇延取引▲

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	二六八	二六八	二六八	二六八
新豆	二三八	二三八	二三八	二三八
錢鈔	二一三	二一三	二一三	二一三
電々	八〇	八〇	八〇	八〇
日産	三三一	三三六	三三一	三三六
東新	一七七	一七九	一七七	一七七
鐘新	—	一三三		一三三

◇株（保合）

東京短期 滿鐵新株	六十七圓九十錢
大阪短期 滿鐵舊株	六十八圓十錢

◇爲替及受渡日歩

代行二九〇、土木企業一一、一一〇

銘柄	寄	引	代渡	日歩
五品	二七〇	二七〇	一〇	三五
新豆	二四〇	二四〇	一〇	三五
錢鈔	二一〇	二一〇	一〇	三五
大新	一三〇	一三〇	一〇	無
東新	一七五	一七五	一〇	三五
鐘新	一三三		—	三五
滿鐵新	六〇	六〇	一〇	三五
電々	八五	渡	三五	三五
日逆	三五	三五	一〇	三五

株式出來高（十六日）

定期	二、二九〇枚
延羅	一、一〇〇枚
合計	四、〇四〇枚

◇定期前場（單位錢）

	寄付	高値	安値	大引
期近	一二八〇	一二八三	一二八〇	一二八〇

出來高期近三百五十四萬圓

◇現物前場（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
九時	一一八四〇	一四三〇〇	一〇四五
十時	一一八一〇	一四三〇〇	一二一〇
十一時	一一八三〇	一四三〇〇	一二一〇
十一時半	一一八一〇	一四三〇〇	一三〇〇

出來高（銀對金四十七萬圓 銀對洋二萬一千圓）

滙申九六元二二五、滙烟九五元七〇、大洋九五元〇五、滙水百十三圓臺、上海標金十一、二元高を入れ當市鈔票は小一圓安と低落した

上海爲替情報

【上海十七日發】紐育銀塊は銀法案悲觀暴落したるもこのレベルにては賣りして居る旨銀行の和報入電あり支那人は明日の反騰を見越して弗先物賣る爲標金伸び惱み弗採算上海金は紐育より下鞘なりしも本日は上鞘となる圓は北方筋最初百十三四分三賣り後この値買となる花旗銀行、大通銀行は圓を買ひ弗を賣る

上海標金	
寄値	九六九弗〇
高値	九七〇弗〇
安値	九六五弗八
止値	九六六弗一

綿糸● 米棉現物三十ポイント安と近來に見ざる大巾の暴落をみせ大阪三品は當限二三十錢安乍ら中先は一二圓方鞘み安と低落し當市は乘替物で相當手合せをみた

銘柄	約定期	値段	梱數
福助	四月限	二〇四一	一三〇
同	九月限	一九八一	一六〇
同	同	一九八四	一〇

出來高 二百梱

銘柄	約定期	値段	枚數
鐵筋	六月限	三六九	一〇

出來高 一萬枚

三十六錢五厘、當限三十六錢五厘、五月限三十六錢七厘、六月限三十六錢九厘見當

商品 麻袋强含み 綿糸低落

麻袋● 産地は全然保合を入れ鈔票は一圓鞘み安なるも當市は奥地より相當纏りたる引合ありたるもの、如く氣配硬りて唱へ値は現物

手形交換高（十七日）

金	一四四〇枚 二八〇、二七〇圓
銀	一四九〇枚 一四八〇、三三〇圓

爲替相場

鮮銀

倫敦向電賣（一圓）	一志二片八分一
紐育向電賣（金百圓）	三〇弗分一
同上海電賣（百圓）	一四〇圓五〇
同 賣（百圓）	九六圓五〇
日本向電賣（同）	一〇〇圓〇〇
同 志日拂賣（同）	一〇〇圓五〇

奥地相場

錢鈔

金票對現物 奉天	二二〇
國幣對鈔票 現物	一〇六〇

市場電報（十七日）

銀塊及爲替

倫敦銀塊	二〇片四分一
同 先物	二〇片八分三
紐育銀塊	四四仙二分一
孟買銀塊	五五留比八分三
スチール	三二弗八分一
アナコンダ	一六弗四分一
英米爲替	五弗一五仙八分五
米日爲替	三〇弗四五仙
米支爲替	三五弗〇〇仙

神戸日米

第一回	三〇弗八分三
第二回	三〇弗八分三
第三回	三〇弗八分三

棉花

●米棉

現物	一二仙〇〇
五月	一一仙六二
七月	一一仙七五
十月	一一仙八七
十二月	一一仙九三
一月	一一仙四〇
三月	一二仙一〇

●印棉

ベンゴール	一二三留比
ブローチ	二〇一留比

大阪株式

（オムラ 一七五留比）

銘柄	前場寄	前場引
大株	三三〇	三二六
大新	一三一〇	一三一〇
鐘紡	一三四〇	一三六〇
鐘新	一〇三〇	一〇四〇
日糖	八〇〇	八〇〇
郵船	三〇四〇	—
滿鐵	—	—
滿鐵新	—	—
東株	—	—
東新	一七三〇	一七三〇
(短期)大新	一七七〇	一七八〇
寄値	一三〇〇	一七三〇
引値	一三〇〇	一〇〇〇
高値	一二〇〇	一三〇〇
安値	一一五〇	一一七〇

東京株式

銘柄	前場寄	前場引
鐘新 寄値	三七〇	三七〇
引値	三二〇	三二〇
高値	三二〇	三二〇
安値	三二〇	三二〇
帝人 寄値	七四〇	六八〇
引値	七四〇	六八〇
高値	七四〇	六八〇
安値	七五〇	六七〇

大阪期米

	前場寄	前場引
當限	二二〇九	二二〇六
中限	二二〇一	二二〇六
先限	二二四九	二二一五

神戸期米

	前場寄	前場引
當限	二二三八	二二二二
中限	二二三九	二二二四
先限	二二三五	二二二〇

東京期米

	前場寄	前場引

大阪棉糸

限月	前場寄	前場引
四月	二〇四〇	二〇四〇
五月	二〇三〇	二〇二〇
六月	二〇〇〇	二〇一〇
七月	一九八〇	一九八〇
八月	一九九〇	一九九〇
九月	一九八〇	一九八〇
十月	一九七〇	一九七〇

大阪棉花

	寄付	大引
當限	五八〇	五八五
先限	五九〇	五九〇

橫濱生糸

限月	前一節	前二節
四月	五一五〇	五一〇〇
五月	五〇五〇	五〇〇〇
六月	五二〇〇	五二五〇
七月	五三〇〇	五三五〇
八月	五三〇〇	五三〇〇
九月	五三五〇	五三〇〇

印度麻袋

鐵筋直積	三一留比四分三
寄筋直積	三六留比八分五
爲替相場	七留比八分三

株界寸評

期米と生糸とが株界に及ぼす影響は殊に人氣的に見逃し難い點がある。一は國民生活唯一の糧であり、他は我國輸出の大宗であつた、だが生糸もアメリカの不況乃至人絹の進出に壓されて洵に衰微不振を辿ること久しく、郡是製糸約七百萬圓の大穴は宛然生糸界の縮圖である、だからこそ日本經濟聯盟が養蠶と製糸兩分野に關する研究會の開催となり、他面綿サロンの統制强化の盟約、硫安の價格及び數量統制協議或は商工省のゴム靴輸出統制、蘭印向綿織物輸出同盟を擴張して綿業者の大同團結を圖る等、日英會商の折柄南洋の新關税繫念、蘭印問題を控へて我國輸出戰線は官民ともに調整の最高調に達して居る。

滿洲日報
朝夕刊共十二頁
定價 一部賣 金五錢 一ヶ月 金一圓二十錢 郵税 金十五錢
廣告料 普通一行 金一圓三十錢 特別一行 金二圓六十錢 場所指定 二割以上加算
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武盛
發行所 大連市東公園町三十一番地 株式會社滿洲日報社 振替口座大連六〇番

日支關係調整には充分の協力を惜まぬ
有吉公使黄郛氏と會見

【上海十七日發國通】有吉公使は十七日午前九時フランス租界の寓居に黄郛氏を訪問昨年秋以來の久闊を叙し黄氏より河北の現狀、今回南昌會議の結果等を說明諒解を求め有吉公使は近く歸朝の上、本國政府に詳細報告し日支關係の調整につき充分協力すべき旨を答へ會見一時間餘に及んだ

黄郛氏談

【上海十六日發國通】黄氏は十六日午後次の如く語る

南昌會議では蔣、汪兩氏とも自分の見解に對して絕對支持を約してくれた、當面の通車通郵問題は是非とも速に解決する必要がある、設關問題は寧ろ支那當局が至急解決を希望すべき性質の問題で古北口や山海關に稅關を設けたとてそれが直に國境線を意味するといふことではない、稅率問題も五月中に決定を見ることゝ思はる、華北政權の權限についてはは昨年九月第三次廬山會議でその大綱が決定されその後何等變更がなく且つ將來も變更がない見込だ、今度自分が北上するやうになれば相當重大な人事異動があることゝ思はれるがこれは今發表の限りではない、私の辭職問題に就いては種々取沙汰されてゐるやうだ、私は日支兩民族のために貢獻し得る道がある限りこの道が假令茨の道であらうとも身を提げて步む考へだ、兩國の關係は現在行詰りに陷つてをり之が打開の第一步は國內的に統一された意思を双方とも虛心坦懷に述べることだ、變態な華北政權が不必要となる日が一日も早く來るのを望むなほ氏は近く具體案を提げて北上し快刀亂麻的に諸懸案を解決するものと觀らる【寫眞上有吉公使、下黄氏】

獨自の見解に立つて對支外交方針を確立
有吉公使本月下旬歸朝

【東京特電十七日發】有吉駐支公使は四月下旬約一年振りに歸朝し、廣田外相と今後の對支外交方針につき打合せを遂ぐることゝになつたが、同公使は歸朝に先だち黄郛、汪精衞兩氏と會見、北支問題並びに日支諸懸案の解決につき意見の交換を遂ぐることゝなつた、帝國政府は昨年五月の停戰協定に基き通車、通郵諸懸案の圓滿解決を希望してゐる、而して南昌會議の結果は黄郛氏に是等諸懸案解決折衝につき大體の諒解を與へたので日本側と折衝する運びになつてをり、近く諸懸案解決が實現することゝなつた、政府は支那に對する列國並びに國際聯盟の援助は東亞平和維持のため寧ろ障害ありとの確信にもとづき今後は獨自の見解に立ち積極方針を確立し、列國並びに聯盟をして容喙の餘地無からしむることが東亞永遠の平和維持の責任者として執るべき方針なりとし、有吉公使と廣田外相の協議も一時を糊塗する如き性質のものでなく、日本が指導的地位に立つものと見られ、從來の對支外交方針の根本的轉換が豫期される

林陸相

【東京十六日發國通】林陸相は參議官會議後十一時參謀本部で閑院宮殿下に拜謁して御心を惱ました罪を謝し更生の決意で職務に邁進する旨言上した

首相を訪問

【東京十六日發國通】林陸相は今朝十二時半齋藤首相を訪問し辭表の返却を受け今後の政局に處する政府の方針につき懇談、正午退出した

聲涙ともに下る

【東京十六日發國通】林陸相は今朝十時から陸軍省內大臣室で開催された非公式參議官會議で留任までの顛末と所信決意を披瀝して聲涙共に下る悲壯な說明をなした、各參議官も陸相の苦衷を諒とし國家國軍のため隱忍自重所信に邁進するやう激勵、十時散會した

故闞鐸氏開弔式蕭やかに執行
きのふ奉天自邸にて

【奉天特電十七日發】故奉山四洮兩鐵路局長闞鐸氏の告別式は十七日午前十一時より奉天商埠地一經路の同氏自邸に於ていとしめやかに執行された、式場には土肥原特務機關長、林出駐滿大使館書記官、蜂谷總領事、伊澤鐵路總局次長、栗野地方事務所長、閻市長、張民政廳長、その他日滿兩國關係者多數の參列あり、先づ今回氏生前の功績に對し特に廣田外相より贈られた弔辭を蜂谷總領事が代讀、續いて軍司令官（土肥原特務機關長代讀）駐滿大使（林出書記官代讀）その他の弔辭及び各方面より寄せられた弔電（計百三十通）の朗讀あり、午後四時迄一般參列者の燒香があつた、尙廣田外相より寄せられた弔辭全文別項の如し

廣田外相弔辭
蜂谷總領事代讀

弔辭

君は安徽の人、幼にしてその名既に高く、漸く長ずるに及んで非凡の才幹と德望とは人の認むる所となり、少壯にして縣知事に任ぜられ、政治家としての前途を囑目せられたり、然るに當時清朝の國運將に傾かんとするに際し科學方面の開拓が救國の要務なる事に着眼し、一般青年の政治家志望の時流に泥まず、笈を日本に負ひ東亞鐵道學校を卒業し、爾來今日に至るまで京綏鐵道を始めとして吉長、四洮、膠濟、奉山等重要線道の要職に歷任し滿洲交通事業の進步發達に偉大なる足跡を殘したるのみならず、交通機關が人類共通の公器なりとの固き信念を以て動もすれば滿洲に於ける鐵道問題が日支兩國相爭の具に供せられ之がため民衆の利益が犧牲にせらるゝ事を遺憾とし、滔々たる排日風潮の下に敢然としてその所信を枉ぐることなく、之がために幾度か轗軻不遇の境地に置かれしと雖も、毫も自己の利益偸安を念頭に置かず、終生清貧に甘んじて悔いざりしことは世人周知のところなり、尙君は交通界に於ける本職以外に豐富なる趣味生活を有したる人として日滿支三國學術方面に於ける交遊極めて廣く、常に三國間文物の交換及關係人士の接觸に心を致し延いては東洋文化の顯揚と日支兩國民の精神的理解增進に貢獻するところ尠からざるものあると同時に、殊に滿洲事變以來我文化事業部は滿洲國文化の保育建設に對し援助を惜しまざりし次第なるが、滿洲國建國創業の際なるにも拘らず、その業績顯著なるものあるは實に君の隱れたる力に俟つところ多し、今や滿洲國帝政成り君が多年の抱負を實現すべき好機到來したると共に、吾人も亦將來君の人望と手腕に期待を掛けたるところ淺からざるものありしに際し天君に齡を假さず卒然として逝く誠に痛惜に堪へざるなり、茲に本日の告別式を執行せらるゝに當り謹んで君が生前の功績を稱へその德を偲ぶと共に君が英靈永久に安からんことを冀ふ

昭和九年四月十七日
外務大臣 廣田弘毅

遺骨けふ離奉

なほ闞鐸氏の遺骨は十八日午後七時五十分未亡人令孃三名使用人六名とともに離奉大連に向ふ筈

堀切次官に再交涉

【東京特電十六日發】政友會は齋藤內閣が近く文相補充を決行するものと豫測し幹部の間に對策の協議中であるが黨內の大勢はこの際絕緣的態度に出ないまでも政府の責任の幾部分を今日以上に分つことは絕對反對であるとの理由のもとに政友會代表の意味の入閣を拒絕し齋藤首相が黨內の何人かを選定して入閣をまとめる場合には敢て黨として反對すべき限りでないとしてゐる、從つて鈴木總裁に對して首相より交涉ある場合は、この意味に於て總裁から入閣候補を推擧することなく首相の人選に一任する意味の挨拶をなす筈であるが政友會の態度が此處にある以上政府としてもその人選は局限され、結局曩に內交涉して拒絕された堀切善兵衞氏に對して首相から改めて正式交涉するか、それでなければ貴族院の政友系から詮衡する外ない模樣である（寫眞は文相第一候補の堀切大藏次官）

首相兩黨總裁を訪問
三大政策實現に邁進

【東京十六日發國通】林陸相辭任問題で一時緊張の色を濃はせた政局も陸相の飜意留任で小康を告げる事となり齋藤首相は愈々本格的に非常時局打開の基礎工作を續行する肚を決し曩に聲明した三大政綱を中心に愈々政策の實現に邁進する事になつた、從つて齋藤首相は現內閣組閣以來の經緯に徵し先づ鈴木政友會、若槻民政黨の兩總裁を訪問して今後の對時局策に就き誠意を吐露しその諒解を求むる方針である

北支那投資計畫
上海財界人擧つて希望

【上海特電十六日發】上海財界は北支那と滿洲國とが經濟的に不可分の關係にあるとみて北支那の開發に投資する計畫を樹て同地方の治安維持、政情安定を希望しその成行を注目してゐるが最近立法院を中心とする各種の策動をみて北支那における閻錫山、韓復榘、于學忠、宋哲元等の軍閥は互に團結して保境安民の名の下に一は日本に迎合し一は上海財界人を利用すべく畫策してゐる

滿鐵附屬地行政即時回收不能
外務省の反對意見

【東京十六日發國通】滿鐵附屬地の行政權を政府に回收する問題に就いてはさきに滿鐵と拓務省との意見一致した模樣だが右問題は未だ各省獨自の立場で研究して居る程度に過ぎず關係各省聯合協議會等も開催に至らず、中央政府の態度は未だ決定を見て居ない、而して右回收に就いては大藏當局は專ら財政的見地から（投下資本の回收並に經常費負擔等の點）これが早急なる實現は困難であるとて尙早論を唱へてゐる、而して又外務省としても即時回收には贊成出來ぬとの意向の如くである

政友會政策
調査方針決定

【東京十六日發國通】政友會は今朝十時から芝三緣亭で幹部と政務調査役員と聯合協議し鈴木總裁以下各顧問、幹事長、各部長、理事等六十餘名出席、砂田會長は今後の政務調査方針を左の如く說明一同異議なく承認正午散會、午後二時から本部で總會を開き顛末を報告承認午後三時散會した

調査方針

一、時局の重大性は毫末も減殺されず政府の經綸は六十五議會の實績に見るも國防充實以外に見るべきものがない、遂には我黨の國策實現に關する決議案の提出已むなきに至らしめた

一、五大緊急問題として急速に着手すべき問題をあぐれば
（第一）米穀問題、農村窮迫の立場、財政上累積する損失等双方考慮し適切なる緊急施設と恒久對策の實現を期されねばならぬ
（第二）通商問題と日滿經濟ブロック問題
（第三）金融機關の改善
（第四）產業問題、農村中小商工業、燃料に關する國策の再吟味
（第五）行財政整理問題

一、統制主義、消費經濟生產經濟共に國民の消費を調査し眞の產業分布統制を期す、少くとも國民衣食住必需品を充分調査したい、云ふ迄もなく政黨の政策は立憲政治强化の基礎を講じてある、我々は民意に依り獨裁政治を排擊し着實なる政策により國民の向上を計るを念願し特に諸般の政策樹立に當り統制主義、自由主義との懸隔若しくは兩者の交錯關係を定むることに留意したい

軍縮會議研究
朝野有志の第一回會合行はる

【東京十七日發國通】一九三五年の軍縮會議も切迫して次期軍縮會議研究會第一回會合は十六日午後六時から丸ノ內日本俱樂部で催されたが芳澤前外相、天羽情報部長、坂本俊篤男、中野正剛氏其の他約二十五名の有志參集し晚餐を共にしながら先づ第一回研究題目として外務省關係の情報を天羽情報部長より說明あり會員の熱心なる質疑應答あつて同九時過ぎ意義ある初の研究を終了したが今後は毎月二、三回に亘つて定期に研究會を開催し第二回研究題目としては海軍省關係事項第三回に軍縮と財政關係第四回に陸軍關係事項として順次かくして軍縮問題に關する一般的具體的對策を研究しその結果は公表し輿論に訴へることゝ決定してゐるが國際非常時を控へての軍縮研究會の動向は各方面から異常な注視を拂はれてゐる

熙特使
京城入り

【京城十七日發國通】鄭總理と共に滿洲國特派使節の重大任務を果して歸國の途にある滿洲國財政部大臣熙洽氏は財政部理事官星野直樹氏等隨員を從へ十七日朝釜山上陸同日午後五時京城驛に下車した驛頭今井田政務總監、總督府各局長始め官民多數出迎へ裡にホームに降り立つた二特使は一々丁寧な挨拶を交し貴賓室に少憩、總督府差廻しの自動車で朝鮮ホテルに入つたが特使は同七時軍司令官邸で催された川島軍司令官主催の晚餐會に臨み歡談を遂げて同八時半過ぎホテルに歸還した
尙二特使は十八日宇垣總督を訪問、市中を見物し銀行團の午餐會、朝鮮人側有志茶話會、總督晚餐會に招待される

鄭總理作詩

[illegible]

熙財政部大臣ステートメント

【東京十六日發國通】熙洽大臣一行は三週間に亘る日本方面の旅を終り日滿修好特使の大任を果し鄭總理一行と別れ午後一時廣島發列車で湯澤知事、小磯師團長等の盛大な見送りを受け西下十時三十分の關釜連絡船で京城に向つたが下關發に際し左のステートメントを發表した

顧みれば貴國滯在三週間の間御皇室より御手厚き御待遇を賜り官民各位よりは心からなる御歡待を受け、身に餘る光榮に恐懼いたして居ります、只今私の心中にあるものは感激の二字であります、滿洲國は建國以來僅かに三年未だに微力でありますが三千年の光輝ある歷史を有し現在東洋平和の確保といふ大事業に邁進されてゐる大日本帝國とこそ運命を共にしその苦樂を同じうすることに非常な光榮を享受し將來國運發展の基礎亦實に茲にあるのであります、私はこれより歸國致し我國淨化に盡し更に貴國の隆昌と貴國々民の心持を徹底的に感得することに力を致すと共に一身を捧げて國力の增進と國運の發展のために努めこの御厚誼に對する御禮の一端といたしたいと存じてゐる次第であります

憲法議會延長

【東京十七日發國通】ブラジル駐剳林大使より外務省に達した報告によれば同國の各國移民入國制限に關する修正憲法は來る五月初旬公布される事となつて居り新憲法公布の一兩日後に於て大統領選擧が行はれるが現在のバルガス臨時政府長官は去る四月九日同國政府の重要會議を開き翌十日議會にメッセーヂを送り新憲法が施行せられてもその規定に從つて召集さるべき立法議會は憲法公布後相當の時期を經過したる後にせられたき旨を勸告した、その意味は憲法議會をこのまゝ尙ほ二、三ケ月間延長せんとするのである、議員間に於ても過去三ケ月の間憲法議會をそのまゝ通常議會に變更して繼續せしめんとする運動が起つてゐる

日支懸案解決反對
西南執行部通電

【南京十七日發國通】西南執行部は十四日附を以て國民政府、各省市政府、各團體に對し河北の日支懸案解決に反對する通電を發し「滿洲國帝制實施以來日本は僞組織を利用し蒙古侵略を企て今又通車通郵設關問題の解決を圖り華北の危機目前に迫つた、又日本は對滿投資の好餌によつて對列國關係を一變するに成功したのは無策なる中央の責である、政府當局はこの際過去の一切の屈辱政策を放棄し敢然憤起せんことを望む」と稱してゐる

大房身南關嶺間道路實地踏査

御影池大連民政署長は十六日森田地方課長、蠣川財務課長、武藤技手その他を帶同して大連灣會事務所および柳樹屯小學校を視察し更に懸案の大房身、南關嶺間道路敷地行程三里餘を實地踏査したが、これにより本道路の修築は近く實現を見るものと期待される

我等の任務重大
哈市にて 若山部隊長談

【ハルビン特電十六日發】駐屯地ハルビンに到着した若山部隊長は語る

今回大命により本職は隷下部隊を率ゐて着任したが、赫々たる偉勳を樹て、凱旋せらるゝ前〇團の後を承け北滿の要衝たる當地方警備の任に當ることは最も光榮とする所だ、今や滿洲國は治安恢復し諸制度整備し最近帝制の實施を見るに至つて國礎益々鞏固を加へた、併し建設の大業は前途なほ多事である、ハルピンは北滿第一の要衝にて國際都市として重要なるが故に我等の任務の重大なるを感ずる、そもそも治安警備の維持は日滿兩軍の協力一致によるものであるから日滿各官民諸賢も前〇團に對すると同樣我等に協力を賜はり建設と東洋平和を保全せんことを望む

船舶安全法打合

船舶安全法施行打合は十七日午前に引つゞき埠頭ビル五階會議室において行はれたが關東州船舶安全令案要旨協議事項二十七條に亘る廣汎なものに對し渡邊海務局長よりその大要につき說明ありこれに對し各項に亘り質疑應答あつて午後二時半散會したが各方面海事關係者を網羅した事とて頗る有意義な集まりとなつたが、終つて局長は語る
「いろ〳〵うかがつた質問もあつたが、大體において當方の意向をのみ込んでくれたまあ七月一日頃公布の上一ケ月遅れ位で實施となるのではないかと思ふ、座談的に皆の意見を聞いて非常によかつた、今後とも機會があればお集まりを願つたり、また不審の點はドシ〳〵尋ねて頂きたいと願つておいた譯だ」
尙ほ官廳側の主なる出席者は遞信局より大野監督課長外數名、關東廳より伏本商工技手、滿鐵より關根事務所長、中川技師、杉本海運長等の出席を見た

孫殿英軍處置

【北平十六日發國通】孫殿英軍の解決による馬鴻逵は孫軍の占領して居た磴口を接收した、三聖宮に在つた孫軍の殘部盧豐年及び丁鋕麟兩部隊は東方包頭に集中しつゝあると、兩部隊の集中終了後、傅作義は北平に赴き何應欽と打合せの上何分の處置をなす筈である

米洲局新設
官制改正完了

【東京十七日發國通】米洲局新設に伴ふ外務省官制改正は先般來栗山條約局長と法制局と打合せ中の所十六日完了したので、近く樞府に御諮詢の手續をとることゝなつた、而して初任の米洲局長は現調査部長堀內謙介氏が起用され、なほ調査部長の後任は當分重光次官の兼任とし追つて任命することゝなつてゐる

岡村參謀副長

【東京十七日發國通】關東軍參謀副長岡村少將は二十二日から開催される參謀長會議に列席すると共に滿洲諸問題につき中央部と重要打合せを行ふため十七日午前八時三十分東京驛着列車にて上京した同少將は直に參謀本部並に陸軍省に登廳し挨拶を述べたが十八日は參謀本部にて閑院宮殿下に拜謁滿洲國の狀況を言上した後參謀本部にて打合せを行ひ十九日は陸軍省にて陸相に同樣の狀況報告をなす豫定である

森本警務課長
福岡縣へ榮轉

【東京十七日發國通】關東廳關係左の如し
地方事務官（滋賀縣勤務） 青木重臣
任關東廳事務官（五等）
關東廳事務官（警務課長） 森本勝巳
任地方事務官（三等）

社説

その足許を固めよ
日本體協は其失敗に鑑みよ

日本體育協會は滿洲國選手を極東競技大會に出席せしめんと斡旋した。然るに其の功を奏せず遂に上海圓卓會議の失敗に終り、此の問題は一先づその儘にして見るて日本選手を参加せしめんとしてゐる。之れを表面問題として見ると、極東大會そのものは公義によるものであり、日本體協と滿洲體協との關係は私事である。大會の憲法によりて決定されたことは遵守せねばならぬ。若し強大國の威光によりて憲法違反を行ひ、選手の参加を拒んで大會を潰すならば、日本の正義にひゞが入る。日本は既に大亞細亞主義を唱へ、亞細亞民族を率ゐて正義を以て大同團結を圖らんとするもの、斯樣なことで正義心を疑はれては將來の立場がなくなる。これが恐らく日本體協の執る理論の筋路であらう。

◇

表面は如何にも斯樣なことになる。而して、日本からそれを云ひ出しては尚更相手方の心境を強からしめる。しかも此の問題て、滿洲國體協と日本體協とは既に全然對立の形となり、互に論駁して、紛糾狀態になつた。勿論多くの曲折を經て、最後には兩者提携すべき運命にあるべき筈だが、今の所は一先づ紛糾である。而して之れが又相手に強みを與へることにもなる。

◇

元來、斯樣なことに立至つたのは、日本體協に、最初から、是非共滿洲選手を参加せしめればならぬとの堅決的意志がなかつたことに原因する。それは滿洲國に對する認識不足の結果で日滿關係の如何なるものなるかを知悉しないから來てゐる。スポーツは國家に關せず國家意識を超越して純スポーツ精神に還ふべきだといふ思想のはき違ひである。スポーツは、殊に此の極東大會は國家に關係しないものだから、滿洲國の承認不承認は別問題として、滿洲選手は参加し得る筈である。終始此の建前で進んだ。

日本が手も足も出せない窮地に追ひ込んだのである。日本體協はまんまと此の手に引つ掛つた。思ふ壺にはまつてしまつて丁度支那でいふことを日本がいはればならぬ羽目になつた。

◇

支那の秘策、比島の肚裏を洞察する能はずしてその術中に陷り、スポーツと國家とは別だ、

スポーツ界に政治惑を交へてはならぬといふ自分の主張に自繩自縛の形となり、日滿の兄弟國に相鬩ぐ醜狀を暴露した。始めから、スポーツ問題を政治に聯關させたのは支那である。此の急所を突くに全力を盡さずして憲法解釋論まで引ずられた。魚が追はれて袋網に入るやうなものだ。そこに到る前に相當の

外交手段を取ればよかつたのである。その外交手段とは日滿兩國の關係を正しく認識した、堅決の意思を基礎と爲したものであらればならぬ。此の基礎を缺いてゐながら、比島側とヘタな外交をやつた。それでよい積りでゐたのが失敗のもとだ。

◇

今後此の問題は更に、日滿關係、日比關係、競技大會憲法改正、それに絡む外交戰、解釋疑義問題になり、延いては日滿關係、大亞細亞聯盟等各方面の問題にまで展開すべき狀態になつた。問題の中心たる日本體協なるものは、今次失敗の跡によく〳〵鑑みて餘程シツカリせねばならぬ場合だ。

泉筆・春風を切つて
滿洲鐵道早廻り競走

熱河省の自動車網
樂土建設に重大な役割
北票にて紅班選手　河村好雄

十三日午後十一時發六四〇列車で國境山海關にさよならした記者は車中朝陽北票間突破の準備をなし又原稿を書く等のため遂に一睡もせず十五日の朝五時錦縣に到着、錦川支局長宅で朝食を御馳走になり、同七時四十分發、錦承線第五一七號列車の客となつた、奉山線に見たと同じ大陸的山河の中を列車は大凌河に沿つて疾風の如く走る、途中先輩橋川氏によつて本紙上に紹介された「行かうか北票、戻ろか錦州、こゝが思案の……」の義縣城を遙かの右方に見て口北營子に到り、貨客車切り替へのため約四十分停車後建設局線を一路朝陽に急行、午後一時に到着して自動車聯絡交渉のため先行した紅班相談役平山氏と落合つた

× ×

朝陽は大凌河の左岸に位し、バス及び建設中の線道によつて熱河に通ずる入口であり遠く五胡十六國時代に前燕慕容皇が城を築き、隋唐時代には此處に地方行政の中心を置き以て長城以北を統轄せしめた舊都である、一時承德府に屬してゐたが民國元年に至つて現在の縣となつた、

人口約三萬、貿易年額百五十萬元に達する地方經濟の中心地である

× ×

熱河における自動車は大同二年三月二十日先づ北票、朝陽間(四十粁)の運行を開始したのをはじめに同六月一日平泉迄延長運轉、同七月廿日更に承德まで延長し同九月十二日朝陽赤峰間の開通を見、十二月二十五日承德主要都市相互間の自動車による聯絡を完成した、北票、朝陽間の開業當初は自動車利用者は軍隊關係者が大部分を占め、滿洲國人の利用は影なかつたが、漸次日を經るに從ひ日滿人の利用者增加し鐵路總局本然の使命に合致するに至つた、承德に開通した頃から一層增加し月收四萬二千六百圓餘を算するに至り、更に赤峰線、圍場線の開通後は熱河交通機關の主樞をなし國營自動車として名實共に熱河全省に君臨するに至つた、尚ほ近く開始計畫中の多倫線、林西線、喜峰口線等が開通した曉は所謂滿蒙の新天地を開發し、王道樂土建設の重大使命を全ふすべき重

要交通機關たるの自負を有してゐる

× ×

朝陽自動車事務所田邊運轉係主任同小林營業係主任、平山氏等と同乘路警の乘つた自動車に護られ、定期バスに先行してさきに白班寺島選手が夜間走破を試みた逆コースをとつて午後一時五分朝陽出發北票への自動車走破の壯圖につい、途中朝陽市街を出離れた數粁の地點、故石本權四郎氏殉職の場所に到りバスを止めて懇に合掌默禱英靈の冥福を祈つた後、同行の寫眞屋に記念撮影をなさしめ、バ

スは再び北に向けて驀進を續けた我々が進つた路は所謂第四期道路で勿論自動車は通るには通るが未だ地盤が固まつてゐないため馬背にある以上の激しい動搖で屢々天井に腦を打ちつけた、その上道路は丘を越えては谷に降り丘から丘へ傳つて行くのでバスはまるであらしの怒濤に弄ばれる小船の如く席から拋り出されまいと、しつかと前にとりつけられた横棒を握る兩掌には何時しか汗がにじみ出てゐる、バスは涸れた大凌河の河床を亘つて逆將湯玉麟が作つた壁壕の下を過ぎ櫻花山の麓を廻つて熱河の高原を息もつかせずヒタ走りに走り午後二時五十分流石の難關四十粁を突破して目的地の北票に到着した。

× ×

北票は皇軍の熱河討伐後鐵道工事の開始によつて邦人の進出するもの多く急激な進展を遂げ、北票炭礦によつて知られる地である、北票炭田は前清二十年頃から土法をもつて開掘せられ、民國年間に至つて當時の京奉線鐵路局が開灤炭礦の補給礦としてこれに着目し、民國四年頃より採炭計畫を立てゝこれを買收した、本炭田は南北兩嶺の間に嶮瀾なる谷を成し東西二部に分れ、西部は泉水河域に在り東部は馬牛河流域にある、炭質は開灤炭に比し遜色なくコークスの製造に適し埋藏量は北平地質調査所の調査によれば一億一千萬噸、滿鐵地質調査所の調査によれば二億五千萬噸であつて一日の採炭能力は一千二百噸見當である、嘗ては張學良が撫順炭と對抗するため北票線の運賃を半額に切下げ一年七十萬噸以上を運び出し急激に發展したものであるが、これも今は儚い夢となり終り一時は殆ど休止狀態を續けてゐたが、又漸く活況を呈しつゝあり現在では一日千五百噸位を掘り出し十車(三百噸)を運搬してゐる

ギヤング式の密輸
日滿の取締嚴重に最近は減る
安東にて白班選手　吉田要

白頭山に源を發し蜿蜒二百餘里黄海に流れこむ鴨綠江をはさんで相對する新義州と安東は密輸事件の頻發で有名だ

新義州は人口四萬八千、内約四萬の鮮人中、密輸を商賣にして生活してゐるものが八千人といふから驚く、それだけ鐵橋を渡る時の取調が嚴重、飛行場で一回、新義州警察橋梁南岸派出所で一回、北岸で一回、これに滿洲國稅關と昔の箱根の關所どころの騷ぎでない

× ×

途中鴨綠江の濁流を眺めた記者はコ、アを連想、やけつく樣な渇をおぼえた、自動車はメインストリ

鐵橋を渡ると同時に一度に飛び降りて密輸を敢行するのとだ

× ×

彼等の連絡は實に巧妙で夜間懷中電燈を利用して信號で大量の密輸出入を行ひ、時には機械隊等を組織して街をねりあるき、警告でもした稅關吏でもあればその場で襲撃するさうだ、長い傳統と歷史を持つこの密輸の取締は殆ど不可能

× ×

で、若し假に根本的な對策がとられた場合必然的に失業者が發生し、かへつて人心の惡化を來すらしい、そのかはり(……)分がさうした方面で生活するための、こそ泥がないといふ

× ×

午後四時五十分二百七十六キロの安奉線を一氣に走破すべく乘車、すききつて痛くなつた腹を

大洋票、官帖無効
司法部管下法院に訓令

【新京特電十七日發】現在滿人側において使用流通してゐる舊紙幣は來る六月末日を以て無效となるので滿洲國司法部では管下高等法院地方檢察廳に對して各種保管金、證據金は有效期間内に國幣に引換へ中銀に預金すべしとて次の如き訓令を發した

大同元年教令第三十八號舊貨幣整理辦法により康德元年六月末日を以て失效すべき舊貨幣は合計十五種あり、失效すべき紙幣にして從前司法機關に於て使用されたる各種保管金、保證金及びその他の預金の中訴訟上の證據物たるものを除く外總て右期間内に於て國幣との引換を了し、滿洲中央銀行に預金すべし

一、滿洲中央銀行又は商號その他に預金せる右の紙幣が訴訟上の證據物たる時は本月末日までに貨幣の種類、金額、案件名その他必要なる事項を報告し以て本部の指示を待つべし

一、玆に本月末日を以て失效すべき紙幣の種類を列記して公務の執行に資す

一、貴院票は本令を遵照すると共に所屬官廳に轉令し一體に遵照せしむべし茲に令す

一、六月末日を以て失效すべき紙幣左の如し

東三省官銀號發行の兌換券(天津縣を含まず)

遼寧四行聯合準備庫發行の兌換券

東三省官銀行發行の匯兌金券

公債平市銀行發行の銅元票

遼寧銀行發行の大洋票(同上)

東三省官銀號發行の哈大洋票

吉林永衡官銀號發行の哈大洋票

黑龍江省官銀號發行の哈大洋票

吉林永衡官銀號の官帖

吉林永衡官銀號の小洋票

黑龍江省官銀號發行官帖

同上大洋票

同上四厘債券

同上大洋票

康德元年四月七日

司法部大臣　馮涵清

宮脇情報處長

【新京特電十七日發】過般現役を勇退した前關東軍第四課勤務宮脇中佐は内地歸省中であつた所十六日着京同日滿洲國情報處長として

黃部長西北視察

【北平十六日發國通】西北視察のため北上中の内政部長黃紹雄氏は本日午前九時半平綏線で來平した、三日滯在の上陝西並びに甘肅の視察に向ふ筈である

鮮銀殖銀の羅津支店開設
五月上旬より

羅津支店開設の認可指令を五月一日附で發し兩銀行共五月上旬羅津支店開設の豫定なりと

所要時間豫想投票質疑應答

問　紅白兩班何れが先着するにしてもそのプランは必ずしも絕對的最良のプランだとは斷定出來ない、應募者においてそれよりもモツと優秀な早廻りプランを立て、豫想應募した場合は、そこに當然所要時間の開きが出來る、この場合の審査はどうなるか。

答　早廻り旅程のプランを募集して居るのではありません、紅白兩班の相談役が專門的に研究して得たベストプランに基づいて競走し、その先着した班の所要時間について豫想投票を募集するに過ぎませんから、無論その他にどんないゝプランがあるにしても此場合は別問題であらうと思ひます

問　定期輕油車の運轉を定期旅客列車として認めるや

答　定期である以上認めます

問　聯絡用飛行機の利用は其回數に制限あるや

答　何回でも差支へないことになつてゐます

問　各線において列車行違、變更、待避、追拔等の選手の乘車せる列車を上級車として列車整理を行ふや否や

答　鐵道當局の運轉整理規定により取扱ふもので、一選手の乘車せるが故に上級列車として取扱ふやうなことはありません

問　楡樹屯—昂々溪間・新松浦—馬船口間を乘る必要ありや

答　競走線中には含まれて居ません

問　撫順、渾河間を通過すれば蘇家屯楡樹間を通過する必要はないか

答　必要なし

問　營口(滿鐵)と對岸營口(河北)間渡河を必要とするやうに思はる、如何

答　既に紅白兩班が通過して居ます、渡河して差支ありません

問　普蘭店—城子疃間に定期以外の自動車利用は差支へないか

答　右は自動車を利用し得る區間の特例、大連—城子疃間に含まれて居る、從つて差支へなし白班の同區間突破はルール上既に認められて居ます

八相

五十行以内　中傷はさらすす　投書歡迎

市街美
街美生

◇昨年より今年にかけて滿洲の門戶たる大連も住宅の拂底から昨今何々アパートなどいふものが雨後の筍の樣に建築されて居る

◇就ては關東廳に御願したいのは都市計畫とか建築規則とかいふ事でなく市街美の問題ですが昨今住宅地域に貸家業者達が採算上思ひ切つて高層建築を始め出した事だ。

◇而も敷地は境界と一ぱいに、勿論地主權は業者のもの、建築規則は役所のものだ、規則と道路と建築の關係とさへ合格すれば内容や美觀や附近の住宅との調和に無關心に許可される方針らしいが果して如何なものか。

◇十五間道路の步道から一尺五寸

暗闇坂の不安
ＭＳ生

◇大廣場小學校と滿鐵本社との間の坂は大變暗く、坂下は電車が通つて大變賑やかな樣ですが一步坂に登りますとまことに眞暗闇です。

◇それ故女子供が歩くのには非常に危ない事であると思ひます、勝手ではございますが、今少し

射倖心彈壓の矛盾
ＯＲ生

◇兎角この世は矛盾が多い、滿洲國の綱民獎務が大連では賣出來なくなつたさうだが、一方試みに麻雀俱樂部なるものを覗いて見よ。

◇營業時間の十二時の規定も何んのその、分厚の黑カーテンを降ろして深夜……いな夜通しかけて勝負の男女の群れ遊ぶさまを警察は御存じなるや。

滿洲鉄道早廻り競走・
所要時間豫想投票用紙

一、此の用紙を切り拔き時間、住所、姓名を記入して封筒に入れ「開封」で二錢切手を貼り『滿洲日報社事業部』宛送附のこと

一、投票は一人一枚限りとす

一、締切　四月二十日(同日消印あるものは有效)

日	時	分

住所

姓名

商品

綿糸變らず 麻袋保合

●綿糸　大阪三品後場各限其保合を入れて當市は氣乘薄く見送る

●麻袋　銘柄　約定期　値段　枚數
麻筋　九月限　二七五　一〇
出來高　一萬枚

錢鈔

材料薄で保合閑散

◇定期後場(單位錢)　寄付　高値　安値　大引
期近　二八〇　二八〇　二八〇　二八〇
出來高　期近九十萬圓

◇現物後場(單位錢)
一時　銀對金　銀對洋　金對洋
　　二八三　一〇　三三〇
二時　二八三　一〇　三三〇
三時　二八三　一〇　三三〇
出來高　銀對金三十一萬五千圓　銀對洋二萬四千圓

奧地市況

現物　◆奉天奉票對金票　五四〇〇
現物　◆奉天國幣對鈔票　一〇六八〇　一〇六八〇
現物　◆奉天國幣對金票　一一〇五五　一一〇五五
先限　◆開原國幣對金票　九〇三五　九〇三五
現物　◆新京國幣對金票　一一〇八〇　一一〇七〇
現物　◆哈爾濱國幣對金票　一一〇五〇　一一〇五〇
現物　◆哈爾濱大豆　一一〇六五　一一〇六五

家庭

樂しい、小學校の遠足シーズン
學校から保護者へ

今日朝日小學校の遠足をトップにいよいよ市内各小學校の遠足シーズンに入りました。たのしい夢を描いて遠足の日を指折る子供等の心！わけても學校の生徒としてはじめて遠足に出かける新入の坊ちやん孃ちやんのよろこびはどんなでせう。お子たちの遠足に就て學校から保護者方に對する希望を大廣場小學校の松原校長にうかゞひました

新入 生は未だ集團生活に馴れませんから遠足に行つてもよく先生の御指圖に從ふやうに云ひ聞かせて頂き度いのです。途中往來のはげしい場所を通る場合は勿論ですが、いよいよ目的地に着いて自由行動を許される場合には豫め先生から遊ぶ地域を指定されます（例へば見通しの利く場所とか呼笛の聞える範圍とか）からそれを嚴守すること。この注意を忘れ遊びに夢中になつて遠い所まで來てしまつて、さて氣がついて引かへさうとしても元の場所がわからず先生は先生で心配して方々さがしまはるといふやうなことがよくあります。それも星ケ浦とか老虎灘とかいふ遠い所でさうなことは尠いが、一年生の遠足は大抵子供のよく知つてゐる中央公園とか電氣遊園、大連神社あたりですから暫く搜してわからないと子供は大がい默つて歩いて歸つてしまふのです。この點よく保護者から本人に云ひきかせると共に若し默つて歸つて來たら直ぐ遠足の場所或は學校まで知らせて頂きたいのです。

服装 や携帶品はなるべく輕快に歩き易いやう跳ね廻つてもころげ廻つても差支へのない服装に、食物はひもじくない程度のものがあれば結構です。たのしみにしてゐる遠足ですからキャラメルの一個位持たせてもよいでせうが、學校の遠足を家族連れの遊山のやうに考へさせてはなりません。學校の遠足の目的は體を鍛へ、足をきたへ、見聞をひろめ自然に親んで浩然の氣を養ふことが目的なのです。そして先生や大勢のお友達と野外へ公園へ出かけるといふだけで充分樂しいのですから別に果物やお菓子の景品がなくてもよい筈です。しかし子供にも相當の見榮やおつき合ひがありますから要は保護者の方が互にいましめて、子供の頭に最初から遠足の意義を正しく知らせて頂き度いと思ひます。

遠足 は又子供の意志を鍛へ困苦缺乏に耐へる習慣を養ふのに必要です。都會の子供は一般に足弱です。歩くことに限らず滿洲の子供にはガンバリが乏しい。遠足はこのガンバリを養ふのに一番よい機會です。足の弱いのはたまの學校の遠足位では充分鍛へられないでせうから、日曜日にでもお父さんや兄さんが引つぱつて少しづゝ馴らして頂きたいのです。そして六年生にもなつたら男の子も女の子も平氣で旅大道路位突破するやうなガッチリさがほしいと思ひます。

各學校の遠足

大連市内各小學校では本十八日から本月末へかけて左の如く全校生徒の樂しい遠足が行はれます。▲十八日朝日▲十九日下藤、聖徳▲二十日霞、南山麓▲二十一日常盤▲二十五日春日、伏見臺、嶺前▲二十六日大正、日本橋、大廣場、光明臺

手輕な……化粧直し
行樂美容心得

◇…ピクニック、お花見、登山と、うれしい行樂の日が近づきます。さういふ時の手輕なお化粧直し。下地は勿論お出かけの前に充分入念にメーキヤップが出來てゐる筈ですから、ハンドバッグには小さいクリームの容器とコムパクトと、それに口紅だけあればちつとも不自由ありません。

◇…二時間か三時間も經つてお顏がボッと汗ばんで來ましたらやはらかいハンカチかちり紙で輕くごみと汗を拂ひおとし、用意のクリーム（デイクリームがよいでせう）少量を最初鼻の附近次に口のまはりに指先を輕く器用に働かせ乍ら塗り殘りのクリームでお顏全體にのばします、すると下地のお化粧はこはれずに上に浮いた脂や埃がとれてつやつやとフレッシュな肌になりますからコムパクトで前と同じ順序に鼻から口、お顏全體を輕く叩きます。

◇…次に口紅を引いてもう一度コムパクトで口のまはりを直し、目のふちや眉毛についた白粉を拂ひますと又二時間か三時間は保ちます（内田秀子氏）

お嬢さま向きの 帶の結び方
モダン・金糸結び

お孃樣方の華やかな訪問服や散歩服でしたらおみ帶もお召物にふさはしく華やかに結び上げませう、寫眞は以前からある金糸結びですが幾分形を變へてモダンな氣分を表現したものです、十六、七から二十歳前後の若いお孃樣向ですが誰人にも出來るいたつてやさしい結び方ですからお試み下さいませ、帶は丸帶なら申分ありませんが輕やかな袋帶でも恰好よく結べます

（一）垂れを二尺ほどとつて垂れの方を引上げて結ぶか、結ぶ代りに紐で結へ垂れを肩から前へ垂らして置きます（二）手の方が長く餘つてゐますから兩肩へ來る位の長さに折つて餘りは内へ卷込みその眞中をゴムテープでギユッと結へ襞をよせます、丸帶なら三つ折で恰度よくなりませう（三）モスで一寸巾腰紐位の長さの紐（芯を入れず）を作り前の手を背中で十文字にかけて普通のしよい揚げをするやうに前の帶の上に結びつけます（四）垂れをとりしよい揚げで山を作ります、この時帶の眞中を高く兩端を低く襞を寄せます（五）最後に垂れの下を普通のお太鼓のやうにふつくらと結び帶締めをします、袋帶でしたら中に少し綿でも入れると恰好がつきます（サクラ美粧院本多きみ子さん）

街の手品師
☆スリにご用心☆

一年中でスリの被害の一番多いのが春です、スリは仲間同士協同組合をつくつて互に連絡をとり組になつて仕事をやります、例へば一人が醉ひどれの眞似をしたり、或はニセ喧嘩をやつて騷ぎ廻つたりする、そして盜んだものを次ぎ次ぎにリレー式に受渡しする譯です

◇デパートで一番被害の多いのは正午頃のエレベーターの中、買物に疲れた、おなかが減つた、ナンていふ瞬間にやられるのです、スリは人が金を出す機會をきつとのがさず見てゐます、そして中身の重さうな人をつけ、すいと前を、よぎつた拍子や、出合頭にぶつつかると見せてかすめたりする、電車やバスの中でこみ合ふ樣子をして接近してくるといふ手もあります、衿もとへ砂等をおとしてふりむくトタンに取つたり、おぶつてゐる子の帽子を直してやる親切らしさを裝つてすつたり、何でもないのに大きな聲を上げたり、強い香水を匂はせたりしてハッと傍をふりむかす仕かけもあります

◇だから他人の喧嘩や醉つぱらひ等の騷ぎなどに餘り好奇心を出さぬこと、すられたと判つても無暗に事を荒たてず、素知らぬふりをして犯人の後をつけ交番にでもソッと知らせること、最も安全なのはこの手品の手のとどかない所に大事なものを入れておくことです

家庭手帖　竹細工の手入

竹細工の家具類をいつも美しくして置くには、次の手入れが一番です。最初軟かなフラシに、なめて見て丁度好いかげんの食鹽水をざぶりとつけて、よくこすります。次にそのまゝ軟かな布でふき、すつかり水氣を去つた上に、同じく軟かな布に少量のアマニ油をつけてきゆつきゆつと磨るのです

家庭顧問

遺産を早く相續したい
なんだか曖昧な後見人の態度

【問】幼い時に山田家に養子となり翌年前戸主が死亡しましたので小生の叔父が後見人となり滿二十歳で家督を相續しましたが遺產は相續してゐません、小生本年滿二十八歳ですが財產の件には今まで何等關係なく山田家の不動產は全部叔父が管理して税金も叔父の手で納入してゐます、納税名義人は未だに前戸主の名前になつてゐるやうで前戸主の實印も後見人が持つてゐます、小生ももう一人前の年齢になりましたし遺產も早く相續して自分で管理したいと思ひますが後見人に相談しても返事があいまいで要領を得ません、どういふ手續をしたら今直ぐ相續出來るでせうか（大連山田生）

後見人の存在
法律上消滅してゐます

【答】戸主が死んで、その養子が家督相續する場合は前戸主の有してゐた總財產即ち債權たると債務たると動產たると不動產たるとを問はず總て相續するのです、假令登記簿上の不動產の所有名義が前戸主名義になつてゐても法律上實質的には貴下のものになつてゐるのです、今その不動產の名義を貴下の名義にし、管理や納税も貴下自身でしたいならば、その不動產所在地の登記所から登記簿謄本を取寄せ貴下の戸籍謄本を以て相續の證據として不動產所有權の相續登記をするやうになさい、なほ貴下はもう既に二十歳以上になつてゐられるのですから後見人の存在は法律上既に消滅してゐる筈で手續をする上にも後見人の判は必要としません（小野實雄）

喘息の療法

【答】十八歳の冬から毎冬四年、氣管支カタルに惱まされ、それに喘息を併發して苦しんでゐます、醫藥とエフエドリン錠でどうにか日を送つてますが少し寒くなると僅かの運動も息苦しく非常に風邪を引きやすくなるのです、こんな體でしたら、臺灣あたりの常夏の國へでも參りましたら全快し喘息など起らなくなるのではないでせうか、内地でも同じ樣に苦しんでゐました（苦しむ青年）

轉地は効果がある

【答】喘息の療法は色々ありますが、轉地療法は割合に効果あるもので推賞すべきものです。その際に都會の黄塵を避ける事が必要です。又高山療法として中等度の高地か或は極く高い山に行かれる事も良い方法でなほ食餌はなるべく偏らない樣に又過食を愼み菜食、減食なさる事は藥物以上に必要です（三好三郎）

日本棋院春季大手合戰譜（第一局）
先相先先番　三段 染谷新　四段 中州一雄

一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九

イ ロ ハ ニ ホ ヘ ト チ リ ヌ ル ヲ ワ カ ヨ タ

●一〇一ヘ十一　○一〇二ホ十四
●一〇三チ四　○一〇四ト六
●一〇五ニ十二　○一〇六ホ十三
●一〇七リ五　○一〇八リ四
●一〇九ヌ六　○一一〇リ三
●一一一ト五　○一一二チ六
●一一三ホ七　○一一四ト四
●一一五ニ五　○一一六ハ五
●一一七チ三　○一一八ヘ八
●一一九ヘ六　○一二〇ト七
○一一〇ツグ

所要時間累計（白五時五分 黒五時四十七分）（制限時間各八時間）

—【6】—

對局者のことば

黒百一は兎も角も白の大石の眼形をうばひに行きました

白百四とコスンで連絡されるこの手があるので閉口です

黒百四の手があるのが前に九十六、九十八を打つ時からの自慢でしたが—

白百六は是より外にありません

黒百十五は白百十六と交換して隅を少しでも堅くする點、打ちたくありませんが（ほ六）の斷點に備へたのでこれもやむを得なかつた

戰の跡

◇白百二十までとなつて後に黒（ホ二）とツケコス手段が無いではないが、黒（ホ三）白（ホ四）とこの（ホ四）に白が加はると直ちに白（ホ六）のキリを生ずる—具體的にいへば黒（ホ三）白（ホ四）白（ホ六）黒（ト三）白（へ二）黒（ホ二）白（ホ五）黒（へ三）にツギ白（ニ二）黒（ト二）白（ニ三）黒（へ一）白（チ一）とリシろのでは黒も無條件に活きてゐる（どうして活きるかな、たしかめてほしい）けれど、右に示した手順の中白は（ホ六）をキル手で（ニ三）から抱へると、次に（ホ六）のキリと（ホ九）よりの遮斷とがあるから結局黒の失敗である、而も當面の問題はそんな小さな事ではない

ラヂオ　大連 JQAK　四月十八日

▲午前六時　ラヂオ體操第二
▲午前六時卅分　ラヂオ體操第一
▲午前十一時　經濟市況、公設市場値段
▲午前十一時五分（新京より全日滿）滿洲音樂　西群仙銀子、艶春院美娟
▲正午　時報
▲午後零時五分　經濟市況、ニュース
▲午後三時三十分　經濟市況、ニュース
▲午後六時　ニュース、職業紹介事項
▲午後六時三十分　子供の時間（一）コドモノシンブン（二）唱歌（イ）木の葉の船（ロ）かくれんぼ、大連大廣場尋常小學校三年女子八名、指導桐畑先生（三）兒童劇だんまり地藏さん同校二年生十二名、指導橫尾先生（四）お話大クラウスと小クラウス、同校五年中田悟（五）唱歌（イ）朧月夜（ロ）助船、同校六年女子八名、指導石田先生
▲午後七時（東京より）新内「關取千兩幟（稻川内より相撲場まで）」淨瑠璃鶴賀梅太夫、同鶴賀小千代太夫、三味線鶴賀兼八上調子鶴賀兼太夫
▲午後七時三十分（東京より）箏曲「後寬」箏關根遊龜瀨、箏櫻井宏瀨、尺八熊井櫻童
▲午後七時五十分（東京より）掛合噺「歴史の横顔」森曉紅作、蝶花樓馬樂、橘ノ百圓、柱文都柳家小三太、三遊亭三福、洋樂伴奏
▲午後八時三十分（東京より）時報
▲午後八時三十一分　ニュース、氣象通報

ピアノ演奏會

滿鐵音樂會並に社員倶樂部主催、本社後援のクロイツアー教授ピアノ演奏會は來る二十三日午後八時より滿鐵協和會館において開催されるが會費は一般金二圓、會員及び本紙讀者は一圓五十錢同好者の來聽を歡迎する

學校行事（十八日）

▲校長打合會—大連霞小學校▲青年訓練入所式（午後七時）—大連大廣場小學校▲全校遠足—大連朝日小學校

本社特選 新棋戰（其六）

平手　先六段 △山北孫三郎　六段 ▲飯塚勘一郎

【圖は四八角成迄の局面】山北氏持駒飛金桂歩三ツ

九	八	七	六	五	四	三	二	一	
香	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	桂	王	香	一
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	金	[illegible]	[illegible]	二
歩	[illegible]	歩	歩	歩	銀	歩	歩	歩	三
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	四
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	五
[illegible]	[illegible]	歩	歩	歩	飛	歩	歩	歩	六
[illegible]	[illegible]	銀	金	[illegible]	[illegible]	銀	桂	[illegible]	七
[illegible]	[illegible]	玉	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	八
香	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	香	九

飯塚氏持駒 [illegible]

△八二飛　▲七一金
△八三飛成　▲五八馬
△一四歩　▲同歩
△一二歩　▲同香
△一三歩　▲同香
△二五桂　▲二四銀
△一三桂　▲同銀
△六六飛　▲六五桂打
累計九十一手

土居八段講評

山北君の八二飛打は金を打たす意味に於て或は安全な方法であらうが、以下その飛車の働きが薄くなる、目下敵に金を持たれて居ても大した危險はない故、八一飛と打ち込み而して一筋より攻勢を取る方が寄り筋が早い、次に一四歩と仕掛け、敵に駒を渡すことは危險、七八銀六七馬、同金と指して敵の模樣を窺ふところである。

萩原七段解説

山北氏の八二飛は、敵に五八馬と寄られては相當六ケ敷くなるので、端の一五歩と相待つて挾撃するの意味である、飯塚氏の七一金は惜しい樣だが七一馬では五二飛と成られ、挾撃されて惡いのである、山北氏の一四歩は、敵に六七馬と飛車とを取られては、次に二九飛又は六九飛と打たれ、一九香を取られる順になるので一四歩と攻めたのである、次に六六飛は、敵に飛車を與へては一九香を取られる順になつて面白くないので、一旦六六飛と逃げたのである、飯塚氏の六五桂打は、敵玉に手懸りを作り、五八馬を活用して敵陣を亂さんとするものである。

何がこの兒童たちに萬引を働らかせたか
何れも相當な家庭の子供たち
撫順の萬引兒童團(後報)

【撫順】童心の春に狂ひ咲いた醜の花一束小學生萬引團の檢擧は各方面に非常な衝撃を與へ、殊に學校當局は極度に驚愕し十五日夜緊急職員會議を開き關係父兄を招いて善後處置を講究したが、一方警察當局の取調べは十六日も引續き追究され、關係兒童はさらに擴展し、警察署入口には不安げな父兄の顔が立ちならんでゐる

取調べは十六日でほゞ一段落の模樣であるが、いたいけない兒童がかゝる犯罪行爲をもてあそぶに至つた動機は全く一、二の不良兒童にそゝのかされて犯した危險の快感に知らず知らずにひきずりこまれたもので「最初手を出す時は怖かつたが盗んでしまうとホツトして非常に面白い」といつてゐる、萬引兒童の家庭はいづれも相當に暮して居り、その大半は炭礦に勤務する滿鐵社員の子弟であつて金に飢えてさいふ動機からでないことは明かであつて、そこには世の父兄の心を留めねばならない家庭教育の缺陷が遠因となつてゐるもの〻如く、これらの兒童の家庭の多くは何等かの缺陷を内包してゐる

事件が警察當局によつて發覺される以前學校當局は既に本春三月卒業間際にこの事實を受持教師の小貫訓導が感知し、連日に亘つて取調べを進めた結果意外な事實の判明に驚きこれを校長に報告すると共に關係兒童を呼び嚴重なる戒告を與へ、その熱涙あふる〻師の訓戒に流石の兒童たちもその悔悟を誓つたので、兒童の將來を想ひその父兄に計つて是正への教導に努めてゐたところ突如警察當局の手が伸び遂に表面化するに至つたものであるが、學校當局は事件の發生に對し痛く遺憾の意を表して居り、優秀校として全滿に誇つてゐた學校の名譽を傷つけた責任感に呆然の態度である

なほか〻る犯罪行爲を既に學校當局に於て發見してゐたのにこれを一應警察當局に計かつて連絡をさらなかつたのか、この點を警察當局は遺憾としてゐたがこれに對し學校としては兒童の前途を思つて極力擴大せないよう是正に努めんとしてゐたものであつたとて、受持教師の小貫壽章氏は十五日警察當局を訪れ諒解を求め謝意を表したので、警察當局もこれを諒とし、また前途ある兒童の將來を想ひ、法定年齡にやつと達したばかりの未だいたいけない年頃なので成るべく寛大なる處置をとることになつた模樣である

不徳の致すところ
受持の小貫訓導語る

なほ鼠組萬引團を生んだ高等科二年生の受持教師(六年生は誤り)小貫訓導は兒童から非常に慕はれて居り、父兄間にも評判の訓導で記者が訪れるとその青ざめた顔に強い責任感をみなぎらせながら語つた

大切なお子さん方をお預りしてゐる私たちがこんな事件を惹き起して皆さんをお騷がせしたことは全く私の不徳からです、實は二月頃でした廊下に南京豆の皮が落ちてゐたのが發見し生徒を調べましたところ意外にも煙草を常飲してゐる生徒のあることが判り、その取調べから生徒たちが萬引を市内の商店で行つてゐる事實も發覺したので、非常に驚いて丁度卒業日前後で大變さりこんでゐた時でしたが、事がらが事がらなので嚴重な取調べを行ひ關係の生徒を一人一人呼び出してよく說諭し將來を戒めましたところ、兒童たちも大變詫び、悔悟の樣子が見えましたのでようやく安心してゐたところなのでした

溫かい春の日に浮れた迷子二人
それを繞る美しい人の情

【奉天】十六日午前十時頃加茂町公會堂前で四、五歲位の可憐な女の子がはだかで一人は素足、一人は右足に大人の防寒長靴を穿き寒さにふるへ泣き叫んでゐるのを通行中の鮮人申貞一が發見奉天署につれ來つたがこれを見た久保部長も大いに同情し自分の子供の着てゐるジヤケツと靴をとり早速この少女に着せ靴を穿かせてやり更にパンを與へたところ二人ともムシヤぶるが如く食べ狂喜し「うちへは歸らぬ」と云つてゐた、この女の子は朝鮮人で二人とも名が判らず家も親の名前も知つてゐないので這の係官も當惑してゐたが西塔か十間房邊りに居住してゐる朝鮮人の迷子ではないかと久保部長が自ら西塔元市場居住の鮮人を訪れ聞いて見るとその少女の親が十間房に居住してゐることが判り同人の親李炳赫に引渡した、二人は隣り同士の至極仲のよいお友達で十六日午前九時頃その一人が便所に行くと云つて出て行き他の一人と遊んでゐる間に暖かい天氣にポカ〳〵浮かれて二人手をとり加茂町に出で更に南行して公會堂前まで來たが、歸る途を忘れ泣いてゐたもので

そこを通り合はせた彌生町十八番地金秀商店主人も非常に同情し早速歸宅して着物二着、キヤラメル四個と現金を持ち來り渡した處子供も非常に喜びつれに來た李も涙を以て感謝してゐた

白班必勝の祈願
=鐵道早廻競走の人氣=

【大石橋】滿洲國の資源開發文運の興隆の上に一層重且つ大なる役を爲すべき滿洲國各線の現狀を遍く周知せしむる事に依り鐵道を通じて滿洲に對する世人の認識を深め滿洲全般の政治經濟其の他一般文化の發達に貢獻するを目的として本社が敢行しつゝある滿洲鐵道早廻り競走は日一日と其の紅白兩班走行圖に現はれ大衆の人氣を極度に集注し白か紅かの話で持ち切つて居る、白の必勝を紅の必勝を念願するものすら現はれ今や人氣の焦點となつてゐる(寫眞は大石橋神社にて白班必勝祈願の熱心なるフアンの姿)

今後每年一回宛
滿鮮商議理事會
野添理事歸つて語る

【奉天】平壤商工會議所において四月十三、四日の兩日に亘つて開催された滿鮮商工會議所理事會に出席した奉天商工會議所野添理事は十六日午後二時の安奉線にて歸奉したが語る

奉天より提出した鮮滿商工會議所聯合會を復活の件に關しては朝鮮側は商工會議所は會議所令が施行されて居るも滿洲側は未だ會議所令が施行されてないので滿洲側より時期尚早の意見が出たので每年一回交互に理事會を開催する事とし理事會規則を決定した、主なる協議事項としては滿鮮兩地の鐵道運賃の統一、通貨の統一、稅關取扱ひの統一、土地に關する疑問、度量衡を日滿同樣にして貰ひ度い等の希望があつた

定期種痘實施

【大石橋】過日當地に天然痘發生したる事實もあり又蓋平海城驛下にして如嚴に接壤せる地區には相當罹病者あるもの〻如く近く擧行さる〻娘々廟祭典には同病者の往復も制限出來ざるものあるに鑑み大石橋警察に於ては左記に依り來る四月二十日より一齊に定期種痘を實施すると

第一期種痘を受くべき者

イ、數へ年一歲及び二歲の者但し既に種痘を受け善感の者及び生後九十日未滿の者を除く

ロ、前號の年齡に種痘を受け不善感なりし者

ハ、數へ年九歲以下にして未だ種痘を受けざる者

第二期種痘を受くべき者

イ、數へ年十歲の者但し數へ年八歲又は九歲の時種痘善感なりし者を除く

ロ、數へ年十一歲にして前號の年齡に種痘したるも不善感なりし者前各號に該當せざるも未だ種痘せず又種痘したるも不善感なりし者は成るべく種痘するを可とす

種痘日割△四月二十日午前十時より三時迄於大石橋公會堂、施行區域大石橋附屬地一圓及分水他山大平山各沿線派出所管內△四月廿一日同上、於海城市民俱樂部、海城南臺派出所管內、蓋平管內は蓋平派出所に於て檢痘大石橋公會堂に於ては四月二十七日蓋平海城に於ては二十八日何れも午後一時より三時迄に於て檢痘すると

鐵嶺景勝維持會
奉天記者團を招待
天長節當日、春酣の龍首山

【鐵嶺】龍首山の春色は來る二十九日天長節頃が最も好適なので景勝維持會では當日奉天記者團を招待すべく近く各社に招待狀を發する筈であるが、記者團の接待として當日驛到着後神社に參拜、自動車で龍首山に登り晝食、自由散步の後龍首山施設の現在と將來に就て充分說明し午後四時公會堂に於て鐵嶺美妓總出の春の踊り、鐵嶺音頭踊り、レビユウ等を實演、六時より萬安に於て在鐵官民有志發起の下に歡迎宴を催すと

全山人に埋る
十五日の日曜、龍首山に押かけた二千人

【鐵嶺】春まだ淺く龍首山に遊ぶは二十七、八日頃を好適としてゐるが花は無くとも綠草は無くとも春に浮かれる人達は鐵嶺唯一の歡樂鄉龍首山を目ざして杖を曳く者多く十五日の日曜日は少年團が實地調査の統計を取つた結果奉天、四平街を始め各地團體を加へて二千人の人出で全山人に埋まり滿鐵蓄音機で團欒の圓陣を作り隨所に集まつて樂しい一日を過ごしたが春淺く花も無いのに此の人出あり春酣となり野に山に綠の色濃く櫻花滿開の頃ともなればどれ程の人出を見るやも知れず山上の賣店は各所とも非常な意氣込みで準備を進めてゐる

安東鎭平銀の廢止
拔打的に斷行せず
關係方面愁眉を開く

【安東】滿洲國財政部の安東鎭平銀廢止が急速に實現されさうな氣配が見えたので瀨之口商議會頭、高橋安取理事長、孫總商會長等は猶豫期間設定の請願を徹底する爲去る十日連袂赴京し岡本領事もこれを援助するため同日新京に赴き財政部理財司當局等と種々折衝して十六日朝歸安したが結局安東日滿財界の主張する最少限度の猶豫期間設定に對しても財政部は確然たる承認を與へなかつた模樣である

安東財界としては鎭平銀は營口の過爐銀乃至奉天、吉林、ハルビン等の舊票と異つて現物貨幣であり山東方面との取引決濟に必要なるは勿論安東における投資は殆んど全部鎭平銀に依つて爲されてゐるので、これを急速に廢止すればこれ等の投下資本は一齊に引上げられる虞れあり取引所關係のみならず安東の經濟界に致命的打擊を與へるので最少限度三ケ年の猶豫期間を置かれるやう重ねて要請したのである、これに對し財政部當局は國幣統一の大方針を動かすことは出來ないが山東商人の資本回收に就いてはこれに代るべき資金を中央銀行より貸下げる等變動を最少限度に局限する策を講ずるが多少の犧牲は已むを得まいといふ意向で猶豫期間に關する言質は避けた

しかし安東側の要望に對しては相當考慮し少くとも拔打的に流通禁止を斷行しないことだけは確かであるといふので關係者は稍愁眉を開いてゐる、なほ財政部當局では近く奉天若くは安東において地方當局と鎭平銀問題に就いて調査協議を行ふ模樣である

營口縣の渡日學事視察員
楊商科中學校長

【營口】奉天省公署教育廳にては省下五十八縣中より二十縣を選拔し一縣一人の學事視察員を擧げ二十名一團として渡日視察せしめることゝなり參加資格は參事官教育局長並に中學校長とし夫々選拔參加方の通牒を發したが之れを受けた營口縣公署にては愼重詮衡の結果楊商科中學校長を參加せしめることゝした

大亞日語學校
開校式擧行

【海城】時勢に伴ふ日語就學熱は海城も又旺盛を極めてゐるが豫てこれ等希望に燃ゆる青年學徒のために準備中であつた大亞日語學校は應募者殺到し二百五十三名に達したので十四日入學選拔試驗を執行し百八十名を三組に分けて許可したので十六日正午より面高〇隊長を初め三十餘名の來賓列席の上盛大な開校式を擧行した、開會と共に滿洲國皇帝陛下の御眞影に三拜した後藤田名譽校長の挨拶があつて加賀美警察署長及平岡地方事務所長並に老教育家宗晋卿氏の祝辭があつた、藤井校主の閉會の辭に散會し記念の撮影をなして祝賀宴に移り午後二時半終了した

表は飾つても
内輪は火の車
四苦八苦の營口大商店

【營口】營口の商店界は沈滯の極に達し疲弊困憊は外觀に現れざるも内部は何れの商店も火の車同樣でさりとて諸交際は今迄の體面上遂に縮小すると言ふ譯にも行かず痛し痒しで踏ん張つて來たがもうどうにもならずと觀念し遂に店員の數を減ずることとし例へば二十名の店員ならば四分の一乃至三分の一を解雇し向ほ其の上に商用電話三個架設は二個に減じ二個のものは一個と經費の節減に努めて居る、尤も大商店連がいつも決濟期前に今度の決濟後は幾軒かの閉店は免れぬと悲觀されてゐても、愈決濟期を過ぎれば悲觀された程の事もなく閉店を見る事實が幾年も繰り返されて居るそこが營口特有の粘り強さで近來の商業不振も何等かの打開策が講ぜられて盛返すものと樂觀的に見る人もあるやうである

合作社座談會

【鐵嶺】愈々繁忙期に入つた鐵嶺縣金融合作社では今春の農耕資金貸出した先立つて農民達の合作社に對する希望或は農民の抱負將來の計畫等に就て腹藏なき意見を聽く爲め十五日午後一時から縣公署會議室において各區農會長の出席を求めて座談會を開催した

遼東號
驛と稅關の連絡を開始

【營口】遼河の南東、稅關より河北營口驛を繫ぐ連絡船遼東號は結氷中旅順に入渠、修理をなし解氷を待つて居たがいよ〳〵營口に回航し十四日より例年の通り南北の往復をなしてゐる、同船は鐵路總局のマークに變更して舊時代の船ながら一寸新しい氣分がする

鐵嶺に憲兵分駐所設置

【鐵嶺】鐵嶺憲兵分遣隊撤廢後當地には憲兵の配屬を見なかつたが昨年守備隊配屬の憲兵が警內に執務し今日に至つたところ今回これを昇格し憲兵分駐所を設置するに決し十日附を以て確定、十五日から旅團司令部跡を事務室とし奉天憲兵隊附屬地分遣隊鐵嶺分駐所と公稱すると公衆電話は三九二番

營口水產市場會社事業說明
松下代表から詳細に說く

【營口】營口水產市場會社は營口有力者の參加を求める爲め一ケ月の創立總會延期を出願し一方十五日午後八時より新市街正念寺に於て事業說明の集會を催した、發起人側より

松下衛次郎氏、古川米吉氏、小川元次郎氏

出席案内を受けたる市中側より

岡、三島、羽村、三井、大塚、田口、新見、深江、田邊、利部、森田、山下、樋口、田村、龜川、夏目、關彝の諸氏外に地事商工係、新聞記者三名、合計二十四名出席

古川發起人の挨拶に松下代表の會社設立の主旨並に事業の有利にして確實なるを從來營口に於いて消費されたる實際的數字統計を擧げて詳細洩さず說明尚ほ渤海に於ける魚族の豐富と將來の鮮魚且つは附帶事業として製氷に冷藏、冷凍等の有利を說き又日滿と連絡をとり大連、奉天、撫順、新京、釜山等の市場會社の贊成を得た等々の說明あり參集者の二、三質疑に應答し午後十時閉會した

採金調査隊
鐵嶺に歸還

【鐵嶺】昨冬以來縣下柴河溝附近にあつて採金事業の訓練中であつた採金調査隊は今夏再び北滿に赴く爲め數日前全部鐵嶺市内に歸還し製糖宿舍を初め各所に合宿して新京本部からの命令を待つてゐるが出發は來る二十七八日頃であらうと

便利になつた
小荷物の配達

【鐵嶺】鐵嶺驛到着の鐵道小荷物は從來到着通知を受けた日から僅かの期間内に驛まで受取りに行かねばならなかつたが今回稅則が改正され到着通知を受けると同時に電話で配達希望の旨小荷物係まで申込めば居留地までは即日配達してくれると、尚近き將來には城内方面へも配達する計畫であるが現在では人員不足のため城内方面の配達は不可能であると

春季清潔法

【鳳城】鳳凰城警察署管内の春季大清潔法は次の日割により施行

自十七日至二十四日 鳳凰城、高麗門、湯山城 檢查は二十五日

自十八日至二十五日 雞冠山、四臺子、秋木莊、劉家河 檢查は二十六日

自十九日至二十六日 林家臺、通遠堡、草河口 檢查は二十七日

旅順放送

▲鐵山要塞司令官は十七日堤參謀中根副官を帶同約一週間の豫定を以て新京に出張

▲出港中の第十五驅逐隊は十五日午後四時歸港東港へ投錨した

▲田中前大連市長は十四日港外饅頭山麓に出漁目の下二尺餘の石鰈十枚を釣揚げたがこれが本年の初釣り第一報である

▲警部補に進級奉天署へ轉じた尾形齊氏は十六日午前六時四十分發列車にて赴任した

▲新任警務局勤務の福田榮一警視は十六日本間高等刑事同伴各方面を歷訪着任の挨拶を述べた

▲關東廳土木課に於て施工中の新市街における步道綠化は既に八分通りの竣工を見せ近寄る花時の壯麗を想はせるに充分である

▲乃木町の愛光寫眞館は今回青葉町元樋口寫眞館跡に移轉從前に倍し業務を擴張撮影に從事する事となつた

▲朝陽に診療所を開設した醫師今村春逸氏は十六日朝同地において死去した旨入電があつた

▲旅順には相當古い五反田杉太郎氏は十五日午後一時半腦溢血の爲め急死した

▲敦賀町四六藤井正一氏妻綾子さん(二八)は十四日死亡

▲天覽試合の滿洲代表柔道指定選士神田久太郎六段は十八日大連出帆のばいかる丸で東上のはずである

▲廿二日午後五時から長崎縣人會では偕行社に於て創立總會を開き會規則を制定終つて懇談會を催すはず(會費五十錢)

採木公司更新問題 今夏中解決か
公司の希望全部貫徹は困難だが 五月中に成案を得ん

【安東】鴨綠江採木公司に關する日支條約は事變後滿洲國が繼承し日滿兩國政府合辦事業として營業を繼續し來つたが昨年九月二十五日を以て條約の有効期間が滿了したので日滿兩國政府は條約を更新して同公司の事業を繼續せしむる根本諒解の下に取敢ず本年九月二十五日までの一ケ年間舊條約の有効を延長した

故に本年九月以前に新條約を成立せしむべく同公司で準備中たまく大川平三郎氏一派の計畫に依る東滿洲人絹パルプ株式會社の原料材伐採地が採木公司が豫定してゐた擴張伐採地である安圖、撫松、濛江三縣である事が判明したので、これが對策を講ずる必要上八木同公司理事長は去月二十日以來新京に赴き取急ぎ同公司の條約更改に關する豫備的交渉を開始するに至り大使館、特務部、滿洲國側外交、實業、財政各部代表者と折衝を重ねつゝあるが滿洲國側の一部には或る遠大なる理想計畫の下に採木公司の解散を主張する人も無いではないが、今日までの經過に依れば同公司の過去の功績と地方的事情に鑑み大體において存續を認むることに各關係機關の意見が一致してゐる、しかし具體的問題になると意見區々で、例へば存續期間は採木公司は二十五年を希望してゐる模樣であるが、結果はそれより短縮されるかも知れず、また東採區域の擴張も東滿洲人絹パルプとの關係上安圖、撫松、濛江三縣の森林のうち鴨綠江に流下し得られる部分のみを採木公司の伐採地とすることに落着くかも知れない模樣である、要するに現在の情勢では安東側の希望を全部貫徹することは或は困難かも知れないが或る程度の制限を受けて早ければ五月中には成案を得て駐滿大使館と外交部の間に條約が成立し暑休前に御批准を仰ぎ得るものと期待されてゐる

國線四月の收入 百六十八萬餘圓
昨年同期より幾分增

【奉天】鐵路總局鐵路收入は目下解氷の過渡期にあるためか非常な不成績を來し四月上旬總收入百六十八萬四千九百餘圓で一日平均十六萬八千餘圓である、これを昨年同期の百六十一萬六千餘圓に比すれば六萬八千四百餘圓の增加で一日平均六千圓の增收を示して居る只貨客の割合を見れば本年四月上旬百十八萬一千餘圓しかないのに昨年同期は百三十萬餘圓で、今年は貨物收入に非常な減收を來して居る、これは何といつても特産出廻り不振に原因するもので世界經濟の影響を深く受けて居る證左である

一方旅客收入においては四十八萬四千三百餘圓で昨年同期の二十八萬九千四百餘圓に比し約七〇の激增を示して居る、これは滿洲の文化的發展を證明するもので人の動きに伴つて起る貨物收入の增加も將來に於て豫想さるゝ譯で滿洲線路の將來には發展の確かな見取りが豫想されて居る

貨物旅客兩收入の割合は滿鐵社線が貨物八〇%以上、旅客一〇%內外に過ぎないに反し國線に於ては貨物七〇%、旅客二〇%餘を示し而旅客收入の割合は增加の傾向にあることは社線と異る大きな點である、只四月上旬に於て貨物收入が昨年同期に比し激減したことは重大な事實である、今四月上旬の成績を昨年同期に比すれば次の如くである(單位圓)

	九年	八年
旅客收入	四八四、三三一	二八九、四〇七
貨物收入	一、一八一、九三三	一、三〇〇、〔…〕
其他	一八、六六八	〔…〕
總計	一、六八四、九三二	一、六一六、〔…〕

洋車夫達の轉向
奉天のバス發展に ボロ買に商賣か

【奉天】附屬地における黃バス、青バスの進出と共に市內を中心に稼いでゐた洋車夫に大打擊を與へ一日僅か三十錢、四十錢の生活費さへ困窮するやうになつたので彼等は早くも車夫から手取早いボロ買ひに商賣換へするものが最近著しく增加した、彼等は天秤棒をかついで裏道路などに出入するので奉天署では諸犯罪防止の見地から一々ボロ買ひに對して……十名づゝ押しかけ……十日から十六日まで續ひ出……買ひが既に四百名を突破……がこの分で行けば千名に……であらうといはれてゐる

代理店と勸誘員 裏面の關係
保險魔事件の取調べに 奉天署愼重を期す

【奉天】保險魔事件の中心人物山形縣生れ市內若松町二十六番地居住大町吉次郎(四二)については引續き奉天署に於いて關係者を召喚嚴重取調中であるが彼は奉天は勿論諸綜各地の同保險會社代理店と關係を結んだ、金額だけでも實に七、八千圓に上るであらうと云はれてゐるが

元來 保險代理店と保險勸誘員との關係は事實上デリケートなもので例へば勸誘員が某人に勸し二萬圓の保險契約をなし千三百圓の第一回拂込みを受け料金を勸誘員が受取つたとすれば勸誘員はこの金を代理店に渡し代理店からは保險會社の本社に送り本社から保險證書を受けこれを被保險人に渡す建前となつてゐるが、勸誘員は第一回拂込金を橫領消費するか又はカラクリをやつて代理店に於てその拂込金を立てかへ本社に送り……

問題は代理店……被害關係はなく……

公衆電話から料金を盜む

不逞鮮人押送

平和な千山
匪賊の巣窟視された山も 全く平和郷となる

【鞍山】南滿の耶馬溪と稱せらるゝ千山地帶は匪賊の巢窟視されてゐるが近年一般に怖れられてゐる、警察署では同山麓部落の視察し示威工作を試むべく……田中、菅井兩警部補以下警官隊が隊伍を整へて千山に……同日夜に入つて歸署したが初めての踏査の結果について……部補は次のごとく語る

千山は靈地として毎年……は日本人の登山者が多……事變後約三ケ年間匪賊……

丹下左膳上映
廿日から撫順で

【撫順】本紙連載小說の……日活超特作の時代劇オールトーキー「丹下左膳」は大連……に於いて白熱的人氣をうけ……よく來る二十日より四……に於いても本社撫順支局……に樂天館に於いて公開さ……

神崎地方係長

奉天署家族會

奉天全省商務 聯合大會開く

大石橋署陣容

醫大勝つ
對奉倶ラグビー

施療の徹底に 腐心す
日赤營口支部

新造警備船 "第七遼河" 十一日に竣く

學校に寄附

鞍山地委會

裏日本航路 河北丸入港

奉天憲兵隊副官

女の部屋 (142)
林芙美子作　一木弾畫

滿洲國體協きのふ "聲明書"を發表
日本體協の不信と欺瞞を完膚なく暴露す

【新京特電十七日發】上海會議の決裂、日本の單獨參加決議に對し終始沈默を守つてゐた滿洲國體育協會は十六日國際競技準備委員會總會の決議に基いて十七日滿洲國體協並びに國際競技準備委員會連名で大日本體協に對し最後的通告文を發すると共に同午後二時左の如く聲明書及び談話の形式により理由書を發表し本問題に對する滿洲國の態度を表明するに至つた

聲明書

滿洲國體育協會が極東大會參加を極力要求せし所以はスポーツの眞精神と極東競技大會設立の趣旨たるアジア青年の親善と競技の興隆に寄與せんとする爲に外ならず、大日本體育協會は我が精神を諒とせられ本目的達成の爲に凡ゆる努力を拂はれたるは我等の齊しく感謝する所なり、然るに大日本體育協會の努力にも拘らず三國の會商は我等の全く豫期せざりし最惡の場合に到達したり、この最惡の場合に直面しつゝもなほ我等は大日本體育協會に全幅の信頼を繫ぎ我等の希望は抛棄せざりき、圖らざりき、**大日本體育協會が我等の信頼と公約とを無視し十五日單獨大會參加を聲明せんとは**、我等は衷心より大日本體育協會の執られたる態度を遺憾とすると共に極東競技大會が政策の爲に無殘にも轉落し我等の意圖する競技精神の大道より遠く乖離するを痛恨するものなり、我が滿洲國體育協會は**大日本體育協會の今回の措置が從來終始變らざる同情と支援とを送られたる友邦日本の純眞無垢の青年の眞精神に背致するものなることを確信し**我等の目的貫徹の日の來るを信じその不合理不明朗なる結果を甘受するものなり、我等は飽くまでも最後の勝利は正義に歸する鐵則を信じ行動するものなることを宣言し大日本體育協會及び極東大會にその猛省を促すと共にこの目的貫徹の爲に友邦日本の絶對的援助と支持とを希望して止まざるものなり

聲明理由書

一、上海會議の結果は既に最惡の場合に到達せるにも拘らず日本體協は一方的に四月十五日附を以て參加の決議をなしたるが三月二日の日滿大會及び第三者代表の懇談會に於ては次の如く道義的公約をなせり

(イ)滿洲國の極東大會參加はスポーツ道より見て天下に一點恥ぢざる當然の要望なるを以て日滿の特殊關係に基き死力を盡し以てその目的貫徹を期し日本より山本代表を比島及び中華民國に派遣し本協會より久保田代表を隨行せしめることゝなれり

(ロ)大日本體育協會の最後的發動は山本代表の運動の結果に基き決すること

右の如くなるにも拘らずその公約を全然無視し山本代表の歸京十數時間前において大會參加を決せることは甚だしき背信行爲と言はざるべからず、而も山本代表が上海に於ての一切の經過よりして比、支の不信義に對しては假令役員は列席せしめるとも選手は絶對出場の必要なしと公表せられ居るに對して全然山本代表の責務と信頼とを無視せる非道徳的態度なりと斷言す

二、三月十三日新京に於て大日本體協代表澁谷竹越兩理事と滿洲國體協代表とが協議の上

(イ)飽くまで協調主義に則り日滿兩國從來の關係に基き一貫不變これが最善の方策に向つて勇往邁進すること

(ロ)萬一最惡の狀態に陷るが如き場合には日本側に於ても重大なる決意をなすに至るも已むを得ざるべし

備考(重大なる決意の解釋については聲明の際新聞記者に對し

"指紋の主"來連
說教强盜の正體を看破した
山口氏滿鐵に入る

久しく東京警視廳の指紋係長として「日本警察の指紋の主」といはれた山口信男氏は警視廳を辭して滿鐵に入社し人事課指紋係主任者として滿洲の指紋事業に盡瘁することになつたが、同氏は十四日來連、十六日より出社して關係各方面に挨拶するところがあつた、如何にも「指紋の主」らしい一風變つた相貌をした山口氏は語る

◇…つい好きなまゝに指紋の仕事に沒頭し十六年間警視廳の指紋係を擔當してゐましたが、初めて滿洲にやつて來ました、警視廳では最初七十萬枚の指紋を集めましたが大震災の時全部燒いてしまひ、その後一心に復興につとめて現在では五十萬枚ほどになつてゐました

◇…警視廳十六年の指紋生活中、最も愉快だつたのは例の說教强盜、妻木松吉を捕へた時で、四年間東京內外に出沒しながらどうしても逮捕されず議會の問題にはなる、警視廳の不信任が叫ばれるといふ時五十萬枚の指紋を一枚一枚繰つて見て遂に妻木だと目星をつけたのです、さう判れば簡單なものでその翌日には雖なく逮捕してしまひました

◇…今までは犯罪搜査上の指紋ばかり取扱つてゐましたが、滿鐵の方は戶籍代りの指紋だから面白いと思つてゐます、內地では滿鐵のやうに指紋の完備した會社はありませんが、外國では鐵道や通信事務などの人事採用に指紋を利用してゐるところが少くなく、殊にサインを排して指紋を證憑とする傾向が强くなつてゐます、日本でも最近印鑑僞造が急激にふえてゐるから指紋の必要が痛感され、一般に普及することゝ思つてゐます(寫眞は山口氏)

蒲〇團長
奉天を通過 新京に向ふ

【奉天特電十七日發】滿洲生命線の護りを雙肩に荷つて畑〇團と交替すべく蒲〇團長は砂風强き十七日午後二時安奉線列車で大島參謀長南口副官以下十九名の幕僚と共に着奉、驛頭には三毛司令官、土

昨夜新京で
懷舊座談會
大島參謀長を迎へ

【新京特電十七日發】蒲本部隊長及びその幕僚は十七日午後七時半着はさで來京するが、同參謀長大島陸太郎大佐は滿洲事變突發當時長春駐在第三旅團第四聯隊長として寬城子戰の第一線に立ち事變最初の赫々たる武勳をたて內地に凱旋したが今回再び蒲本部隊參謀長として來滿を見たので同日午後八時より在鄉軍人團主催となり新京ヤマトホテルに招待、懷舊座談會を開催することゝなつた、なほ蒲本部隊長は十八日午前菱刈軍司令官に着任申告をなすはずである

肥原特務機關長、後宮少將、蜂谷總領事、久米總務廳長、于芷山上將、閻市長その他日滿官民各町內會その他新京より特に遠藤參謀中佐の出迎へを受け驛長の先導にて驛貴賓室に入り出迎へ人の挨拶を受けたが記者團を快よく迎へ

自分は日露戰役當時騎兵中佐で閑院宮殿下の下にありて遼陽、沙河、黑溝臺の戰鬪に參加したが不幸負傷して歸還した、それ以來の滿洲入りである、平和工作の完成されんとする滿洲國にこれから働くといふことは非常に有意義であると思ひ自分を始め將兵みな非常に喜んでゐる、〇團としては滿洲は三度目である、參謀長の大島大佐は事變前まで滿洲に居た、部隊は〇日來るが皆元氣だ、そうして國家のためつくしたいと思つてゐるどうか各位の御援助をお願ひする

と溫顏に笑みたゝへつゝ語り少憩の後午後三時發はさで軍部その他多數の見送りを受けて新京に向つた、蒲中將は十八日更に來奉する豫定である

白系露人路警の函館義捐金
本社奉天支社へ寄託

【奉天特電十七日發】祖國を追はれ王道樂土の滿洲國に安住の地を求め日夜襲ひ來る匪賊と戰ひながら鐵路を死守する白系露人は事變以來日滿兩軍の討匪行に

十名は遙々日本における函館の大火に同情し各自僅かなる俸給から幾分を割いて九十二元五十錢を醵金し錦縣本部よりカルマノフ大將が來奉鐵路總局警務處富永第二課長を通して本社奉天支社に右義捐金を委託した右につき富永處長は語る

奉山警備にある白系露人は事變以來勇敢に活動し昨年も營口支線匪賊襲擊の際の如き昂然賊團に對し幾多の犧牲を拂つて二年後溯ぐましい活躍を續けてゐるこれ等白系路警は滿洲國の生命線を護るに血の滲む行動を續けながらも奉山線警備にある者百八と交戰多數の賊を殪すなど奉山線の今日平和なるは勿論日滿兩軍の力によるものであるがその裏面にはこの白系露人路警の努力が大にある、鐵道の警備から僻陬の地に至るまでこれ等白系路警の警備は實に涙ぐましいまで勇敢に活動をしてゐる、それ等の人々が僅かの俸給中より家族を養ひながら今回の如き義擧に出でたことは洵に感ずべきことである

忠靈塔建設基金
寄附者芳名(四月十七日夕迄の分)

▲金百五十圓 甘井子 竹橋 勝
▲金五十圓 山縣通 濱崎 商店
▲金三十圓 大連石炭商組合
▲金十五圓 信濃町 石川萬次郎
大連石炭商組合從業員二十三名
▲金十圓 黃金町 若木 軍一
▲五圓五十錢 新京軍政部主計課有志一同
▲金五圓 公主嶺 濱本 芳彥
計 金三百十五圓五十錢也
累計 金五千百四十三圓七十一錢也

ち臨時建設部並に工務部の對立によるものと見られてゐるこれに對する今後における善後策としては非常時局に處すべき國策に立脚して區々たる小感情を捨て所內の完全なる連絡統制を圖る上において臨時建設工務兩部より權威者を出して工事上の監督檢査を

嚴重

にするため委員會のごときものを設置して善處すべきことが最も急務なりと認められてゐる、唯茲に製鋼所側として特に困難に遭遇すべく豫想さるゝものは既定計畫たる來月四日の鋼鐵製產に齟齬を來したことでこの點に關しては當局者として愼重の考慮を要するものといはれてゐる

活路を開いて襲來する

製鋼所クラック問題
新たな暗い影
社內における技術者の軋轢で
鋼鐵製產上にも齟齬

【鞍山特電十七日發】昭和製鋼所が昭和十年四月を期し最初の製品を市場に出す大方針を目標として全能力を擧げて建設に努力してきた工場工事に支障を來し延いてその根本方針たる製鋼一貫作業に或る程度の頓挫を來すべく見られてゐた懸延工場のクラック問題はその後技術的立場から種々研究の

結果

當該責任者たる工務部の意見により改修を行ふといふに意見一致し、破損箇所即ち主壓延機械の基礎に生じた極度のクラック並に二十四吋機械の基礎のボルト破損に對してはドイツ人技師の指示に基き大改修をなしつゝあるが、クラックの原因は酷寒季における滿洲の工事に經驗の乏しい施工者によつてなされたもので此の善後處置に對し尙ほ技術的觀念より釋然たらざる者あり、卽ち二

突如

として高橋壓延課長が如上の改造に慊らず辭表を提出するに至り、一方兒玉製鋼課長が東京出張所在勤として決定發表さるゝに及び茲に再び新なる波紋を生じクラック問題に暗影を投ずるに至つた、この間の事情にはかなり複雜なものがあり、詮じ詰めれば社內における技術者間の軋轢卽

劇界昨今

鍵武中興六百年記念に眞山青果氏が書下した『楠公權兵衛』(キング五月號掲載)は國民必讀の感動劇曲と讀書界の人氣を浚つてゐる。

林總裁東上
令孃の結婚式のため
本月二十二日ごろ

林滿鐵總裁は令孃語子さんの結婚式が五月二日東京に於いて行はれるので四月二十二、三日ごろ上京の途に就くべく五月十日までには歸任する筈

七人制大會

滿洲ラグビー蹴球協會では從來春季シーズン・オフたる四月廿九日を期して七人制ラグビー大會を開催して居たが、本年度春季シーズンは從來よりも長期に亙り六月中旬に終了することゝなつたので、本年度は豫定中の二十九日の七人制大會を一時中止することに決定した
尙開催期に關しては球場使用の關係上、關係方面と折衝の上不日發表の筈である

滿洲鉄道早廻り競走
紅班今村選手は一路淸津へ直行か
白班選手は、チチハルへ

【奉天特電十七日發】競走第八日十七日午前洮索線を上つた白班吉田選手は滿洲事變前後の思ひ出を新にし

持前

の馬力に更に拍車をかけ直に引返しの列車で洮遼線を出發午後六時には再び洮南に姿を現したが同驛九時三十分發チチハル行二十五列車に乘り換へ十八日午前七時チチハル着、先着の春日選手にその重責を引き繼ぐ豫定になつてゐる、一方紅班今村選手は新京淸間直通列車中の人となつて午後四時には敦化通化ひた走りに目的地に

驀進

を續けてゐるが、ダイヤ面から察して同選手が一氣に淸津迄直行することは殆ど確定的でその豫想からすれば十八日午前七時二十分には淸津の人となり直に北鮮鐵道管理局との

間に

連絡に乘り込むことが豫想され又この役は十七日午後淸津にある北鮮管理局との間に連絡を取るか、十八日の天候其他に就し詳細に問ひ合せを發してゐる
十七日午後四時現在(紅班)
實走キロ 三四八八、九
走破キロ 二六一三、〇
所要時間 七日一時間
同午後五時現在(白班)
實走キロ 三四六〇、一
走破キロ 二六二三、〇
所要時間 六日十八時五分

同乘の金局長
滔々抱負を說く
十七日吉林にて 紅班今村選手發

第二走者河村選手と更替し十七日午前六時三十分新京發京圖線にコースをとり出發、驛頭には南里支社長始め新京鐵路局員多數の見送りを受けた、このとき鐵路總局新職制によつて新京鐵路局長に就任した金鑿東氏が新任初視察に圖們に

向ふ

のと同車した、新京發車間もなく金局長は左の如く語つた

事變前の吉長、吉敦鐵道はその經營者の私利私慾のため亂雜極まりなく事變後も舊態依然たるものがあつた、今回鐵路總局の職制改正もこれらの惡弊を正すことに大きな眼目が置かれてゐることは明らかで自分ももつと秩序立つた經營によつて新しい京圖線の發展を期したいと思つてゐる、特に京圖線は滿洲の無味な大平原を離れて山あり河ある風光明媚な地を走つてゐるので

將來

觀光客を吸引するやうな施設をなし所謂乘客收入をはかるべきだと考へてゐる沿線住民も平和を謳歌し匪賊の影も薄くただ文化的諸施設の完備と發展をまつばかりだ

このとき既に特產の大集散地下九臺も過ぎて漸く滿洲平原も盡き丘山が視野に地の冬を思はせる、黃褐色の枯野

展開

し始める、吉林盆地その趨をなす土壌を越えて盆地に入る、また大平原だ、滿洲の盆地は矢張り大きい、線路の兩側は丹念に耕された刈り入れ後の畝が春の播種を待ちわびるものゝやうだ、鐵道用地の標柱と悠々腕組みして汽車を眺めてゐる滿人を對照し、また樹上に殘る鳥の巢を奇異に感じつゝ九時三十分吉林に到着した

競走エピソード

鐵道早廻り競走始まつて以來紅白兩班相談役は全く敵同士の形で同部屋にゐるものでも言葉を交す事がなく中立的立場にある審判員加藤弘報係、藁田輸送係兩主任もこれには閉口してゐたが十六日紅白兩班のコースが全く對立的となりお互に相手コースの見究めもつきそれほど自分達のプランを護る必要もなくなつたので始めて打ちとけ、兩班相談役は慰安を兼ねる事が出來たそして十六日夜白班平野、滿、紅班彥坂の各相談役は久しぶりに麻雀會を行つたが白班參謀の敗北に彥坂君すつかり氣をよくして「もうレースも勝てるぞ」とひとりで威張り出し依然鬪志だけはお互に滿々と漲らせてゐる

◇

早廻り競走所要時間豫想投票の締切りが近づくとともに鐵路總局への問合せが殺到してゐる、このうち成るほど、と思はれる質問を紹介する、これは平野相談役に來たもので電文は

雄基發十四列車は上三峰にて朝開線二百五十列車に接續するや否やといふのである、事實兩線列車時刻表では僅か二分の差でその接續は不可能になつてゐるがこれは朝鮮滿洲との時差一時間を考へない場合で北鮮線は新鮮時間を使用してゐるから實は連絡に五十八分間の餘裕があるのである

交通安全協會
第一回幹事會
協議事項三つ

さきに組織された官民合同の交通安全協會では來る二十一日午後一時から第一回幹事會を大連驛講堂において開催することゝなつた、協議事項は

一、花見時の交通雜沓期を控へて大々的交通安全週間デーを催すこと
二、自動車運轉手試驗に際し協會より試運轉の車を貸與(二圓)で貸與する件
三、現在寺兒溝の手挽車收容所は滿電より立退を要求されてゐるので、新らたに收容所設置に關する件
右に就き岩井大連署保安主任は十六日關東廳を訪問打合せたが五月一日から實施される工場取締規則施行細則に關しても種々打合せて歸連した

トロツキー氏
巴里郊外から行方を晦す

【パリ十六日發國通】スターリン氏との確執から國外に追はれ、不遇の漂泊を續つてゐたトロツキー氏が意外にもフランス國內に潛入してゐた事が最近に至り暴露したのでフランス右翼各紙は一齊に筆を揃へて政府攻擊の火の手を擧げるに至りパリ近郊バルビゾン附近に寓居を構へて隱棲中を嗅ぎつけ發見されるに至つたトロツキー氏は餘りにも騷ぎが大きくなつて來たため十六日未明夫人同伴カーテンを深く垂れた自動車に乘り祕に寓居を引拂つて何れかに行方を晦ました

傷病兵來連

二十日午後四時四十分大連驛着列車で傷病兵〇〇〇名奉天より來連の豫定

大谷海軍中佐
ナポリで自殺

【ナポリ十六日發國通】駐伊大使館附海軍武官大谷雄介中佐は、本日當地ホテルの寢室にて縊死を遂げた
【ナポリ十六日發國通】縊死を遂げた大谷海軍中佐は十六日午後當地ホテルに投宿幾分疲れた面持であつたが自室に引籠つたまゝ外出の氣配もなく午後八時頃ボーイがドアをノックして入り、タオルをシヤワーにつなぎ縊死を遂げてゐるのを發見した、約二時間を經過したものと觀られ遺書の如きものはなかつた

お寺に强盜

【奉天特電十七日發】十七日午前四時半頃第三署管內小南關華嚴寺に二名組の强盜が侵入し、僧侶を脅迫の上麻繩で縛り上げ大洋七百元と貴金屬二、三點を强奪して逃走したので目下犯人嚴探中

近藤遞信局經理課長が犬養首相祕書を拜命する直前、臺灣遞信局總務課長だつた時のこと、如何にも太つ腹の氏らしい豪快な逸話がある。

◇……

それは淡水、福州間の海底電線が無法にも切斷されたので復舊交涉に上海に赴いたが、重光代理公使等は支那側に翻弄されてトンと埒があかぬため業を煮やした氏は公使館員が止めるのも聽かず直接談判すべく南京に乘込んだ。

◇……

そして蔣介石に面會した際、英語で話すか、それとも佛語にするかと質ねられたので、グッと癪に障つて「我々は立派な言葉を有つてゐる、それに貴方でさへさやうな不見識なことを口にされるのは不思議だ東洋民族が毛唐に舐められる所以である」と一本やりこめた。

◇……

ところが流石に蔣介石、この言葉がバカに氣に入つたものか盛んに御馳走し、要人達にも紹介して吳れた上「通信機關を破壞したのは此方が惡い」と二つ返事で復舊を承諾。

◇……

かくて男をあげた近藤氏は遞信局から「どこでも好きなところを二ケ月遊んで來てよろしい」といふ慰勞休暇が出て支那各地を視察して步いたが、隨分と愉快な旅行だつたに違ひない。

長崎鹿兒島行
大連より 千歲丸 (每十日目出帆) =九州への最短連絡航路=

大連發 四月廿日午前十一時 九番バースより出帆
長崎着 四月廿二日正午
鹿兒島着 四月廿三日午前十時

	長崎	鹿兒島
一等	三二圓	三八圓
三等甲	一七圓	二〇圓
特別三等寢臺室	一五圓	一八圓
廣間ソーファ附室	一四圓	一七圓
三等乙	一二圓	一五圓

近海郵船代理店 日本郵船大連出張所 電三七三九・七八四六 丸二商會(電四二四六・五八八八) ジヤパンツーリストビユロー 電四七一三・五五五四

南蠻彩船 (105)

鈴木氏亨作
布施長春畫

道中(五)

「五右衛門か!」
ぴよつこり坤齋が、つまらなさうな顔を出した。
「先生、いゝところへ歸つてくれた。俺これから、紀州路へ出かけようかと思つてゐたんだ」
「そりやまた何故だ?俺こんな馬鹿を見たことはねえ」
「ぢや、楓さまはたうとう見つからずか!」
「さうよ。して、楓が紀州路へでも逭げたと云ふわけかな?」
坤齋は、旅に疲労た軀を、またうるさいことが起きたと云ふ風に、澁面つくつて上つて來た。
「これだ!」
五右衛門が、奉書にかいた手紙を出して見せる。
「おゝ、亞禮奈檬!亞禮奈檬が御座らしたな。こりやさんでもねえことをして了つた。お前か俺か、誰か一人ゐりや、こんなことにならなかつたらうが、後悔は先に立たず。つまられえずかを喰つちやめ、いまごろは死にかけた鮒のやうに、寒空へ眼を向けてアップアップしてゐるかもしれん。アッハッハ……」
「時に先生、幻術ぢや腹もふくれねえし、今夜は馬鹿に冷える。それに助左から頂戴した赤目、青目の壺もそのまゝだ。どうなつたか調べなくちやならねえし、その上で紀州へ發つなり、明日にするなり定めなくちやならねえ。一つ土間の切爐に焚火でもして、温もりながら、久しぶりで、熱燗で頂戴するといたしたう御座るな」
「酒はあるかな」
「少し、殘つてゐるでがせう。でなくも、奈良の町までは、ひとッ走りだ」
「さうだ。お前が焚火をするがいゝ。その間に俺が、壺を一目見てくるとしよう」
「ようがせう」
坤齋は、戀人にでも會ふやうに立つて行つた。

――――

つた」
ぶつ〳〵云ひながら、奉書を見てゐたが、
「さうだ。かうなりや節分までは待つてゐられねえ。一刻も早く紀州路を追ひかけるとして、直ぐ出かけるかな」
「氣の早い先生だ。一體、今日までどうしてゐなさつたのだ」
「楓を追分で見失つてからは、しかたがねえから、浪花へ行つて助左の樣子をしつかり探つて來た。して、お前は、いつ歸つて來たのだ」
「たつたいまです」
「それまで何處を、ほつつき歩いてゐた」
「木津から玉水を廻つて、もしやに引かれて、楓が京へ拔けはしまいかと探して行くうちに、途中で庄右衛門の奴が、跛を曳き曳き歩いてくるのに出會したんだ。野郎懷の中を見ると、ぎつしり胴卷に入れてゐるらしいから、後をつけて行つて、伊賀の上野宿で先生から傳授された幻術の一手、百兩の路金をまんまと頂戴して來やした
彼奴、伊勢參宮としやれこんだものらしい。これがさうだイ」
腹に卷いてゐた胴卷ごと、どだりと放つた。
「いつあ豪儀だ。庄右衛門の奴

現代(五月號)

現代五月號は別冊弘法大師傳を附錄とした特別號で六十錢、弘法大師傳の筆者は文學博士中村孝也氏一千百年大遠忌を記念するには好箇の文獻だ、景氣研究所の勝田貞次氏と兜町の金融調査部の高橋朝治氏の擔當「戰爭を語る座談會」其他では「大東京案内」賀川豐彦氏のフキリッピン紀行「內田信也氏に非常時海軍問題を聽く」「日本航空輸送の現狀」「非常時日本の燃料問題」志士沖禎介氏の嚴父の亡き愛兒禎介氏追憶記「友松圓諦氏に人生問題を聽く」永戸俊雄氏の「歐洲の花形政治家ドルフス宰相の全貌」等々、連載の軍事探偵秘錄(山根倬三氏)

雄辯(五月號)

雜誌「雄辯」は來る四月廿九日報知新聞と協同主催の下に全國青年雄辯選手權大會を開催する、五月號にはその各府縣代表選手名が發表さる、前號よりの「政黨解消是非」の大論爭につゞいて特輯「惱める青年と語る」「大學を出て自力奮鬪の人々」の特輯と相對照して青年諸君には他山の石たること頗る多い、呼物の學生對抗大討論は「女性が職業戰線に進出の可否」拓大と青山學院の顏合せである、其他「新時代五分間演說例」「加藤鶴見兩氏を中心とする雄辯研究會」「日本婦人の貞操問題」(大日本女子大校長井上秀子)「讀上公開演說大會」等々、井上劍花坊氏の「初心者川柳講座」

少女俱樂部(五月號)

少女俱樂部の五月號は「樂しい修養會」「子驚父驚」佐藤紅綠の「朝日の如く」の二篇が加はつた、橫山美智子の「教の紅薔薇」池田宣政の「少年東郷平八郎」鶴見祐輔氏の諸國少女物語「ルイズの奨額」吉屋信子氏の「あの道この道」附錄は「巡禮お鶴」